

三省堂編纂所

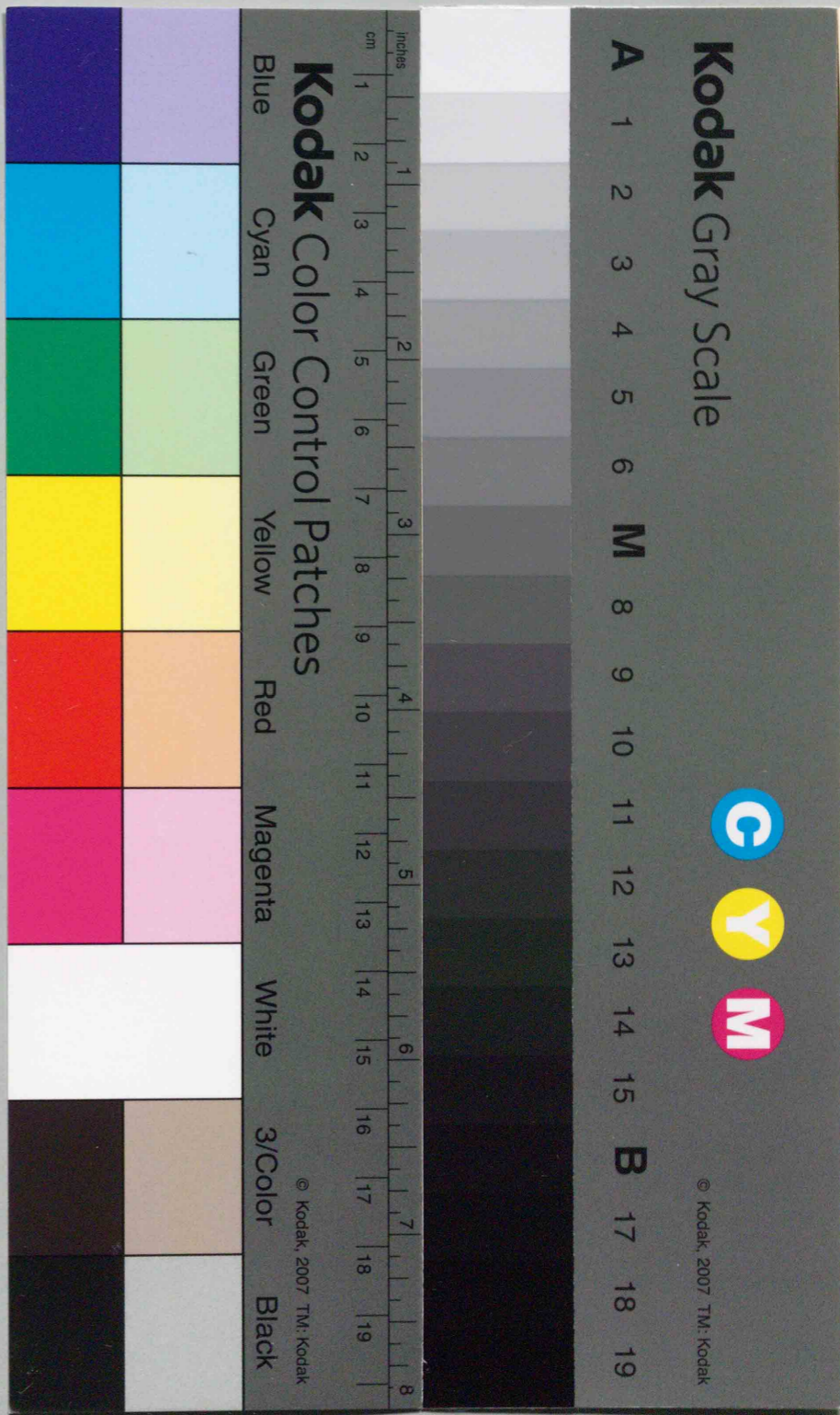
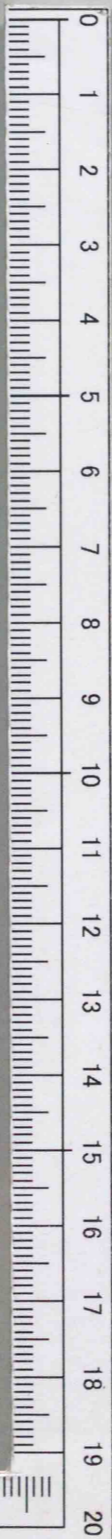
師範教科
最近世界地理

全

(三訂版)

三省堂株式會社
發兌

Small label on the spine of the book.



42917

教科書文庫

4
293
51-1917
20000
40715

Kodak Gray Scale

A 1 2 3 4 5 6 M 8 9 10 11 12 13 14 15 B 17 18 19



© Kodak, 2007 TM: Kodak



資料室

375.9
S414

日二十月二年六正大
濟定檢省部文

纂編所輯編堂省三

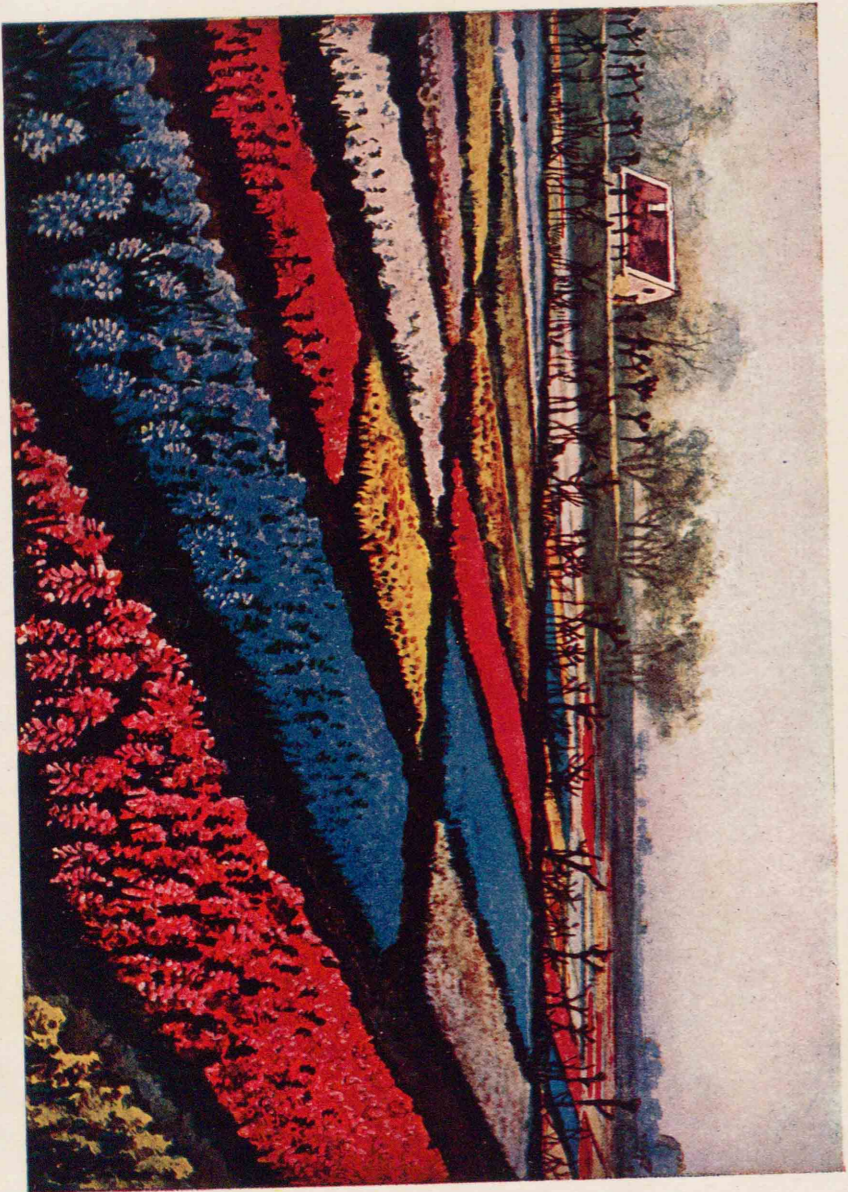
科教範師
理地界世近最

版訂三

全



社 會 式 株
兌 發 堂 省 三



和蘭の花井園

廣島大學圖書印

廣島大學
教
40715
圖

辯言

本書は、文部省所定の師範學校教授要目に則り、最近の事實に基きて編纂したるものにして、別著師範教科最近日本地理及び、師範教科最近地理通論と脈絡一貫し、最近世界地圖とは、相俟ちて双翼の關係を有するものなり、本書の編纂に際し、意を用ひたる點は、大要左の如し。

一、地名の稱呼を始め、其他諸般の點に於て、專、小學地理との聯絡に意を注ぎたり、されど徒らに反覆の弊に陥らんことを慮り、同一の教材に就ては内容の程度を高め、且必要と認むる他の教材を増加し、地理教授の眞價を、遺憾なく發揮せんことを期せり。

一、滿洲地理は、要目の示す所に従ひ、之を日本地理の終りに加ふると共に、東蒙古をも滿洲地理に附説したり。

一、各洲に於ける地勢、海流、雨量、氣温及び人種、人口、宗教等の分布は、最近世界地圖に掲載したるを以て、重複を避けんが爲、本文中には之を挿入せず。

一、挿畫の選擇に留意すると共に、其數を増加して觀念の構成に便ならしめ、主要都會圖は、悉く石版彩色刷を用ひたり。

一、地名の左側に記したる數字は人口にして、萬を單位とし、二十萬以上の都邑のみに之を記載したり。

一、距離は日本里を以て示し、尺度は日本尺によりたりと雖、鐵道、航路等には哩、哩を用ひ、溫度は攝氏によれり。

一、統計は、其種類によりて、最近の數量或は最近數年間の平均數量を採れり。

一、卷末に索引を附して、搜索研鑽に便ならしめたり。

本書は、時勢の進運に伴ひ、第三回の改訂を加へたり、斯く逐年改善を見るを得るは、教官各位の有益なる注意に負ふ所多し、謹みて茲に感謝の意を謝す。

大正五年初冬

編者識

教師範 **最近世界地理**

目次

第一編 亞細亞洲

總說

各說

支那	八
亞細亞露西亞	二
亞細亞土耳其及亞刺比亞	六
イラン地方	三
印度	三
印度支那	六
馬來諸島	四

第二編 歐羅巴洲

總說.....四六

各說.....五三

歐羅巴露西亞.....五三

スカンデナヴィヤ半島.....六〇

丁抹.....六三

獨逸.....六五

奧地利洪牙利.....七三

瑞西.....七六

佛蘭西.....七九

白耳義.....八六

和蘭.....八八

英吉利.....九一

イベリヤ半島.....九六

伊太利.....一〇一
バルカン半島.....一〇八

第三編 亞弗利加洲

總說.....一一三

各說.....一二七

北部地方.....一二七

東亞弗利加.....一三三

南亞弗利加.....一三四

西亞弗利加.....一二七

近海諸島.....一九九

第四編 北亞米利加洲

總說.....一三三

各說.....一三七

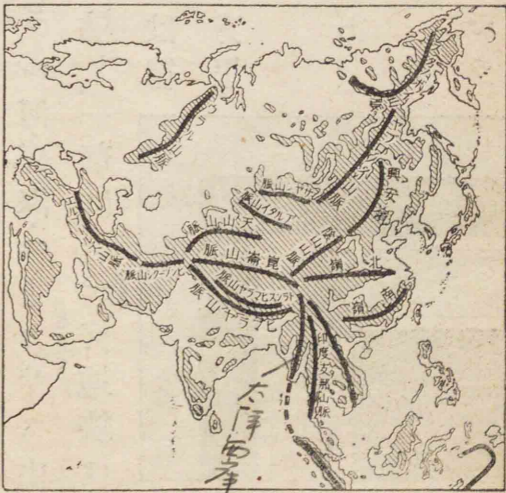
加奈陀	一三七
グリーンランド	一三七
亞米利加合衆國	一四四
墨西哥	一五七
中央亞米利加及西印度	一六〇
第五編 南亞米利加洲	
總說	一六五
各說	一七〇
西北部諸國	一七〇
南部諸國	一七四
伯刺西爾	一七七
北部諸國	一八〇

第六編 大洋洲

總說	一八二
各說	一八三
オーストララシヤ	一八三
太平洋諸島	一八九
第七編 兩極地方	一九四

圖 亞細亞洲の山系

ヤ山脈並び連り、東走せる崑崙山脈と相對して、其間に西藏高原を挟む。崑崙山脈の東部は、又數派に分れ、印度支那山脈、北嶺及び陰山、興安嶺等の山脈となる。東北には、天山、アルタイ等の山脈相連りて、タリム盆地、蒙古高原等を圍み、更に延びてヤブロノイスタノボイ等の山脈をなす。西方にはヒンヅークシエルプールズ等の山脈ありて、イラン高原の北縁をなし、其餘勢は、小亞細亞高原となりて歐洲の山地と連れり。



水系 河川は、多く中央高地に發して四方に流る。北斜面には西比利亞平原ありて、オビ、エニセイ、レナ等の河川此を

圖 羅馬の山頂

同斜面の大河が多く、双子流をなせるは、本洲の一特長にして、即ちオビ河とエニセイ河、黄河と揚子江、アマプトラ河とガンジス河、アマ河とシラル河の如き皆此例なり。



流れ、東斜面には黒龍江、黄河、揚子江及び珠江等ありて、其流域中に支那平原を開く。南斜面には、ブラマプトラ、ガンジス、インダスの諸河ありて、下流はヒンドスタン平原をなす。西部は廣き窪地にして、裏海、アラル海、バルハシ湖等の鹹湖多く、又アマ河、シル河等の内地河あり。

海岸 海岸の屈曲は北方に少く、南方に多し。北氷洋岸にては、タイミル半島、オビ灣等の出入稍著しく、東部はベーリング海峡によりて太平洋と通ず。太平洋岸にはカムチャッカ半島、樺太島、朝鮮半島等ありて、日本列島と共に數多の海灣を作り、西南の印度支那半島は、其一部特に突出して馬來半

圖 亞細亞洲の地相

島となり、馬來諸島と共に南支那海を圍み、又狭きマラッカ海峽をなす。印度洋岸には印度半島ありて、ベンガル灣と亞刺比亞海とを分ち、其西に亞刺比亞半島出でて、波斯灣と紅海とを分つ。西部には小亞細亞半島ありて、地中海・多島海及び黒海を分てり。

斯く沿岸に出入多ければ、假りに亞細亞洲と等積の圓を作るときは、實際の海岸線は、其圓周の三倍に餘れり。

氣候 面積の廣大なると、地勢の複雑するとにより、氣候は各地大に異り、西南部は炎熱寡雨なりと雖、東南の沿海地は、溫和

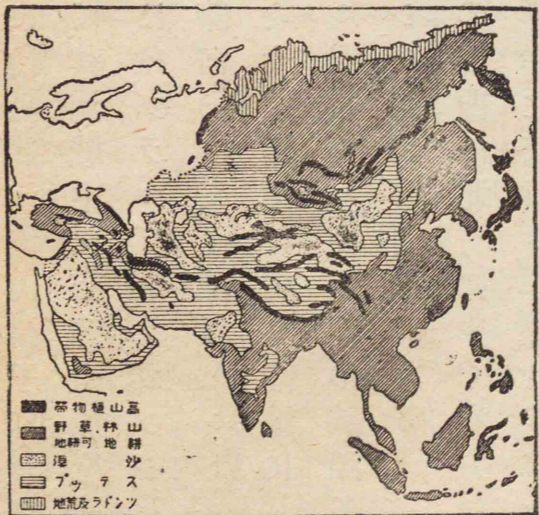


圖 北部の森林(西比利亞)と南部の村落(錫蘭)



にして雨量に富み、内部は概々大陸性にして、寒暑の差著しく、北部には、世界最寒地の一に數へらるゝ所あり。されば、西部より内部に互りては、沙漠となれる所多し。

生物 生物は氣候に應じて種類甚だ多く、南部は熱帶植物叢生して、香料の産多く、虎・象・犀・猩々・大蛇・鱷等棲息し、又孔雀の如き美禽あり、南部より東部に互りては、米・茶・綿・桑等の農産多しと雖、中部・西部には草原・沙漠多く、北部には針

葉樹林ありて毛皮獸に富み、極北の地は植物稀にして、只白熊等の動物を見るのみ。

産業 南部及び東部には農業盛にして、西部及び内部の地方には、牧畜行はる。鑛物は少からざるが如しと雖、石炭、鐵等の採掘尙多からず、從て工業は、一二の地方を除く外、概不振の狀態にあり。

交通 印度・日本等には、鐵道頗る整備し、又西比利亞鐵道は、滿洲・朝鮮に於ける我が鐵道と相俟ちて、世界交通の幹線をなすと雖、内地の交通は概不便にして、所により橈駱駝等の助を借ら

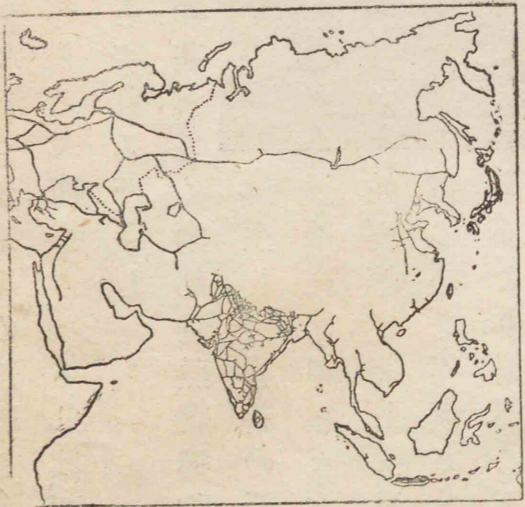


圖 亞細亞洲の鐵道系

ざるべからず。海運は近時次第に進歩し、我國及び歐米船舶の來往頗る繁く、水陸電線の利便も次第に加はれり。

住民 本洲の住民中、大部を占むるものは、亞細亞人種にして、西南部には歐羅巴人種多く、其他南方の一部及び東南部の諸島には、海岸島嶼人民も住居せり。

宗教は、種族によりて多少の差異あり。佛教は、主として東部及び東南部に行はれ、印度教は多く印度の民に信ぜられ、回教は西南部の地に流布すと雖、近來移住したる歐洲人は、基督教を奉じて、益其布教を勉む。

國狀 本洲は、已に數千年の古に於て、文化著しく開け、世界の大宗教は、總て此に起りたりしが、中古以來、進歩の遅々たりし爲に、現今其大部は歐洲人の勢力に歸し、猶二三の獨立國ありと雖、強勢なるは獨我が帝國あるのみ。

各説

支那

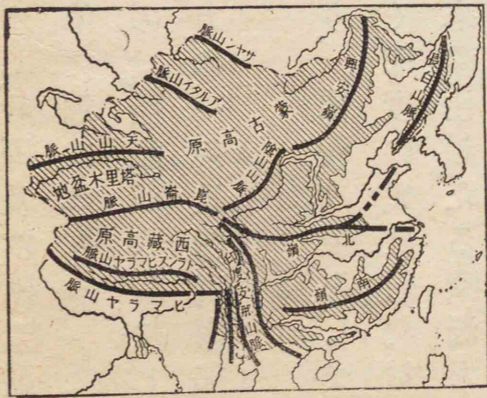
四隣海 洋黃海 東支那海 南支那海
邦土日本 亞細亞露西亞 アフガニスタン 印度 印度支那

支那(中華民國)
我が條約國
面積約七十一萬方
里
人口約四億三千萬

北流及び南流する河
川は只上流を此國に
存するに過ぎず

支那の
山系

地文 支那は世界の大國にして、其面積我國の十四倍に餘れり。國の西部には、山脈高原多く、大部は土地高しと雖、次第に東方に向て傾斜し、廣大なる平原をなせり。河流は概三方に分流す、就中東斜面には、黒龍江・黄河・揚子江・珠江等の大河多く、又内部には、タリム河・伊犁河等の大なる内地河あり。海岸線は、面積の割合に短く、黃海には、遼東半島・山東半島出でて渤海灣を抱き、東支那海には、舟山列島・杭州灣等



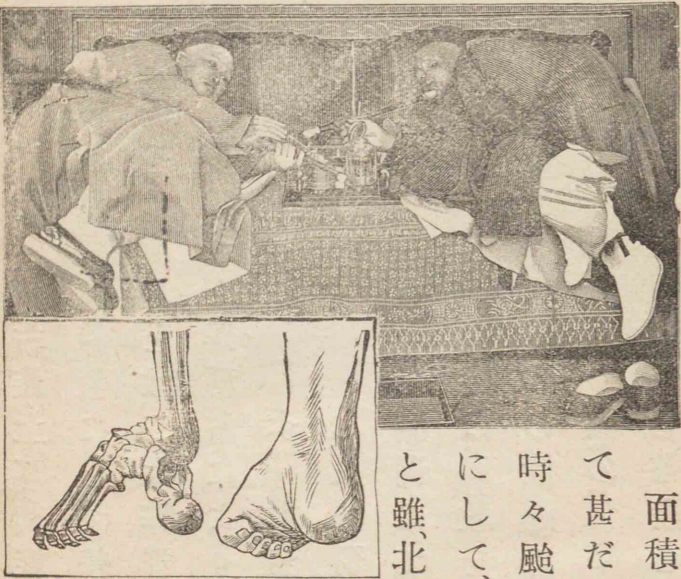
の外に小き屈曲多く、南支那海には、廣東灣・雷州半島及び海南島等ありて、其陰にトンキン灣あり。

面積廣きが故に、氣候は所によりて甚だ異り、南部は高温多雨にして、時々颱風の害を被り、東南部は溫和にして、殆ど我が西南部の氣候に類すと雖、北部西部は、寒暑極端に走りて降雨少く、爲に高原地方には不毛の地多し。

人文 住民甚だ多く、世界總數の約四分一を占め、又海外に出稼するもの多し。住民中、最重要なるは漢族・通古斯

阿片喫
烟と畸形の足

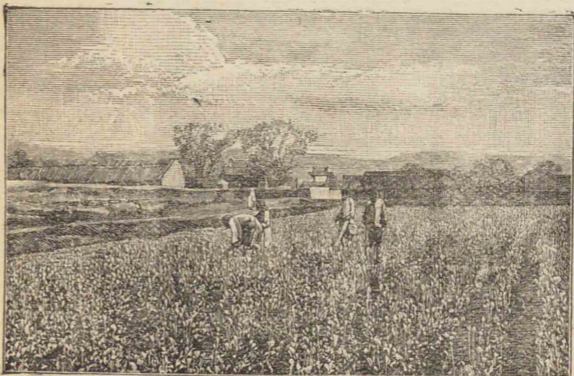
普通に支那人と呼ぶ
は主として漢族に對
しての稱呼なり
肉體を露出せざると
生水を飲まざるとは
此國の美風なり



支那語にも方言は甚だ多く本部のみにては數十種の多きに及ぶといふ

喇嘛教は佛教より轉化せし一種の宗教にして其首長は政治上にも頗る勢力あり

阿片原料の栽培

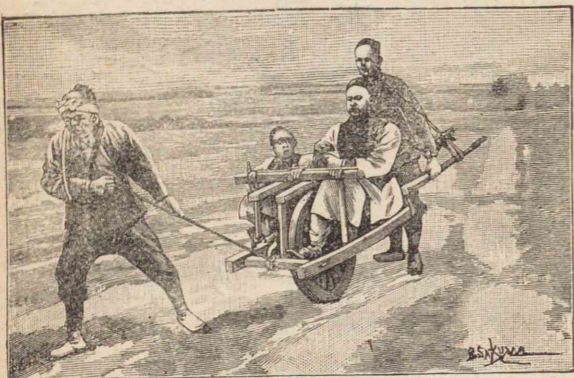


族にして、此他、蒙古族、土耳其族及び少數の西藏族、苗族等あり。漢族は忍耐節儉にして營利に長ずと雖、男子の阿片喫烟と、女子の纏足とは、二大弊習なり。漢族は支那語を用ひ、漢字を使用すと雖、種族によりて全く言語及び文字を異にす。本部の民は專、儒教、道教、佛教を奉じ、又關羽を崇む風習を存す、西藏、蒙古、滿洲にては喇嘛教盛にして、新疆地方は回教を信ず。教育は近時漸く改良の機運に向ひ、各種の學校を設け、且多數の留學生を海外に送り、日進の智識を啓發せんとするに至れり。産業は、中部以南の地方に米、茶、綿、甘、蔗、糖、阿片等の農産多く、養蠶亦盛に行

世界に於ける生絲産額の比較

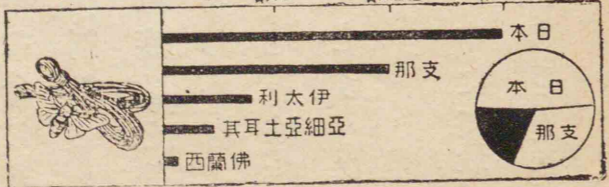
手車に乘りたる狀

- 1 北京奉天間
- 2 北京漢口間
- 3 北京張家口間
- 4 天津浦口間
- 5 青島濟南間
- 6 上海江寧間
- 7 佛領印度支那雲南間



はれ、北部は大豆、高粱等の産に富む。豚は重要家畜にして本部、滿洲に多く、高原地方にては、羊、馬、騾、駱、駝、犛牛等を飼へり。鑛物は鐵、石炭等に富めるも採掘は未だ盛ならず。製造品の主要なるは、製鐵、製絲及び綿絲紡績にして、絹織物、陶磁器等の産も亦少からず。貿易は未だ盛ならずと雖、多く生絲、茶等を輸出し、金、巾、阿片等を輸入す。

交通は、近時鐵道稍發達し、其主要なるは、滿洲に於けるもの、外、京、奉、京、漢、京、張、津、浦、山、東、滬、寧、雲、南等の諸線あり



粵漢鐵道は其中の
重なるものなり

と雖、多くは外國人の經營に屬し、目下敷設中のものも少からず。沿海及び河上の水運亦便なりと雖、外國人概之に従事し、日本の勢力は頗る優越なり。

内閣は外交、内務、財政、教育、海軍、陸軍、農商、司法、交通の諸部ありて各部の長官を總長といふ

此地は世界の古國なりと雖、屢、王朝を變じ、近年革命の亂起り、清帝の位を退くに及び、新に國を建て、共和制を採り、大總統を擧げて國政を統轄せしめ、内閣の各部は庶政を分掌す。地方は、本部(省十八)、滿洲(省三)、新疆(省一)を直省となし、各省に省長、督軍を置き、藩部と稱する蒙古、青海、西藏等の地方は、政治上の關係固からず、外國の勢力次第に加はらんとす。陸軍は未だ統一せる軍制なく、海軍も亦微弱なり

地方 支那は土地廣く、之を數多の地方に分つ、其中にて最、重要なるは支那本部にして、所々に外國の領土及び租借となれる地域あり。

清朝の末年新式常備軍の編成に着手せしも完成に至らずして革命の亂となれり

北 京 京 雜 景

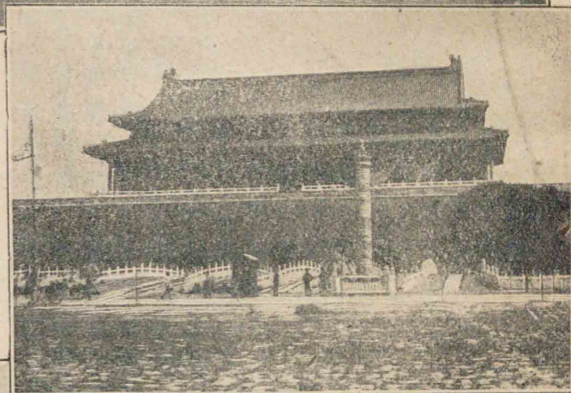
天 壇



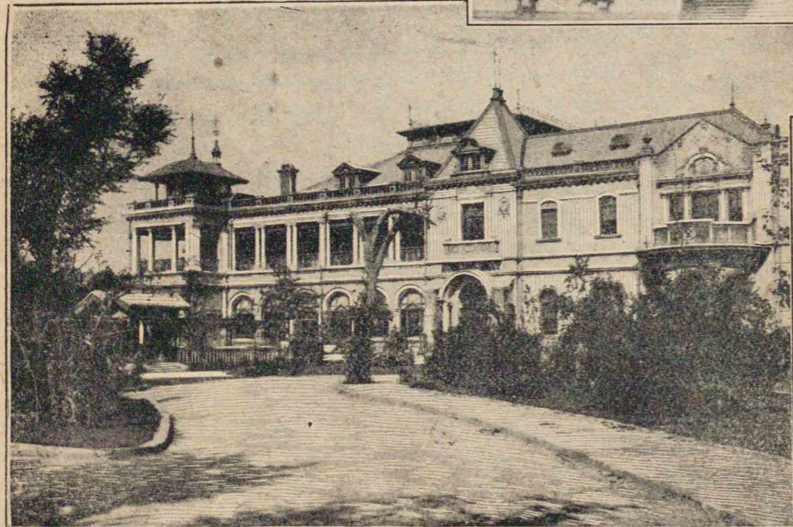
五 塔 寺



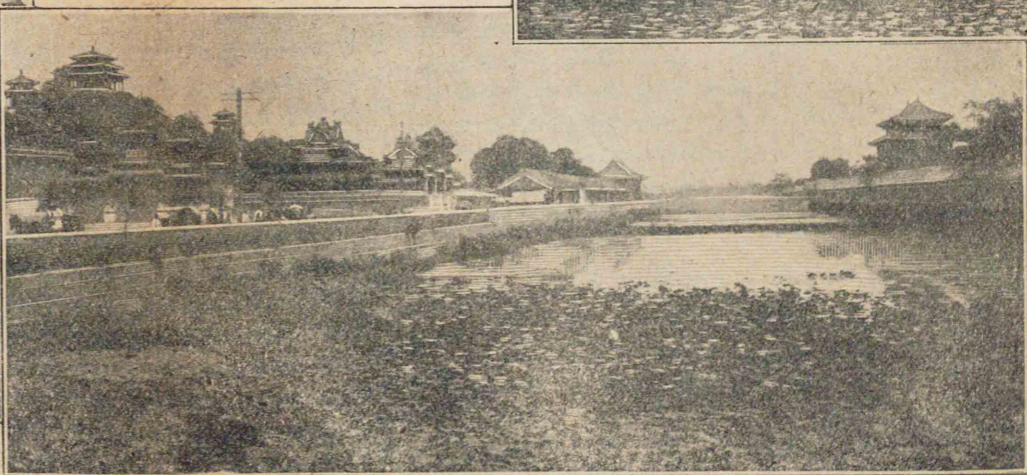
北 京 の 外 壁



天 安 門 (舊 皇 城 の 正 面)



日 本 公 使 館



景 山 の 光 景

地方 支那は土地廣く、之を數多の地方に分つ、其中にて最、
 重要なるは支那本部にして、所々に外國の領土及び租借と
 なる地域あり。

支那本部
面積約二十六萬方
里
人口約四億

天津の
日本居留地

北京は遼金元明清
等の舊都なり

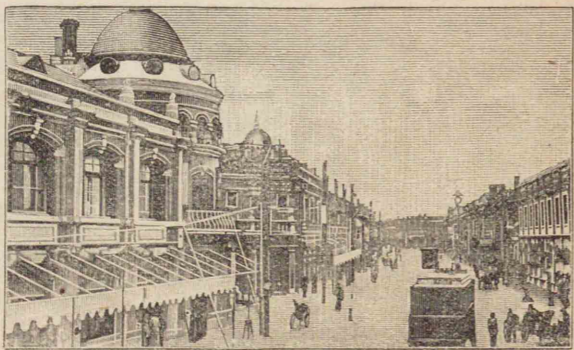
天津に我が總領事館
あり

一 支那本部

北部 直隸・山東・山西・河南・陝西・甘肅の
六省にして、大部は北嶺と陰山山脈と
の間に位し、黄河・白河等此を流れて、下
流に廣き平野をなす。

首府北京は、市外に城壁を繞らし、廓
内を内外二區に分つ、内城には、舊皇城
を始め官衙多く、我が公使館も此にあ
り、外城は市街不潔なれども、商業盛な
り、多くの鐵道市を中心として諸方に
通ず、西南の保定は名邑にして、西北の張家口は蒙古に對す
る要地なり。

天津(直隸省城)は白河の畔に位し、北部第一の貿易港なり、冬季



大運河の大部は隋の煬帝の開鑿する所なり

萬里長城は秦の始皇帝の修築せる所にして延長凡八百里あり 秦皇島は開港場

山海關

黄河は水流急にして古來屢々水害を起し河道も幾回か變遷せり此支流に汾水渭水洛河等あり流域廣しと雖舟楫の便極めて少し 濟南芝罘に我が領事館あり

凍結の憂ありと雖、交通上の要衝に當り、大運河も此に會す。開平は、石炭の産に名高く、山海關は滿洲通路の要地にして、萬里長城此より起る、此近傍の秦皇島は、灣内第一の良港なり。

黄河の畔にある濟南(山東省城)は鐵道の要地にして、名高き泰山此近傍に聳え、曲阜には孔子の廟あり。周村は炸蠶業の中心をなし、芝罘は凍港にして、關東州との關係深し。

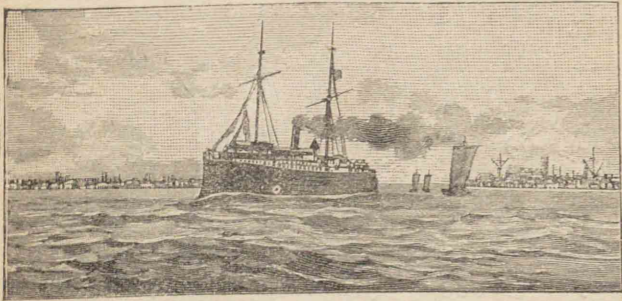
膠州灣は、もと獨逸の租借地にして、其港市を青島といひ、軍港と商港とを兼ねて、東洋經營の根據地をなし、山東鐵道を濟南に通じて、津浦鐵道と聯絡せしめ、又博山等の採



膠州灣の青島

揚子江の入口

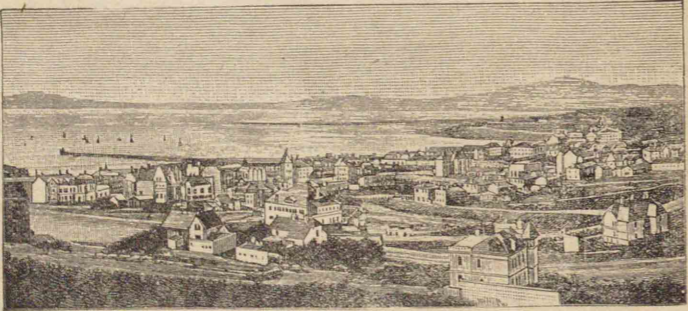
河南は東周・後漢・三國魏等の舊都なり 西安は漢・隋唐の舊都なり



炭をなす等、其勢力甚だ大なりしが、今は我軍の占領する所となれり。北岸の威海衛は、英國の租借地なり。

開封(河南省城)は黄河の屈曲點に位し、古來屢々洪水の害を受け、河南は古の洛陽にして、西安(陝西省城)は昔の長安なり、共に歴代の舊跡多く、蘭州(甘肅省城)は西部交通の要路に當り、太原(山西省城)は東部と鐵道の便あり。

中部 北嶺と南嶺との間にある江蘇浙江、安徽江西湖北湖南四川貴州等八省の地に



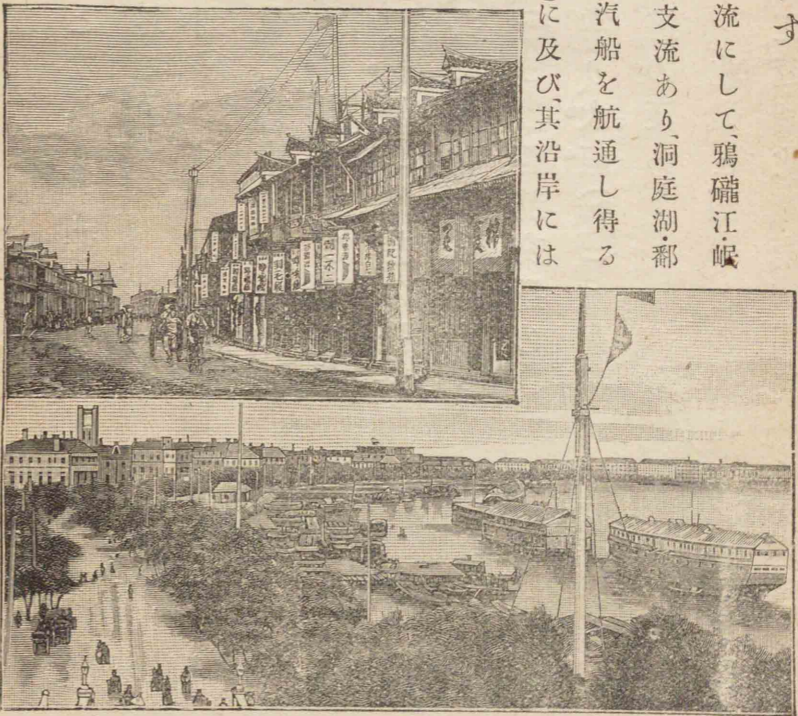
して、揚子江此を貫流す。

揚子江は、世界第四の長流にして、鴉礪江、岷江、嘉陵江、烏江、漢江等の支流あり、洞庭湖、鄱陽湖の水も之に注ぐ。汽船を航通し得ること四百里、江口宜昌間に及び、其沿岸には開港場甚だ多し。

江口に近く、黄浦江に臨みて上海あり、東洋第一の貿易港にして、生絲、綿、茶等の輸出多く、近時綿絲の製造盛なり、下流の吳淞は其副港をなす。江

上海の埠頭と支那人街

上海に我が總領事館あり



江寧は三國の建業明の應天府にして我が領事館あり

上海の外鎮江、江寧、蘇州は共に開港場なり

蘇州は吳の舊都にして名高き姑蘇山あり我が領事館も此にあり

漢陽の大別山より漢江及び漢口の市街を望む

九江より南進する九淨鐵道は我と借款關係あり

蕪湖、安慶、九江等は共に開港場なり

杭州に我が領事館あり



を上げれば、鎮江、江寧等の港市あり、江寧（蘇州）は一に南京と稱し、嘗て帝都たりし所にして、市街雅趣に富み、陶磁器、織物等を産す、鎮江は織物の産多く、大運河は、此を過ぎて南に通ず、其畔に蘇州あり、絹織物を産し、附近は養蠶盛にして、無錫は其市場をなす。杭州（省浙江）は絹布の産多く、海岸に寧波、温州等の港市あり。江畔の蕪湖、安慶（省安徽）は、共に港市をなし、徽州には墨の名産あり。九江は茶の輸出盛にして、南昌（省江西）は紙を出し、景德鎮は陶磁器の産多く、萍鄉には豊富の炭田あり。漢口は漢江の會合點に位し、江畔第一

揚子江沿の岸
沙市宜昌は共に開港場にして沙市に我が領事館あり

漢冶萍公司 豐富なる大冶の鐵と萍郷の石炭とを有して漢陽に製鐵事業を営めるを漢冶萍公司となす大冶鐵山は我が製鐵事業と關係深かりしが最近の交渉により日支合辦の權を得たり

長沙岳州は共に開港場にして長沙に我が領事館あり

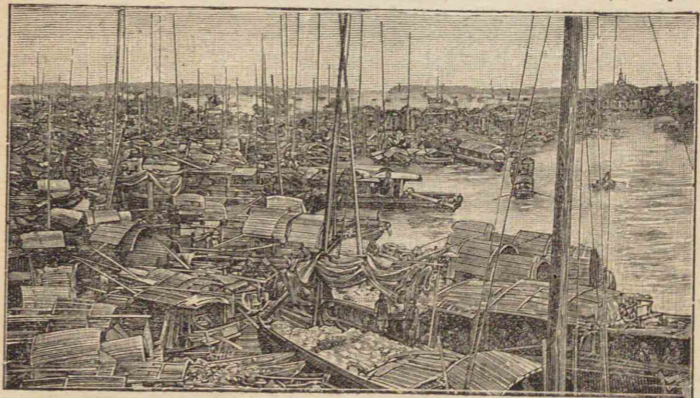
廣東港 内に於ける支那ジャンク船の輻湊

重慶に我が領事館あり

福建省は我國より支那に對して不割讓條約を締結せしむ

の商港にして、茶・綿の輸出多く、武昌(湖北省城)、漢陽等と江を隔てて鼎立す。漢陽には製鐵廠あり、大冶は鐵の産多く其原料を供す、沙市、宜昌は共に港市をなし、此上流には急流多く汽船の航行を遮る。

長沙(湖南省城)、岳州は共に港市にして、近傍に風光明媚を以て名ある洞庭湖あり。重慶は最上流にある貿易港にして、成都(四川省城)は絹織物の産に名あり、貴陽(贵州省城)は貴州盆地の要市をなす。南部 福建、廣東、廣西、雲南の四省にして概南嶺以南の地を占め、珠江、閩江等此を流る。



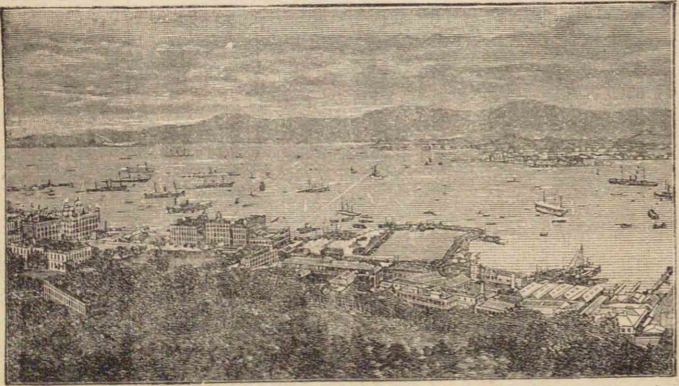
福州、廈門、汕頭は共に開港場にして我が領事館あり
三都澳は開港場なり
廣東に我が總領事館あり

香港に我が總領事館あり

香港に於けるピクトリアの光景
對岸は九龍半島なり

閩江に沿へる福州(福建省城)は、馬尾を副港として造船行はれ、廈門は海外移民の出ずるもの多く、共に臺灣との關係深し、東北の三都澳は茶の輸出盛なり。廣東(省城)は南部第一の貿易港にして、生絲の輸出多く、盛に絹織物を産す、海岸の汕頭は、臺灣との關係深し。

香港島は、對岸の九龍と共に、英國の領土にして、猶附近に廣大なる租借地を有す、其港市をピクトリアといひ、東洋貿易の大中心なり。媽港(澳門)は葡萄牙の領土にして、往時は貿易盛なりしが、香港の開港以來、次第に衰微に傾けり。廣州灣の沿



蒙自忠茅騰越等は
國境開市場の重なる
ものなり

西藏問題

拉薩に於ける喇嘛教の大本山

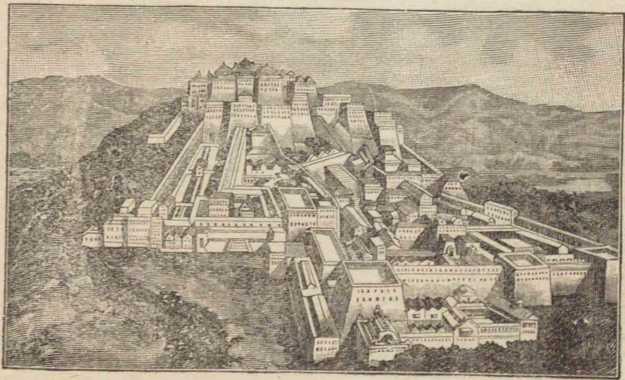
岸は、灣口の諸島と共に、近時佛蘭西の租借地となれり。
梧州は重要な港市にして、西北に桂林(省城西)の要市あり、雲南(省城南)は佛領印度支那へ鐵道を通ず、此等の邊境には、所々に開市場あり。

二、西藏 青海 新疆 蒙古

西藏 此地は鎖國主義を嚴守するを以て、地理不明の所多し。拉薩は喇嘛教の大本山ある所にして、亞東は印度との商業行はる。

青海 山多く、東部に青海といへる鹹湖あり、此附近よりは鹽を産す。

新疆 天山山脈の爲に南北の二區に分れ、河岸には農牧稍行はる。迪化府は西部交通の要地に



迪化府は一に烏魯木齊といふ

庫倫の喇嘛教主を活佛と云ひ政治上にも頗る權力あり

して、喀什噶爾は西部亞細亞に通ずる道筋に當る。

蒙古 廣き戈壁沙漠ありて、土地概不毛なり。全土を内蒙古、外蒙古に分ち、内蒙古の東部は、我國の勢力大なること、已に日本地理に於て學びたるが如く、外蒙古は、露國の勢力範圍に屬す。庫倫は沙漠横斷の要路に當り、壯大なる喇嘛廟あり、賣買城は、西比利亞との貿易盛に行はる。

日支の關係 上代已に彼我の往來繁く、文物を彼より採れること多かりしが、近時は却て範を我に採るに至れり。我國は、其一部を租借し、一部を勢力範圍となす等、關係甚だ深きを以て、現に公使を派する外、所々に領事館、郵便局等を置けり。我國は綿絲、石炭、マッチ、水産物等を賣りて、大豆、豆粕、綿等を買ふこと多く、我よりの輸出は米國に次ぎ、我への輸入は印度及び米英に次ぐ。

亞細亞露西亞

四隣 海洋、北氷洋、ベーリング海、オホーツク海、日本海、黒海、邦土、日本、支那、アフガニスタン、波斯、土耳其、歐羅巴露西亞

本洲の約三割を占むる廣大の地域にして、之を西比利亞・中亞細亞・コーカシヤの三部に分つ。

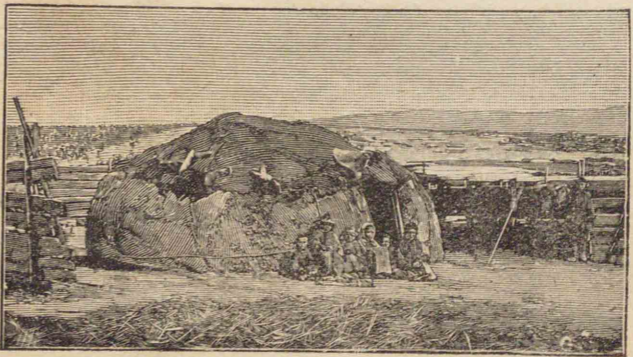
西比利亞
面積約八十萬方里
人口約八百萬

一 西比利亞

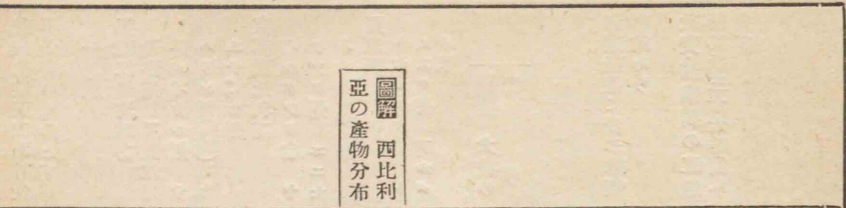
地文

北部亞細亞の大部を占め、東南境には多くの山脈延亙すと雖、次第に北方に傾斜し、自、高地帶・草野帶・森林帶・凍原帶の四部分に分る。主要の河流は、概して北流すと雖、獨、黑龍江は東流し、其支流ウスリ河と共に、支那との境をなす。

海岸は出入乏しく、殊に北氷洋岸は、年内の過半凍結して航通の便なく、東海岸



西比利亞
亞土人の生活



も亦冬季凍結の不便あり。氣候は大陸性にして、寒氣殊に強く、北部は年内の大部、地中までも凍結し、夏季僅に蘚苔の類を生ずるに過ぎず。

人文

此地の土人は、種族少からずと雖、住民中の首腦たるは、近年移住したるスラブ族にして、人口の密度は我が北海道よりも遙に疎なり。凍原帶の地方は、其一部に舊象の牙を産するに過ぎずと雖、森林帶は木材、毛皮を産し、草野帶には農業、牧畜行はれ、殊に西部は麥の産多く、高地帯には、金、銀、石炭等の鑛産あり、又東部の河海には、鮭、鱒、鯡、鱈等の漁利も頗多し。

鐵道軌道五呎あり世界最廣のものとする

區劃

黑龍江沿海地方
沿海州 黑龍江州
外バイカル州 サ
ハリソ州(樺太) カ
ムチヤカ州
東部西比利亞
イルクツク省 ヤ
クツク州 エニセ
イスク省
西部西比利亞
トボルスク省 ト
ムスク省 アルタ
イ州

圖 犬橋の狀

浦潮斯德に我が總領事館あり
敦賀浦潮間の直通船は約三十六時間を要す

交通は、從來主要の驛路に、馬車、橇等の便あるに過ぎざりしが、西比利亞鐵道開通以來、世界交通の大通路となれり。

此地方は、行政上三部に分れ、西部西比利亞は本國政府の直轄なれども、東部西比利亞及び黑龍江沿海地方には總督を置きて之を治む。

都 邑

Peter

Vladivostok



は東岸第一の商港にして、又軍港なり、露國義勇艦隊の航路は、此地と歐洲とを連ね、我國も亦本港と多く航路を通じて通商上の關係深しと雖、冬季は港内凍結の不便あり、此地に起れる西比利亞鐵道は近年完成し、東清鐵道もこの附近より分る。ハバロフス

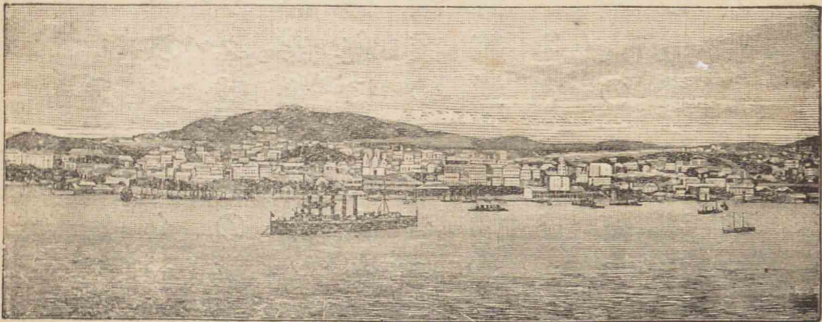
Khabarovsk

ニコラエウスクに我が領事館あり

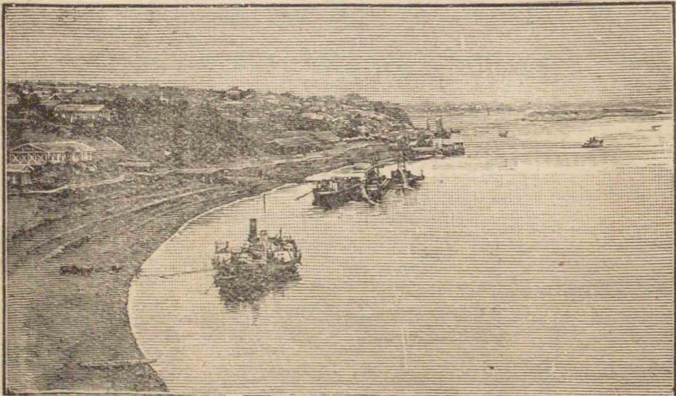
圖 浦潮斯德の埠頭

圖 江ハバロウスクと黑龍

日露戦争の結果我國は日本海・オホーツク海・ベーリング海の露國沿岸漁業權を得たり



クは、總督駐在地にして、江口のニコラエウスクは、漁業の中心をなし、我國より出漁するもの多し。
アレキサンドロフスクは樺太島北部の主邑にして、其附近より石炭を産す。カムチャッカ半島のペトロロパウロフスクは、獵船の集泊地なり。ブラゴベシチンスクは附近より金を産し、キヤ

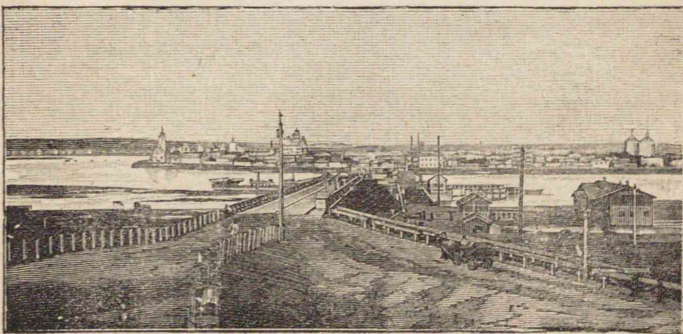


停車場
附近より見た
るイルクツク

中亞細亞
面積約二十二萬方
里
人口約九百六十萬

フタは、賣買城と接し、貿易盛なり。
レナ河に沿へるヤクツクは、毛皮象牙
等の集散多く、バイカル湖に近きイルク
ツクは、總督の駐在地にして、商業上の中
心をなす。トムスクは、西比利亞第一の
都會にして、大學校を設け、バルナウルは、
鑛業の中心にして、トボルスクは、オビ
河航通の要地なり。

日本との關係 我國と境土相接し、我が
國人の其沿海に出漁するもの多く、彼我
の鐵道は相連絡して世界の主要通路を
なす等、關係甚だ密なりと雖、貿易は未だ盛ならず。



二 中亞細亞

綿花カ、
氣一風

三地方
一、スエズ地方總督府
二、土耳其斯坦總督府
三、外裏海總督府

東境と南境との外は概平坦にして、大なる鹹湖及び内地
河多し。北部は草野帶の一部にして、所々に牧畜行はれ、南
部の河岸は地味肥えて農業養蠶をなす、されど遊牧民も尙
少からず。

域内を政治上三地方に區分し、外にヒバボハラ^{Khiva Bokhara}の二屬國
あり。トルキスタン外裏海の二地方と二屬國とは、トルキ
スタン總督之を治め、ステップ地方は、ステップ總督の治下に屬
す。露國は、此地方に外裏海中亞細亞等の鐵道を敷設し、頻
に經營に力を盡せり。
タシケント^{Tashkent}は總督駐在地にして、サマルカンド^{Samarkand}は帖木兒
の舊都なり、共に隊商取引の中心をなす。オムスク^{Omsk}は總督
の駐在地にして、著名の年市場なり。

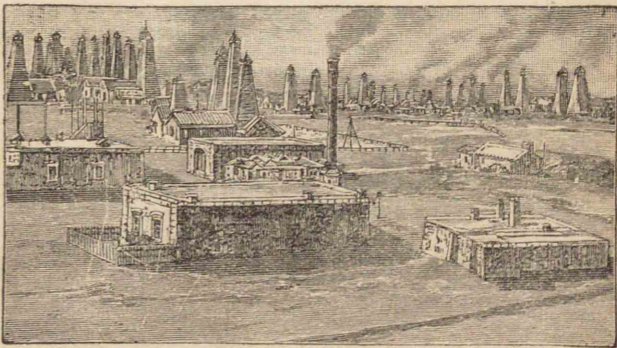
三 コーカシヤ

高加索
面積約三萬方里
人口約一千萬

バクト
の石油坑

コーカサス山脈域内を横斷し、其南部は溫和にしてクルル河此を流れ、農牧共に行はる、されど殊に名高きは石油にして、其産額世界第二に位す。住民は多くの種族混淆し、言語風俗極めて雜多なり、政治は總督ありて民治軍政を執る。

裏海岸のバクトは、重要な港にして、又石油の大産地なり、コーカシャ鐵道此に起り、總督駐在地なるチフリスを経て黒海岸のバクトムに通ず。

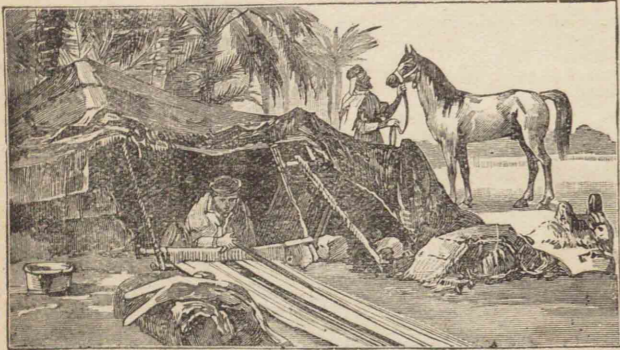


亞細亞土耳其及亞刺比亞

土地の大部は、大小二個の半島より成り、北部には小亞細亞・アルメニヤ等の高原相連り、南部には亞刺比亞高原ありて其間にメソポタミヤ平原を挟み、チグリス・ユーフラトの二川此を流る。

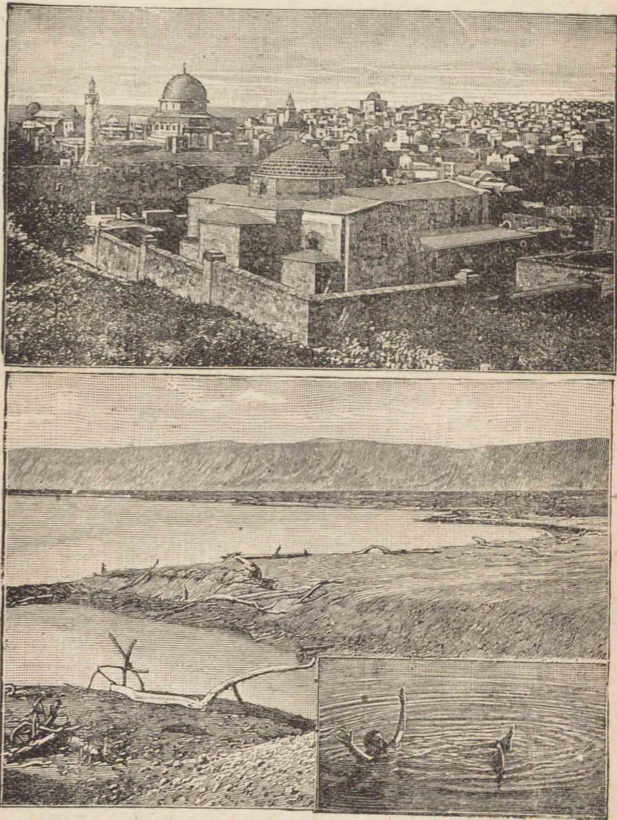
西部の沿海地方は、概氣候溫和にして、葡萄其他の果實を産し、養蠶も亦行はると雖、亞刺比亞高原は、炎熱乾燥にして、大部は沙漠をなし、唯海岸地方のみ、多少の降雨ありて、棗椰子・護謨珈琲等を産し、又馬駱駝等を飼へり。

此地方は、太古及び中古に於いて、著しく文化の發達を見しことありしが、久しく衰頹の淵に沈めり。住民は小亞細亞



亞刺比亞
亞土人の生活

エルサレム市街と死海



に土耳其族多く、亞刺比亞に亞刺比亞族多し、共に回教を奉ず。此地の大部は、土耳其帝國の一部にして他は英領又は土人の部落地となす。

亞細亞土耳其

西海岸のスマイルナ

(Smyrna)

は、商業の中心にして、乾

葡萄酒の産出多く、ダマスカスは隊商取引の要地なり。

(Damascus)

エルサレム

(Jerusalem) Jordan

レムには基督の墳墓ありて、參詣者多く、其山谷をヨルダン

死海の水面は地中海より低きこと三百尺なり其水は鹽分濃厚なるが故に之に入るも沈むことなし

回教徒がメッカに向て禮拜する状

といひ、世界第一の窪地をなす。バグダットは昔時回教帝國の首都たりし所にして、紅海岸に近きメッカは、マホメトの生れし所、メヂナは其歿せし所なれば、共に回教の靈地にして、巡拜者絶ゆるときなし。英國領及び保護地 アデンは航通上の要衝に當り、商船多く寄泊す。英國は、バブエルマンデブ海峽にあるペリム島及び附近のソコトラ島、クリヤムリヤ諸島と共に此要地を領す。オーマンは英の保護國にして、棗椰子及び眞珠の産多く、首府をムスカトといふ。地中海のキプロス島も亦英國に屬す。無所屬地 半島の内部には、所々の泉地



を選びて、遊牧民住居せり。

イラン地方

Iranian States



波斯婦
人外出の状

波斯
面積約十二萬方里
人口約一千萬

イラン高原の地を占め、沙漠多しと雖、高地の縁邊及び河谷には豊沃の地ありて農業行はる。住民はイラニヤ族にして、概ね回教を信ず。此地方を分ちて、波斯・アフガニスタン及びベルチスタンとなす。

Afghanistan

Beluchistan

Persia

阿富汗斯坦
面積約四萬方里
人口約五百萬

波斯 近年憲法を制定したる王國なれども英露兩國の權力に壓せらる。産物は穀物・阿片・烟草・果實等を主とし、又絹布・敷物等の工産あり。テヘランは此國の首府にして、タブリーズは商業上の要地をなし、ブシルは主要の海港なり。アフガニスタン 英國の勢力範圍に屬し、數多の酋長あり

Tabriz

Tabriz

俾路芝斯坦
面積約二萬方里
人口約八十萬

て之を支配すと雖、カブール酋長最、權力を有す。カブールは印度へ出づる要路に當れり。カブール
ベルチスタン 東北部は印度帝國の一部にして、他は英國の保護を受け、ケラトの酋長之を治む、ケタは英國官吏の駐在地にして、事實上の首府なり。

Kabul

Quetta

印度

India

四隣 海洋へベンガル灣 亞刺比亞海 邦土 印度支那 支那 アフガニスタン ベルチスタン

印度
面積約二十五萬方里
人口約三億

エベレスト山は世界最高の山にして海拔約二萬九千尺あり 惡疫は多く夏季に流行するが故に此際は政府を山地冷涼の地に移す

地文 北境のヒマラヤ山脈には、エベレスト山を始め、數多の高峯並び連り、南部にはデカン高原ありて、其間にヒンドスタン平原を挟み、インダス、ガンジス、ブラマプトラの三大河此を流る、海岸は單調にして、南端にコモリン岬あり。氣候は、地勢によりて異れども、概ね高温多雨にして、平原地方は惡疫屢、流行す。されば榕樹等の森林鬱蒼として茂り、

印度土人の作業

階級の弊と政治上の壓迫により民心萎微して振はず



猛獸毒蛇亦多く、往々其害を人畜に及ぼすことあり。
人文 固有の住民は、東南部に住めるドラビダ族(海岸島嶼人民)の外、概印度族にして、印度教を奉ず、僧兵農賤民等の階級ありて、進歩を妨ぐるること多し。
住民の多数は農事を業とし、綿(第一世界)阿片(第二世界)黄麻(第一世界)藍茶(第一世界)米(第一世界)甘蔗(第一世界)珈琲等の收利多く、又廣く牛(第一世界)を飼ひ、鑛産は金岩鹽石炭等に富み、綿絲紡績綿布麻布等の工産亦頗多し。貿易甚だ盛大にして、其大部は英國との取引なり。
交通は、鐵道能く整備し、沿海には船舶の寄港多く、馬は少しと雖、牛を以て騎乗の用に供し、運搬耕耘に象を使役す。

面積の割合に鐵道(三萬哩餘)の發達する。こと本洲日本に次ぐ

綿の集積及び運搬

印度は直轄地と保護地とに分れ前者には知事を置き後者は在來の王あり英人監督の下に之を治む

印度人の使用する牛車

カルカッタに我が總領事館あり



此地は太古に於て、已に文明の發達せし地なりと雖、近時西洋諸國の蠶食を蒙り、就中英國は最權勢を得、數十年前に至り、終に緬甸及びベルチス

タンの一部と共に併せて印度帝國と稱し、英國王は其皇帝を兼ね、總督を置き、て此地を治む、又セイロン島は、別に一個の直轄殖民地をなせり。
都邑 ガンジス河岸のカルカッタは、盛

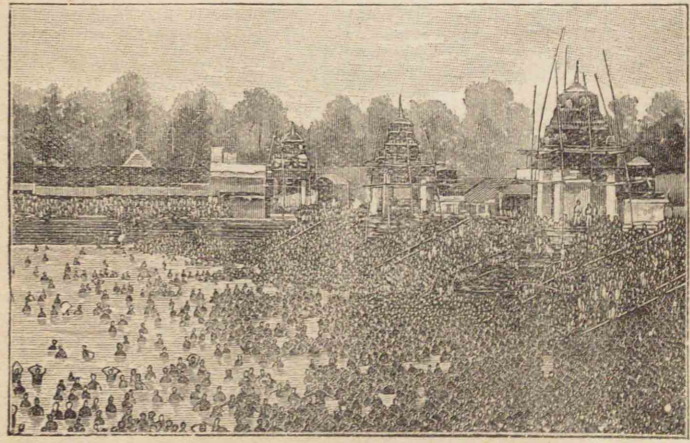


Calcutta(102)

カルカッタ航路
横濱：神戸：門司：
香港：新嘉坡：彼南
蘭買：カルカッタ

印度教
徒の靈地たる
ベナレス
靈水に浴し
て病を癒さ
んとする迷
信者及び附
添人の群集

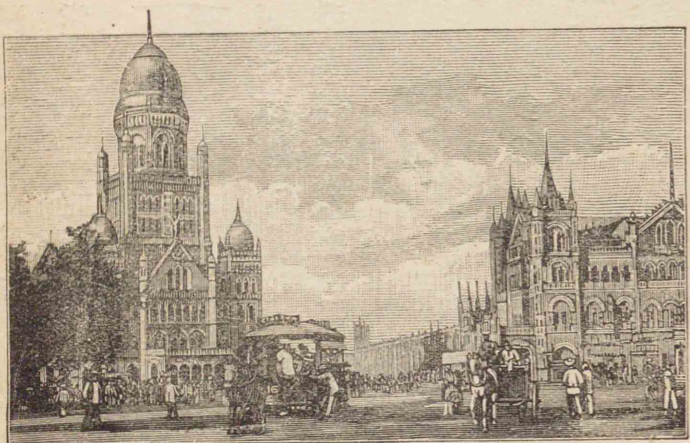
大なる商港にして我がカルカッタ航路の終點をなし、パトナは農産物の集散多く、ブダガヤ、ベナレスは共に宗教上の名邑とす。デリーは總督の駐在地にして、ラホールは小麥の集散多く、ペシワールは國境の要地に當れり。スリナガルはカシミル地方の中心にして、カシミル織を産し、シムラは土地高く氣候良好なれば、夏季は總督此に轉住せり。
ネパール、ブータンは、共に獨立國なりと雖、印度政府より派遣の官吏駐在せり。
半島の西岸にあるボンベイ(孟買)は、



ボンベイに我が領事館あり
孟買航路
神戸：門司：香港：
新嘉坡：馬拉加：
ロンボ：孟買

ボンベイの市街
左角の建物は其市廳

葡領：ゴア、ダマン、
ヂウ等
佛領：マヘ、シヤン、
ルナ、ゴール、ヤナ、
カ、
シ、
ホン、
サ、
シ、
リ、
カ、
ル、
等



繁盛なる商港にして、綿の輸出甚だ多く、紡績業も亦盛なり、我が孟買航路は此を終點とす。西北のカラチは小麥の輸出多く、マドラスは東岸の要港をなし、ハイダラバードは内地商業の中心地なり。

半島の沿岸には所々に葡萄牙及び佛蘭西の領土あれども、其面積は何れも廣からず。

セイロン島 島内には米、茶、珈琲等の産多く、又寶石、黒鉛(第一等)等の産に富む。本陸との間に一連の小嶼點在す、之をアダム橋といひ、ポーク海峡とマナール灣とを分つ、マナール

灣には眞珠の産あり。首都コロンボ(古倫)は、航路の要衝に當り、我が孟買航路歐洲航路の寄泊地なり。
 日印の關係 我國は、佛教傳來に伴ひて、印度文明の影響を受けしこと少からず。近時我は綿米等を買ひて、羽二重メリヤス等を賣ること多く、要地には所々に領事館を設け、又我が船舶の寄泊地多し。

印度支那

四隣 海洋(南支那海 暹羅灣 ベンガル灣)
 Indo China 邦 土 支 那 印 度

數多の山脈殆ど南北に連り、其餘勢海中に突出して、暹羅灣・東京灣・マルタバン灣等を挟み、メコン・サルウィン等の諸川、其縦谷を流る。氣候は概暑く、夏季には雨甚だ多し。
 土民は概印度支那族にして、佛教の盛なること、此地方を以て世界第一とす。重に農事を業とし、米の産多く、山地に

シンガポール附近に於ける水上村落



緬甸 面積約四萬方里 人口約一千二百萬

海峽殖民地 面積約二百五十方里 人口約五十七萬
 海峽殖民地は新嘉坡・マラッカ・ウェレス・レー・彼南等の總稱なり
 シンガポールに我が領事館あり

はチーク材を出す。

此地の西部及び南部は英國に屬し、東部は佛國の領土又は保護地となり、獨立せるは只暹羅王國あるのみ。

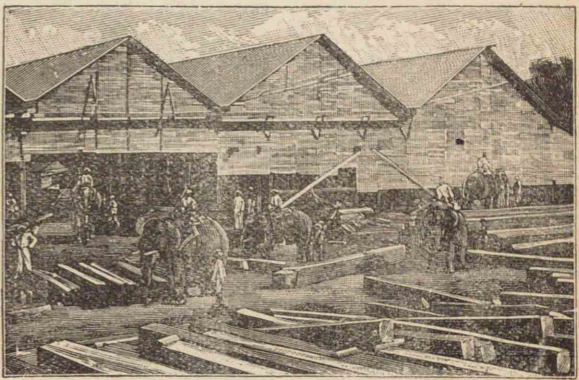
英領印度支那 西部の緬甸は、もと獨立王國なりしが、今は印度帝國の一部にして、米の産多し。
 ラングーンは政廳所在地にして、米の取引甚だ多く、マ・ンダレは舊王都なり。
 Mandalay

海峽殖民地とは南部に散在する地域の總稱なり。南端のシンガポール(新嘉坡)は、海峽の關門を扼し、貿易甚だ盛なり、我が歐洲線孟買線及びカルカタ線の航路に當る、ペナンも亦我が船舶の臨

圖 象に木
材を運搬せし
むる状

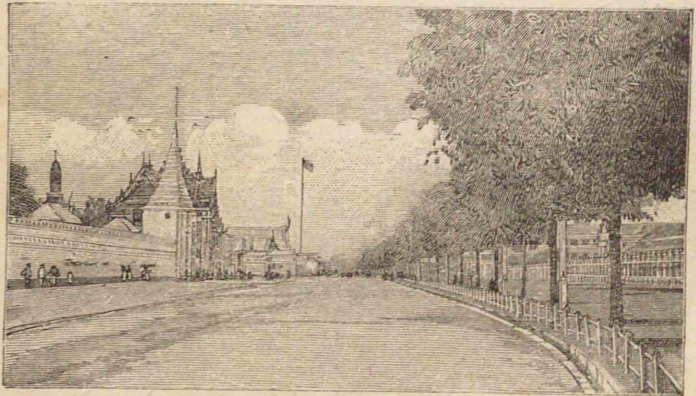
暹羅
我が條約國
面積約三萬三千方
里
人口約八百萬

圖 王宮前
の大通り



の山地はチーク等の木材に富み、中部の平野には米の耕作盛なり。象は此地の重要家畜にして、運搬耕作に使役し、又國旗貨幣等の紋章に用ふ。貿易

時寄港地なり。
馬來聯合州は、英國の保護地にして、盛に護謨を栽培し、又錫の産出世界第一なり。
暹羅・獨立の專制王國にして、近時諸般の改善に着手せり。北部



盤谷に我が領事館あり

圖 河上の家居
メナム

佛領印度支那
面積約五萬方里
人口約千七百萬



も次第に進歩し、我國は米・木材を買ひて、マツチ等を賣れり。
首府盤谷は、メナム河に跨り、政治・商業の中心にして、我が公使館も此にあり、市内には壯大なる寺院多く、河中には水上生活の民多し、河口のバクナムは其外港をなす。

佛領印度支那 領地たる交趾支那と、トンキン(東京)・安南・カンボヂ(暹羅)・ラオス(老)の四保護地とに分たる。ソンコイ河に臨めるハノイ(内河)は、トンキンの首府にして、又總督の駐在地なり、下流のハイホン(海防)と共に、米の取引行はる。ハノイ
Haiphong
Hue

(順)は安南の王都にして、サイゴン(西)は米の輸出多く、領内第一の商港なり。プノム・ベンはカンボヂヤの首都とす。

馬來諸島

Malay

瓜哇島には現に活動する三十座の火山あり。スンダ海峽のクラカトア噴出の時は殆ど全世界の氣界を混濁せしめたり。言語は馬來語の外和蘭語西班牙語等行はる。

藤の製作

大陸の東南にある群島にして、又東印度とも稱す。域内火山多く、氣候は海風の調和により割合に暑からず、雨量多くして植物能く繁茂せり。土人は馬來族なれども、歐洲よりの移住民亦多し。古來香料の産に名高く、又甘蔗・烟草・珈琲・規那・西穀・米・籐・石油等を産す。此地の大部は和蘭の領土にして之



バリ・ロンボク兩島間に通ずる虚線をウオレス線といひ動物分布上の境界をなす。

パタビヤの市街

世界に於ける甘蔗糖産額の比較

パタビヤに我が領事館あり



産出多し、島内のパタビヤは總督の駐在地に於て、東部のスラバヤと共に、商業盛なり。

Sourabaya

Batavia

Molucca

にニューギネアの西半を加へて、和蘭領東印度と稱す。其他北米合衆國はフリピン諸島を、英吉利はボルネオ島の一部を、

Borneo

Philippine

葡萄牙はチモル島の半を領す。

スマトラ

Timor

島は石油の産多く、バンクア島ブリツン島は

錫の産に名高し。

ジャバ

バ島(哇)は地味肥えて米・甘蔗・珈琲・規那等の

バークキ



バヤシ
哇布
國衆合米北
コリトルポ
ルシラブ

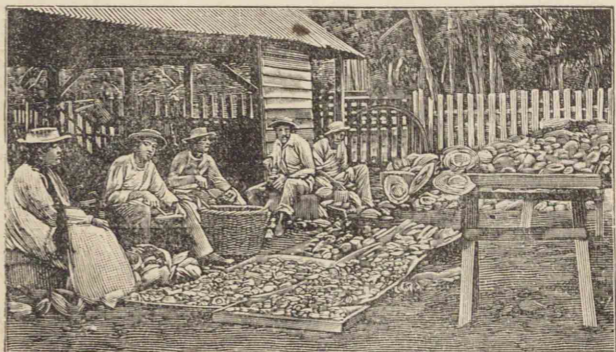
丁子は花蕾を乾して
香料香料となし又藥
用に供す

圖 叢生せる
マニラ麻

肉荳蔻は胡桃に似た
る核を有し之を粉末
として香料及び藥用
に供す

圖 乾燥
コブラ

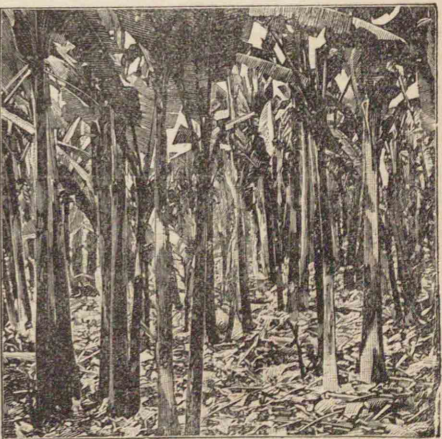
比律賓諸島
面積約二萬方里
人口約七百萬



諸島は又香料群島といひ、丁子、肉荳蔻等の香料に富み、セレベス島の沿海は鼈甲を産す。

Calabes

Borneo



ボルネオ島は世界第三の大島なれども、未開の部分尙多く、其西北部は英國に屬し、

北ボルネオ、ブルネー、サラワク等に分る。

Borneo

Saravak

サラワクは西穀米の産甚だ多く、近海のラブアン島は石炭を産す。

Labuan

フリピン諸島は數多の島々より成り、

Philippine

中にて殊に大なるをルソン(呂・ミンダナ

Luzon

Mindanao

オ・バラワン等とす、農業大に發達し、甘蔗

マニラ麻は芭蕉に似
たる植物にして其包
皮より纖維を採り布
又は綱等に造る
コブラは椰子實の核
を乾したるものなり
マニラに我が領事館
あり

糖・マニラ麻・烟草・コブラ・珈琲等の産多し。首府マニラ(馬尼)は島内産物の輸出多く、我が濠洲航路の船舶寄港地なり、太平洋横斷電線は、此島より起る。

Manila (馬尼)

第二編 歐羅巴洲

總說

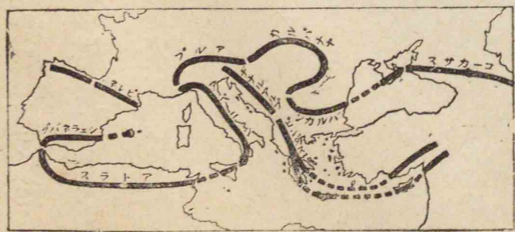
歐羅巴洲
面積約六十四萬方
里
人口約四億

南部歐
羅巴に於ける山
系

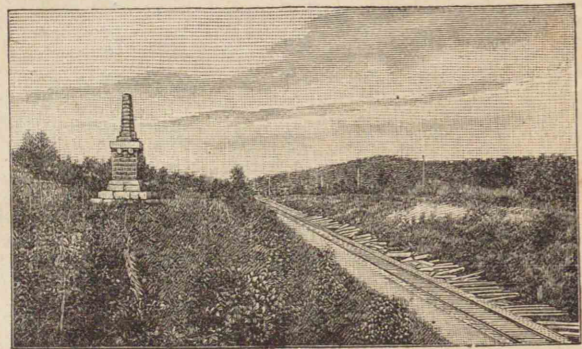
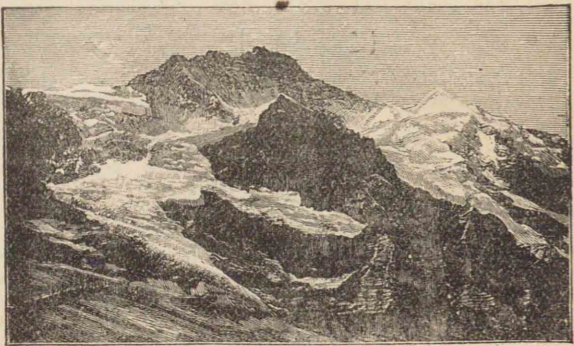
境域 歐羅巴洲は、亞細亞洲の西に連れる半島狀の地域にして、三面海に臨む。面積は約六十四萬方里、即ち亞細亞洲の四分の一に過ぎず。

地勢 本洲の東部と西部とは、著しく地貌を異にし、西部にはカンタブリヤ・ピレネー及びアルプ等の山脈多し。

アルプ山脈は、殊に雄大にして、其餘脈三方に分る。南派はアペニン山脈となり、亞弗利加洲を経て、更にシエラネバダに連る。東南派は、チナルアルプとなり、其餘勢は數派に分



峻峻な
アルプ山脈
と平易なるウ
ラル山脈



ンデナビヤ山脈あり、ウラル山脈は傾斜緩にして、高臺性を帯び、交通の妨害甚しからず。

水系 斯の如く西部には山地多く、平野は東部に偏するを以て、大河も亦東部に多く、ボルガ・ドンドニエブル等は其重

れて、小亞細亞に通ず。東北派は、カルパチヤ山脈となり、更に彎曲してバルカン山脈を起し、山勢遠くコーカサス山脈に及ぶ。

此他、東境にウラル山脈、北部にスカ

なるものなり。西部に在りて稍大なるは、^{Danube}ダニューブライン等の諸川とす。本洲の河は、概ね水流緩にして、且放射狀に流るゝもの多きが故に、互に運河を以て連絡し、交通上の便甚だ多し。

湖水は、三地方に多く群集す。アルプ山地の湖水は、概ね幽邃の景を伴ひ、スカンヂナビヤ地方の湖水は、河道の擴大せるもの多く、北部露西亞の湖水は、形狀錯雜して湖底淺し。

海岸 海岸の出入極めて多く、面積の割合に海岸線の長さこと、諸大陸中第一なり。北氷洋面には、白海深く彎入し、大西洋の北部には、スカンヂナビヤ半島ありて、^{Baltic}丁抹半島と共に北海とバルチック海と

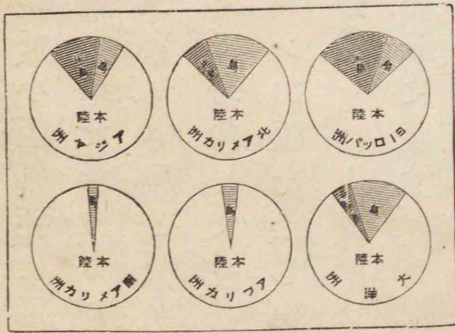
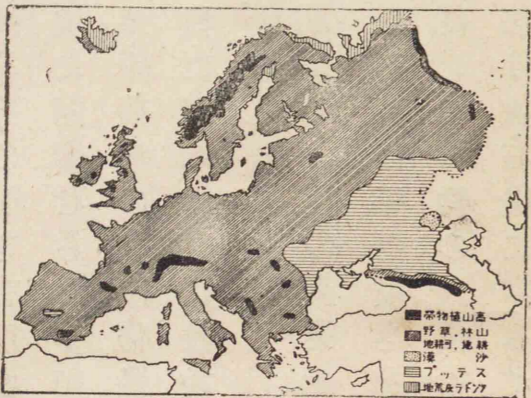


圖 各大陸の本陸と肢節との割合

圖 歐羅巴洲の地相



を分ち、北海の西には英吉利諸島ありて、英吉利海峡を挟む。大陸の西南端にはイベリヤ半島ありて、北にビスカヤ灣を控へ、南は亞弗利加洲との間に、^{Iberia}ジブラルタル海峡を挟みて、地中海の西口を扼す。地中海には、伊太利半島、バルカン半島等突出して、^{Adriatic S}アドリヤ海、^{Aegean S}多島海等を擁し、又^{Corinth S}コリシカ、^{Sardinia}サルヂニヤ、^{Sicily}シリール、^{Candia}カンヂヤ等の諸島散在せり。多島海は、更に^{Dardanelles}ダルダネル海峡・^{Marmora}マルモラ海・^{Bosphorus}ボスボロス海峡によりて、黒海と通ず。

氣候 本洲は三面海に圍まれ、且墨西哥暖流の影響を受くるが故に、温度は割合に高く、雨も亦多し、西部は、夏涼冬暖の

好氣候を有すと雖、東部に到るに従ひて次第に大陸性に傾き、東北部は冬季嚴寒にして、雨も最少し。

生物 氣候良好にして、開拓能く行はるゝを以て、本洲には殆ど野生の猛獸を見ることなく、牛、馬、羊等の如き、有用なる家畜は各地に飼養せられ、麥類、玉蜀黍、馬鈴薯、甜菜等の農産物多く、南部は果樹に富み、森林には松柏樺等の良材多し。

産業 各種の産業能く發達し、殊に東部は平野廣きを以て、農牧盛にして、穀物の大供給地となり、西部は鐵、石炭に富みて、工業の盛大

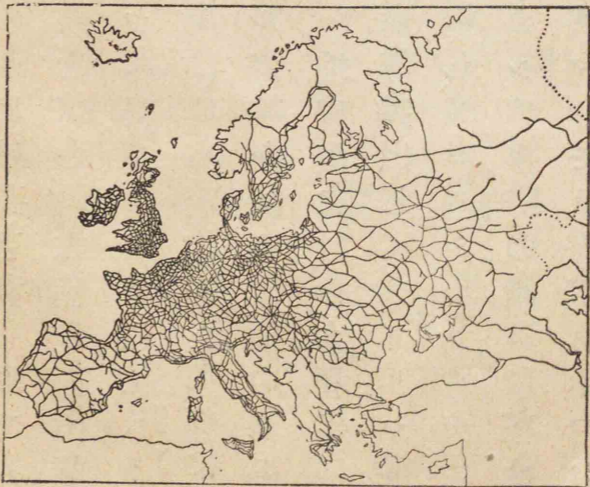
なること諸大陸に卓絶し、又世界の大市場となる、此他西北部の漁業、中部北部の林業は共に盛なり。

交通 産業の發達に伴ひ、交通機關も亦整備し、面積狭しと雖、鐵道は世界全線の約三分一を有し、更に之を助くるに河川運河の便を以てす。海運は、他大洲全體の約六倍に達する船舶を有して、諸方面に航路を通じ、電線も陸上線の外、數多の水底線を設け、殊に大西洋を横斷するものは十數條の多きに及べり。

住民 本洲の人口は約四億ありて、其稠密なること世界第一に居る。住民の中、北部に住する少數のフィン族、ラップ族と、東南の一部に住するマジール族、土耳其族等は、何れも亞細亞種なりと雖、他は悉く歐羅巴種にして、其中殊に主要なるをチートン族、ラテン族、スラブ族等となす。チートン族は

なること諸大陸に卓絶し、又世界の大市場となる、此他西北部の漁業、中部北部の林業は共に盛なり。

歐羅巴洲の鐵道系



性質着實、思想緻密にして、學問及び實業の才能に富み、ラテン族は、感情強く、意志永續せざる傾なきにあらずと雖、優雅にして美術文藝に長じ、又スラブ族は、開化の程度稍後ると雖、意志堅固にして壯舉を好みり。

宗教は概、基督教を奉ずと雖、土耳其人は、回教を信じ、猶太人は猶太教を奉ず。基督教の中にも種々の教派あり、チュートン族は主に新教を奉じ、ラテン族は多く舊教に歸依し、スラブ族には希臘教を信ずるもの多し。

國狀 本洲は、現今世界文明の中心となり、強國頗多、殊に英・佛・獨・露・墺・伊を歐洲の六大強國と稱す。近年此等の多くは、盛に領土を世界に擴めて、益、殖産工業の發達を計り、汲々として國力の充實を努む。

各 說

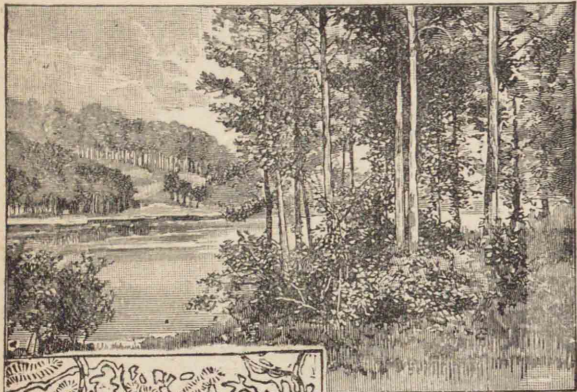
歐羅巴露西亞

四隣 海 洋(北水洋、バルチック海、黑海)
邦 土(亞細亞露西亞、ルーマニア、墺地利、洪牙利)
獨逸、瑞典、諾威

地 文

歐羅巴洲の東部大半を占むる大國にして、其面積は我が版圖の約八倍に當れり。東境に、緩漫なるウラル山脈を見る外概、平坦にして只所々に丘岡の起伏あるのみ、東南部の裏海附近は、廣き窪地をなし、西北部のバルチック海邊には、數多の湖水散在す、就中ラドガ・オネガの二湖最大なり。

河川は、概、平原中の隆起地を分水界として諸方に流る、



北露西亞の湖水と湖群地方の地圖

歐羅巴露西亞
我が條約國
面積約三十四萬方里
人口約一億三千萬

即ち北部にはベチラドビナヂナの諸川あり、南部には本洲第一の大河なるボルガ河を始め、ウラル河・ドン河・ドニエブル河等あり。

海岸線は割合に短し。北氷洋岸には、白海の灣入ありと雖、氷結期永く、バルチック海は、ボスニヤ・フィンランド等の支灣ありと雖、冬季は又凍結し、黒海は、クリミア半島・アゾフ海等の出入あれど、國際の關係上、制限を受くること少からず。

氣候は、概々大陸性を帯び、殊に北部は、寒威強くして凍原帯をなし、中部には廣き森林帯を造り、西南部は黒土帯にして、農業盛なりと雖、東南部は夏季甚だ暑く、樹

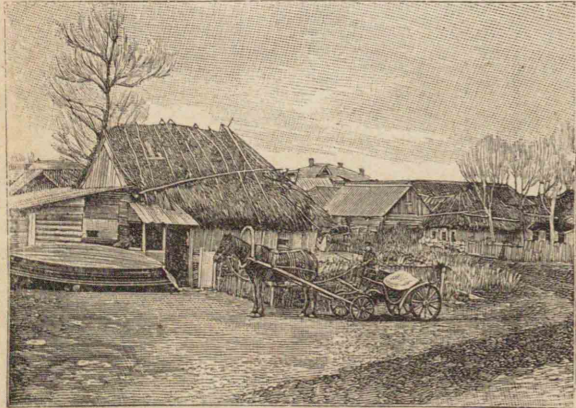
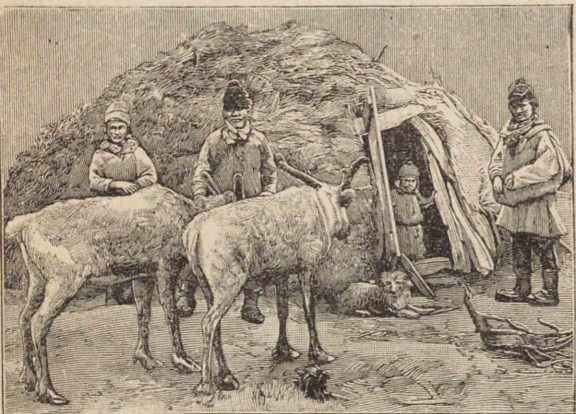


歐羅巴露西亞の光景 草野帯

木少くして、茫々たる草野帯をなせり。

人文 住民の首腦は、スラブ族にして、其他西北の一部に、フィン・ラップ等の亞細亞人種住居し、又各地に散在する猶太人も少からず。宗教は希臘教を國教となし、國民の多數は之を信ず。

國土廣く、且肥沃の地多きを以て、産業は、農を主とし、住民の九割は之に従事す。されば歐洲の穀倉と稱せられ、



歐羅巴露西亞の生活状態と村家

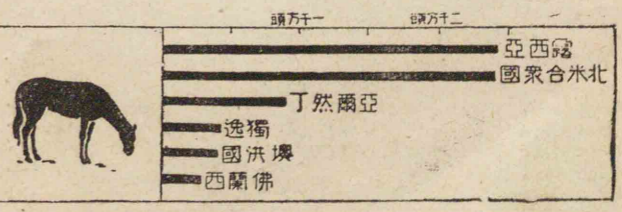
取引の多きは獨逸にして英米之に次ぐ

世界に於ける牧馬の頭數比較

麥類の産は米國に次ぎ、麻・甜菜・烟草等の産額も亦甚だ多し。草野地方は、牧馬盛にして、其頭數世界第一に位し、森林地方は、木材の産多し。鑛産は金・白金等最、名高く、其他鐵・石炭・岩鹽等の産に富む。工業は、未だ他の強國に及ばずと雖、紡績及び綿布・麻布等の機業漸く發達せり。商業は盛なる定期市の開設あり、貿易は、穀物・木材・麻等の輸出多しと雖、其總額は亞細亞露西亞を合するも、尙我國の二倍餘に過ぎず。

交通は、河流・運河の水運能く整ひ、鐵道も益、發達して、延長頗、大なりと雖、海運は位置・氣候等の關係により、其發達を制せらるゝこと多し。

此國は、凡二百年前、ペテロ大帝の頃より、國勢次第に揚り、



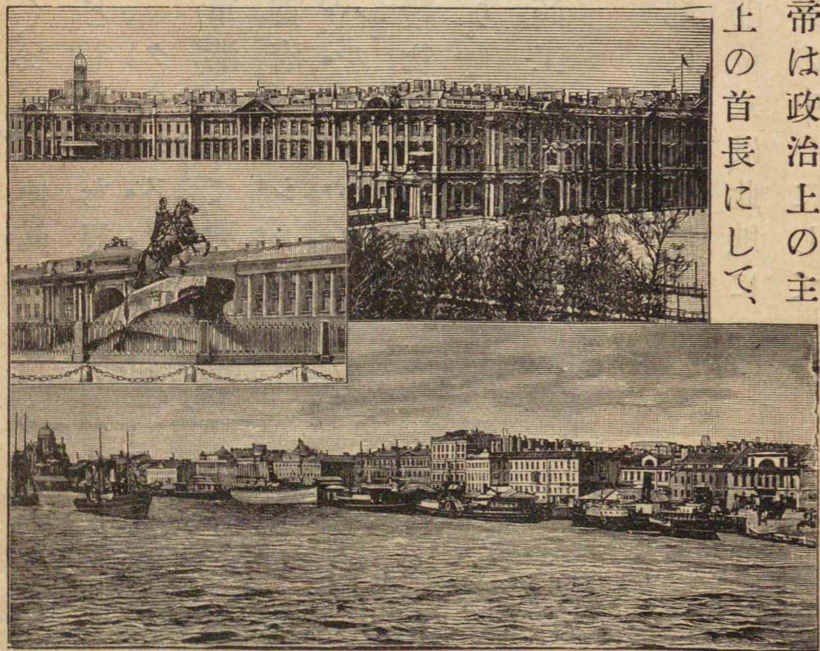
ペトロ
上、冬宮
中、ペテロ
大帝の銅像
下、ネバ
と市街

海軍はバルチック艦隊・黑海艦隊・裏海艦隊等に分る

ペテルブルグは一七〇三年ペテロ大帝の創建に成る

終に現今に至れり。皇帝は政治上の主權者たると共に、又宗教上の首長にして、久しく專制政治を行ひしが、近年立憲國となれり。フィンランドは別に憲法を有し、露帝を戴きて其大公となす。兵備は、陸軍特に強大にして、約百二十萬の常備兵あり、海軍は、日露戦役の結果、大に勢力を失墜し、近年之が恢復に勉む。

都 邑 首府 ペトログラ



ペトログラードの長
晝は十九時間に及び
短晝は五時間に過ぎ
ず

モスコ
市中のク
リン丘
無数の宮殿
寺院多く此
に集る

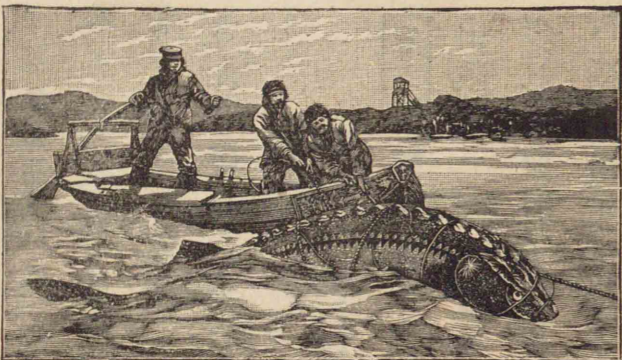
モスコ市の光景は
東洋風の所多し
モスコに我が總領
事館あり

ドは、宏壯なる建物多く、我が大使館も此にあり、土地低濕にして、海灣も稍、淺けれども、運河を設けて大船の出入に便し、重要な商港をなす。クロンスタットは首府の防衛に當れる軍港にして、灣口に近く、フィンランドの首府ヘルシンゲフォルスあり、其對岸のレバルはリバウと共に軍港にして、リガは穀物・麻等の輸出多く、國內屈指の商港なり。ワルシワは、舊波蘭王國の都にして、商工業行はれ、ロツは綿布の製造盛なり。
モスコは此國の舊都にして、壯麗なる宮殿・寺院多く、皇帝の即位式は、此地に行ふを例とす、内地商工業の中心にして



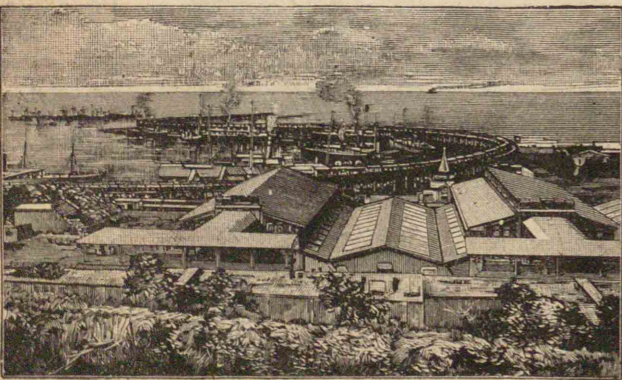
ボルガ
河に於ける鱈
魚の捕獲

オデッ
サの埠頭



ね附近には鱈魚の漁利多し。
黒海岸のオデッサは、黒土地方の門口をなし、主要の商港にして、義勇艦隊の

數條の大鐵道此に集る。北方のアルハンの期永く、東方のニジニノブゴロドは、定期市を以て名高く、ベルムは、エカテリンブルグと共に、鑛業の中心をなす。裏海岸のアストラハン、は、主要の商港にして、又軍港を兼ね



露戦役

根據地をなし、クリミヤ半島のセバストポルは、ニコライエフと共に軍港にして造船業行はる、又内地のキエフは、文藝・宗教の名地にして、砂糖・烟草等の産あり。

日露の關係 露國とは、已に徳川氏の末葉より、種々の葛藤を生じ、終に千島・樺太の交換となり、近くは又日露戦役となりしも、今や協約を結びて、相互の親善を圖り、大使を交換す、されど貿易は、未だ盛ならず。

スカンヂナビヤ半島

四隣 海 洋バルチック海 大西洋 北氷洋 邦 土露西亞

地 文

瑞典及び諾威の占むる地域にして、スカンヂナビヤ山脈殆ど一國の境界をなす。一般に高臺性なれば、河は急流多しと雖、水力の利用に便なり、又南部には、湖水多し。海岸は東西趣を異にし、西岸は、斷崖海に迫りて無數の峽

瑞典 我が條約國 面積約三萬方里 人口約五百六十萬 諾威 我が條約國 面積約二萬方里 人口約二百四十萬

一 例 峽灣の 大なるものは五十里以上内地に入り斷崖の高さ數千尺に及ぶものあり

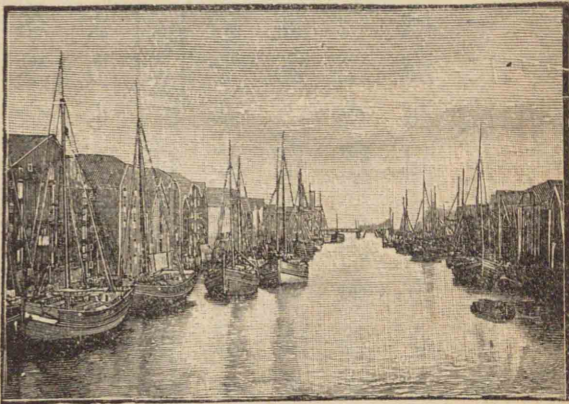
昔時北人と稱し海上に威を振ひしことは史上に名高く近時にも有名なる探検家を多く出せり

灣を形成し、數多の岩島亦此に羅列すと雖、東岸は土地低く出入も亦少し。氣候は、南北よりも東西の差甚しく、西岸は海面の氷結を見ずと雖、東岸は冬季全く氷に鎖さる、されど雪は東岸よりも西岸に多し。

人文 住民は概チヌートン族にして、新教を奉じ、北部には少數のラップ族・フィン族あり、初等教育能く普及し、人口の割合に小學校の數甚だ多し。又諾威人は海事思想に富み、人口に比して商船の數多きこと、世界第一に位し、其噸數は我國よりも遙に多し。産業は、土地氣候等の關係により、南部には燕麥・馬鈴薯等

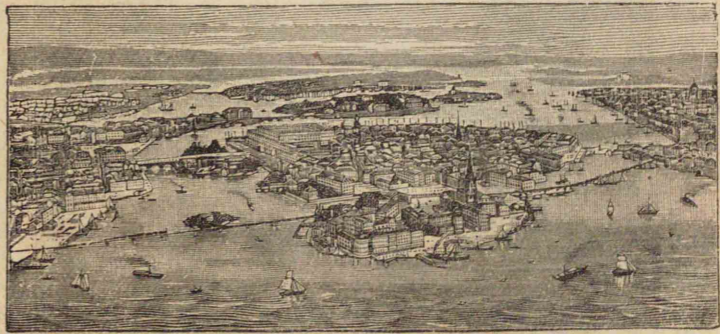


西海岸に於ける漁舟の群集



ストックホルムの市街に跨りて浮ぶが如き市街の状を見よ

もと共同の王を戴きしが、近時各別に君主を有するに至れり。
都邑 瑞典の首府ストックホルムは、ノール湖口の島上に跨り、風景甚だ明媚に



の産あれども、大部は森林地なり、又東部には良質の鐵を産し、西海岸は世界豊魚地の一なり。
されば瑞典は木材、木屑、マツ、鐵等を産し、諾威は木材、木屑、鯡、鱈等の産多し。
政治は、兩國共に立憲君主制にして、

メルゲンの市街

丁抹
我が條約國
面積約二千六百万
里
人口約二百八十萬

して、我が公使館あり、ゲテボルクは、國內第一の商工業地にして、マツ、綿布の製造盛なり。
ノ威の首府クリスチアニアは、同名の峽灣に臨み、木材の輸出多く、ベルゲンは、水産業の中心地なり、ハンメルフェストは、歐洲の都會中最北に位し、年内日光を見ざること、三月に及ぶと云ふ。

丁抹

Denmark 四隣 海洋バルチック海 北海 邦 土 獨逸

地文

丁抹半島と、シエラランド、フイエニラ、ランド等の諸島より成る。土地單調にして、西岸は砂丘、潟湖に富み、東岸は出入頗多し、リム峽灣は、其支灣と共に交通上の便多し、



氣候は濕潤にして海霧多く、東岸は寒氣稍強し

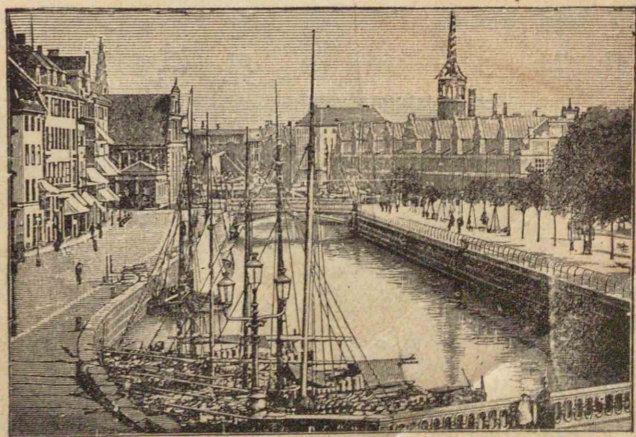
人文

住民はチートン族にして、貯蓄心に富めり。産業は牧牛を第一とし、牛酪の産多く、地味は一般に不毛なれども、人民の勤勞により、穀産も割合に多し。

此國は、嘗てスカンヂナビヤ地方をも領有せし大國なりしが、瑞典諸威等次第に分離し、遂に現今の小國となれり。政治は立憲王制にして所々に領土を有す。

都邑

首府コペンハーゲンCopenhagen (Cap)は、ズンド海峽に臨み、國內第一の商業地にして、又陶器の産あり。



コペンハーゲンの市街

貿易取引は英獨の間に最も多し

領地はアイスランド、フェル諸島、グリーンランド及び西印度にある數島なり、

アイスランドは、活火山に富み、又名高き間歇沸泉あり、住民は概々牧牛・漁業をなす。
日丁の關係 貿易其他の關係は密ならずと雖、長崎・上海間、長崎・浦潮斯德間には、此國人の敷設せる水底電線あり。

獨逸

四隣 海 洋北海、バルチック海、露西亞、奧地利、洪牙利、瑞西、佛蘭西、邦、土、ルクセンブルク、白耳義、和蘭、丁株

地文

獨逸は、八國と境を接し、其面積は我國の約八割に當り。南部にはアルプ山脈の外に、フォーゲゼン山脈Schwarzwald、シエワルツ森林Vogesen、ユラ山脈及びボヘミヤ高地の縁邊をなせるボヘミヤ森林Böhmen、エルツ山脈等ありて、土地高しと雖、ハルツ山脈Hartz以北は、概々平坦にして、ライン・ウーゼル・エルベ・オーデル・ウイッスラRhine、Weser、Elbe、Oder、Vistula等の河川此を流れ、獨逸タニエーブ河は山地を東流す、海岸には砂嘴突出して、潟湖を抱くもの多し。

獨逸

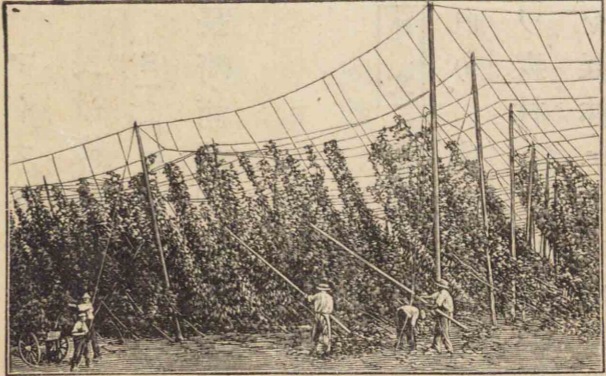
我が條約國(獨逸)面積約三萬五千方里
人口約六千五百萬

此國の東部は寒暑稍強く、バルチック海岸は凍結すること
あれども、西部殊にライン河の流域は、甚だ溫和なり。

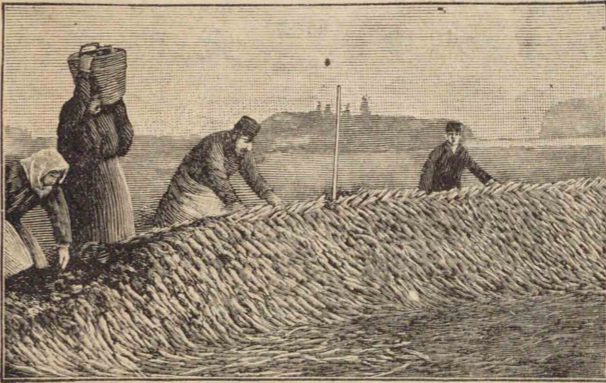
人文

住民は、東部のスラブ族の外、概チ、チートン族にして、北

部にては新教行はれ、南部の民は多く舊教を信ず。人口の密度は我が内地よりも稍小なりと雖、海外在住者頗多し。教育甚だ進歩し、名高き大學多く、獨逸語は學術語として廣く行はる。



ハップの耕作と甜菜の採收



馬鈴薯は貧者の常食となり又之より多量の酒精を製出す

甜菜耕地の分布

一定面積の森林より得る此國の収益は日本の三十倍乃至五十倍に達す

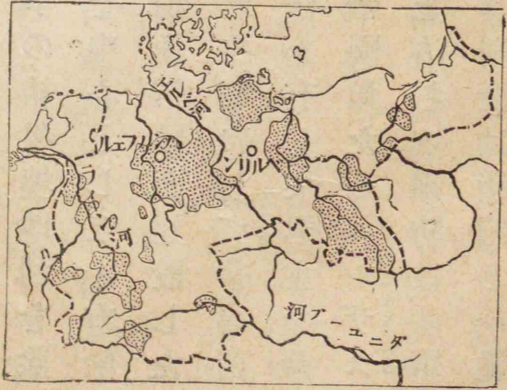
陶磁器の産出は歐洲第一なり

潤葉樹の林相

主要の輸出品は鐵及び鐵製品・機械・織物等の製造品にして輸入品は穀物・綿・皮革・羊毛等の原料品とす取引は米・英・露・埃・佛等との間に最も多し

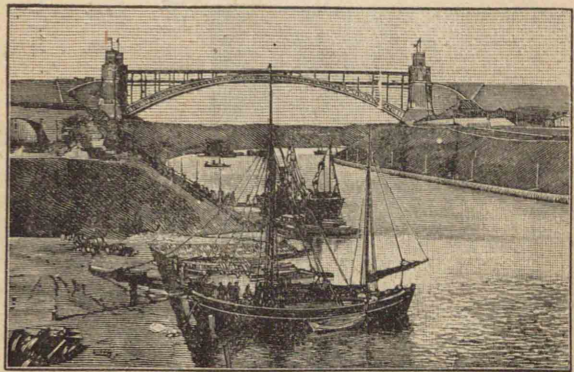


各種の産業能く發達し、麥・馬鈴薯・甜菜・葡萄酒・ホップ・烟草等の農産多く、牛・馬・羊・豚の飼養も亦盛に行はる。山地には森林多く、林制の發達せること、坳地利と共に世界に名高く、其他鐵(三位世界)・石炭(三位世界)・亞鉛(一位世界)等の鑛産多し。工業は、近時著しく盛大となり、製鐵・織物・陶磁器及び化學工業品等の産多く、殊に甜菜糖・麥酒等の製出は、共に世界第一なり。



貿易は長足の進歩をなし、其額今や英國の次に位し、殆ど我が

運河 キール



九倍に達す。交通は六萬哩に及べる鐵道を敷設し、數多の河流は運河を以て連ね、水陸共に甚だ便なり、殊に名高きをキール運河とす。

此地方は往時ゼルマン聯邦の一部なりしが、普墺戦争の結果、墺地利を除外し、其後普魯西を中心とし、二十有餘の邦國聯合して、獨逸帝國を建設したり。政治は立憲君主制にして普魯西王は獨逸皇帝を兼ね、聯邦は各自に憲法を有して君主を戴き、自由市にありては、共和政治を行ひ、帝國領たるエルザス・ロートリンゲンには、總督を置きて之を治む。國防は、陸軍に精銳なる常備兵約五十六萬ありて、其制度は諸國の模範

獨逸帝國
普魯西・メッリヤ・サ
グソニヤ・ウウルテン
ベルヒの四王國と外
に六大公國、五公國、
七侯國、三自由市、一
帝國領を含む

主要領地

〔亞弗利加〕南亞弗
利加・東亞弗利加・カ
メルン地方

〔大洋洲〕ニユーギネ
アの一部・ビスマル
ク諸島の外マルシヤ
ル・カロリナ・マリヤ
ナ等の諸島は日本の
占領中
〔亞細亞〕膠州灣・日本
占領

漢堡に我が領事館
(中略)あり

漢堡の埠頭



となり、海軍力も亦世界の第二位を占む。此國は海外に於て本國に五倍せる領地を有せり。

都邑 エルベ河岸のハンブルグ(漢堡) Hamburg (93)

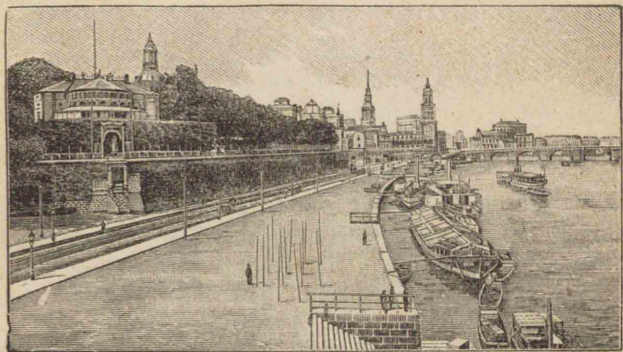
は、自由市の一にして、帝國第一の貿易港なり。柏林は、エルベ河の一支 Berlin (907)

流に跨り、普魯西王國の首府にして、Prussia

又帝國の首都たり、商工業及び學術上の大中心にして、其大學は八千の學生を有すといふ、我が大使館(中略)

此にあり。此西方に當る地方は、甜菜の耕作甚だ盛にして、マクデブルグは製糖業の中心をなす、サクソ Magdeburg (27)
Saxony

エルベ
河畔の
ドレス
デン



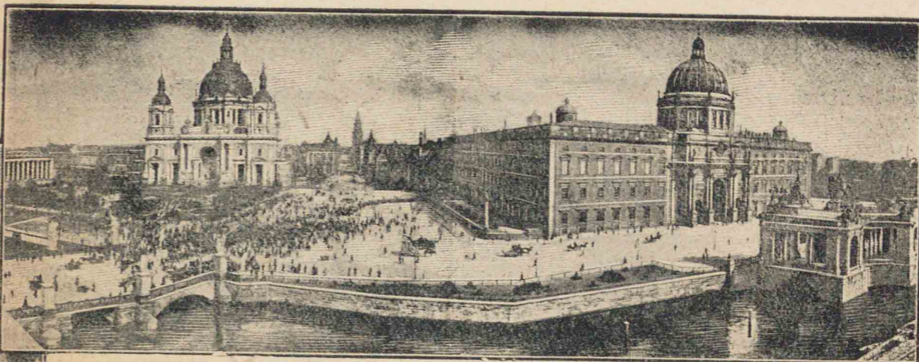
クルップ製鐵場の陸
軍用武器は英國ア
ムストロンク會社の
海軍用武器と共に名
高し

ニヤ王國の首府ドレ・ス・デンは、工藝品の
産に名高く、ライプ・チヒは、書籍の出版盛
にして、又名高き大學あり。
ウエーゼル河畔のブレ・ト・メンは、自由市
の一にして、本國第二の貿易港なり、河口
のブレ・ト・メル・ハーフェンを其副港となす、
此西方のウイ・ル・ヘルム・ス・ハーフェンは、軍
港の一なり。
Wilhelmshaven

ライン河畔には、所々に古城殘壘を存
し、風景甚だ宜しく、其支流ルール河の流
域には、繁盛なる工業市多し。
エッセンは鐵工業甚だ盛にし
て、クルップ製鐵場は殊に名高く、クレ・
フェルトは、絹織業盛大
なり。
Krupp
Essen
Crefeld
Charlottenburg

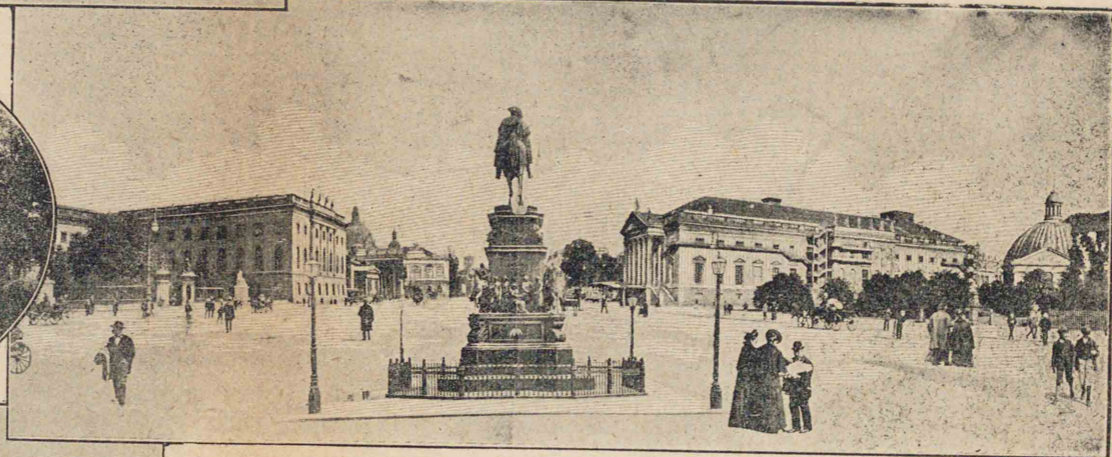
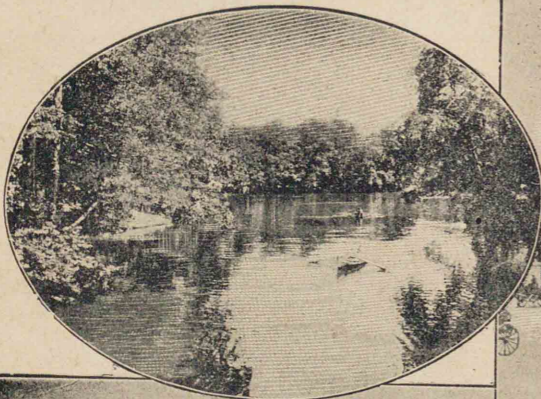
伯 林 雜 景

凱 旋 道 路

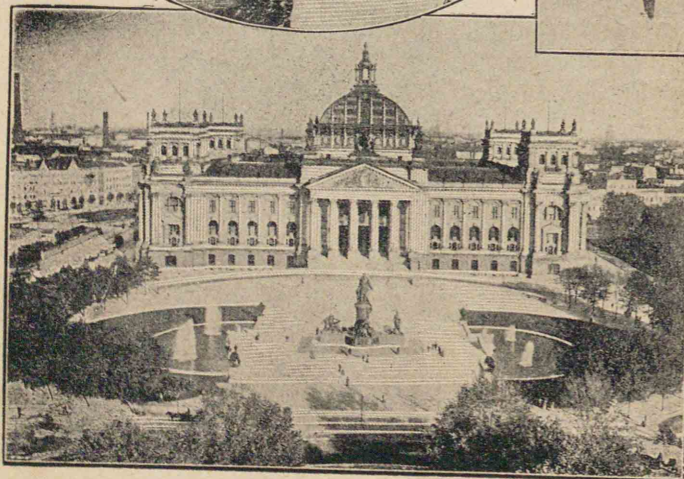


(3)館物博はるせは現々部一に左の院寺又院寺は左宮王は右) (2)院寺と(1)宮王

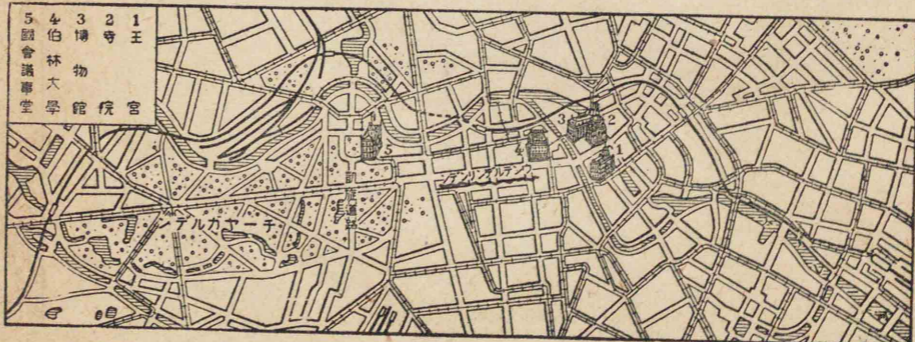
チーヤガレンの一部



(4)學大林伯はる(仰見く近に方左) 通大ンテンリンデルテンワ



國 會 議 事 堂 (5)



クルップ製鐵場の陸軍用武器は英國アイムストロンク會社の海軍用武器と共に名高し

域には、繁盛なる工業市多し。エッセンは鐵工業甚だ盛にして、クルップ製鐵場は殊に名高く、クレールフェルトは絹織業盛大なり。ケルンは交通の要地に位し、且名高き大寺院あり、

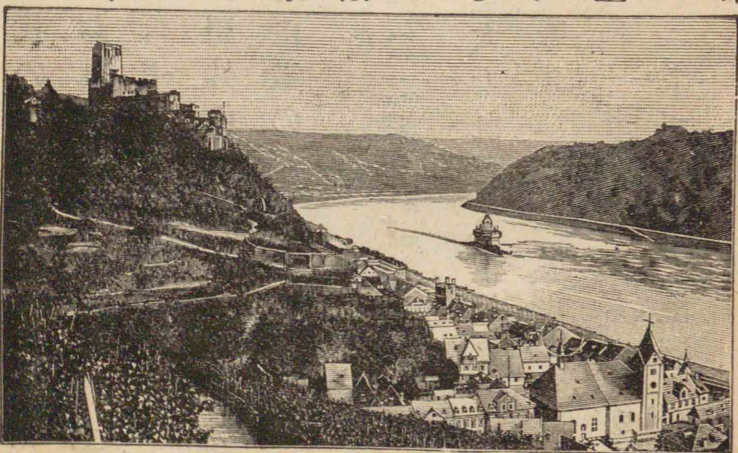


ライン河畔には、所々に古城殘壘を存し、風景甚だ宜しく、其支流ルール河の流

圖 河 畔 の 光 景
 ラ イ ン
 高 く 時 立 せ
 る に 古 城 の
 巖 壁 な り 河
 岸 斯 の 如 き
 も の 數 多 あり
 青 蘿 古 を
 鎖 し て 夕 陽
 今 を 照 す の
 景 眞 に 詩 的

ランクフルトも亦交通商業の要地
Frankfurt am Main(4)
 とす。 Stuttgart(28) は、ウエルテンベ
Stuttgart(28)
 ルヒ王國の首府にして、Bavaria バワリヤ王
 國の首府Munich(5) ミュンヘンは麥酒の醸造に
Munich(5)
 名高く、Nurnberg(33) ニルンベルヒは工業盛にし
Nurnberg(33)
 て鉛筆の産殊に多し。
Breslau(5)
 オーデル河上流のブレスラウは
Breslau(5)
 工業の中心にして、又農産物の集散
 多く、河口のステチンは、造船業盛な
Stettin(23)
 り、此西方のリッベックは、自由市の一に
Lubeck
 してキールは海軍の根據地をなし、
Kiel(1)
 運河此より北海に通ず。

日獨の關係 我が醫學軍制等の進歩は此國に負ふ所頗多



く、我が海外留學生の大部は、此國に學ぶを常とし、商業上の關係も亦密なりしが、最近に至り、彼我の國交斷絶して、其租借地たりし膠州灣は、我軍に占領せられ、南洋に於ける領土中にも、我が管治に屬するもの少からず。

ルクセンブルグ Luxemburg 一八六七年に局外中立地となりたる大公國にして、同名の都あり、域内に鐵の産多し。

奧地利洪牙利

海洋(アドリア海) 四隣 邦 土 (露西亞、ルーマニヤ、セルビヤ、モンテネグロ、伊太利、瑞西、獨逸)

【**地文**】此地の面積は、我國よりも稍、大なれども、海に面するは、僅に西南の一部のみ。アルプ山脈及び其支脈、域内に連亘して山地多しと雖、所々に平原を抱く、其中にて最、廣大なるは、洪牙利平原即、Pustria Gallia ボヘミヤ盆地あり。

内廷
於此、海流
三光業、ハ
悲歎
國民地
年報
表業
ニツイテ

奧地利洪牙利
我が條約國(獨逸)
面積約四萬四千方里
人口約五千二百萬
(前人口はボスニア、セルビヤを含む)

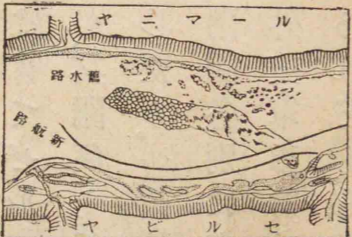
住民は十餘種、言語は二十餘種あり

【**圖**】ダニユー 一、ア 河に於ける鐵門の急流と其地圖

人種言語の複雑は又統御上にも困難なりとす、

氣候は稍、大陸性を帯びアルプ山地には雨多しと雖、平原地方は概して乾燥なり。

【**人文**】住民、言語、宗教等は甚だ雑多なりと雖、主なるは西部のチートン族、東北部及び西北部



のスラブ族、中部のマジール族にして、獨逸語を國語と定め、舊教、最、勢力あり。人種、言語の錯雜は、教育の普及を妨ぐることも多し

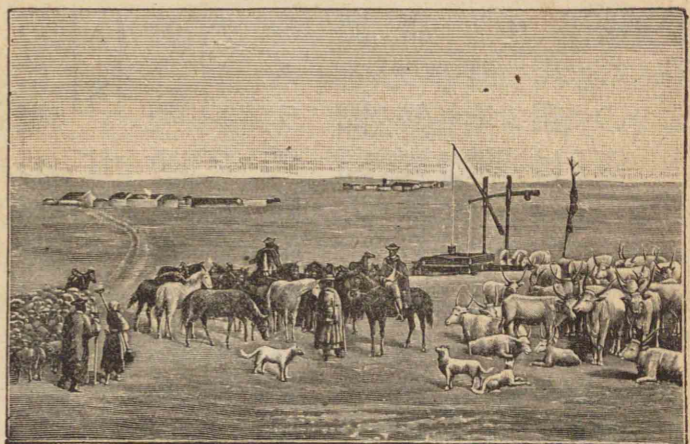
と雖、奧地利にありては割合に進歩せり。

産業は、農牧を主とし、洪牙利平原には麥、玉蜀黍、甜菜、馬鈴薯等の産多く、又牛、馬、羊の牧養盛なり。林業は其制度能く整備し、木材の産頗多、又金、鐵、岩鹽等の鑛産に富み、殊に岩



主要の輸出品は砂糖
木材・穀物・家畜等に
して輸入品は綿・石
炭・機械等なり取引
の多きは獨・英・米の
諸國とす

圖 洪牙利
平原の一部



貨幣・度量衡等の制
は同一にして共同の
紙幣發行銀行を有し
又專賣及び税も同一
なり

奧帝は洪王を兼ね、二國共同の外交・軍事・財政を統轄す。兵備は陸軍に約四十萬の常備兵あれども、海軍は遙に他の強

鹽は本國の一大財源をなす。織物・硝子の製造及び釀酒等も亦盛なりと雖、貿易は列強に比して、大に劣れり。交通は、鐵道の外にダニュー河の水利大なるを以て、陸運は頗る發達すと雖、海に對する關係上、海運は尙盛ならず。

此國は、嘗てゼルマン聯邦の盟主たりしが、其關係を離れし後、洪牙利と聯合したり。政治は立憲君主制にして、兩國各別に憲法を有すと雖、

國に及ばず。海外領土を有せずと雖、近年土耳其の領土たりしボスニヤ・ヘルゼゴビナを併せたり。

都 邑 奧地利の首府維也納^(Wien)は、世界著名

の大都會にして、我が大使館^(中 館)あり、市

街壯麗、風俗華美にして、織物・美術工藝品

等の産多し。ブラチグ^(Prague)はボヘミヤに於

ける商工業の中心にして、東方のクラカ

ウ・附近は、岩鹽の産多く、アルプ山地のイ

ンスブルク^(Innsbruck)は交通上の要地なり。アド

リヤ海岸のトリエスト^(Trieste)は、唯一の貿易港

にして、近傍のポラ^(Pola)は軍港なり。

洪牙利の海港フイウメ^(Fiume)は、穀物の輸出多

圖 維也納
の市街
佛國巴里と
共に華麗を
以て聞ゆ

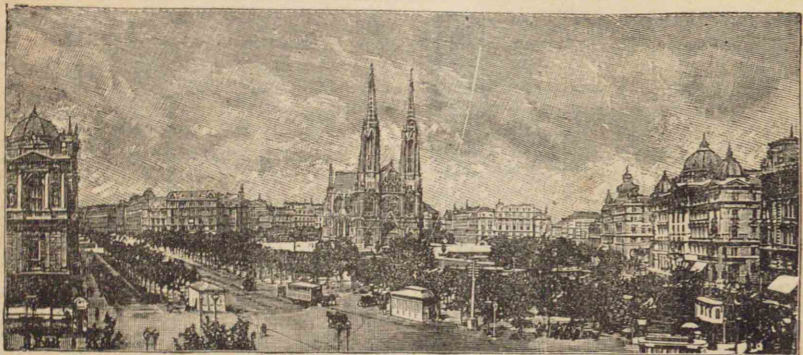


圖 瑞西
ブタペ
ストの市街

く、ブ・ダ・ベ・ス・トは、其首府にして、ダニューブ河
Buda Pest(88)
市中を貫流し、交通・商業の要地をなす。
リヒテンスタイン Liichtenstein 面積約十万里、人口
約一萬の獨立侯國なれども、兵備なく、事
實上、地利の一部をなす。

瑞 西

海 洋 へ な し
四 隣 邦 土 (獨逸 瑞西 佛蘭西 伊太利)
瑞 西 Suisse

瑞西

我が條約國
面積二千七百万里
人口約三百八十万

地 文 國內山多く、殊に南部は高山並峙し
て氷河懸り、ライン河・ローヌ河等を始め此
に發源する河流多し。又 Rhone ジェネーブ・ニューシャ
Luzern テル・ルツェルン・チューリヒ・ボーデン等の湖水
Zurich 多く、秀峯と相俟ちて景色甚だ佳なり。氣候は稍寒冷に傾
くと雖、南部の谿谷は頗る溫和なり。

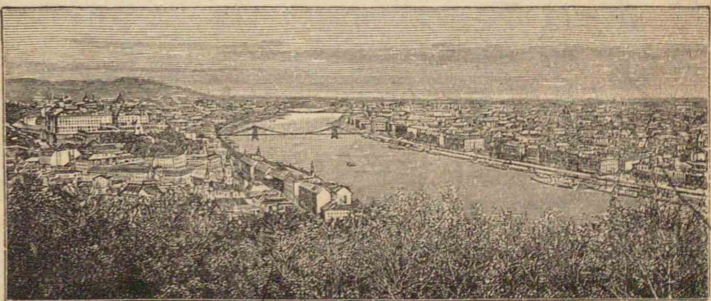
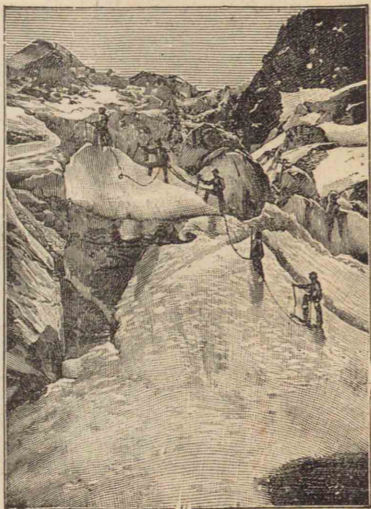


圖 瑞西
アルプ
登山の光景



人 文 住民はチエートン族最多
く、ラテン族之に次ぎ、獨佛伊等
の言語並び用ひらる、宗教は新
教多く、舊教徒亦少からず、教育
能く普及
し、就中技

藝教育は殊に進歩せり。

地勢の關係上、農耕區域は狭しと雖、
山地には盛に牛羊を飼ひて、牛酪乾酪
の産多く、山腹には廣き森林あり、工業
は、巧に水流を利用して盛に絹布・時計
等を製出す。貿易能く發達し、人口の
割合に其額の多きこと、和蘭・白耳義に

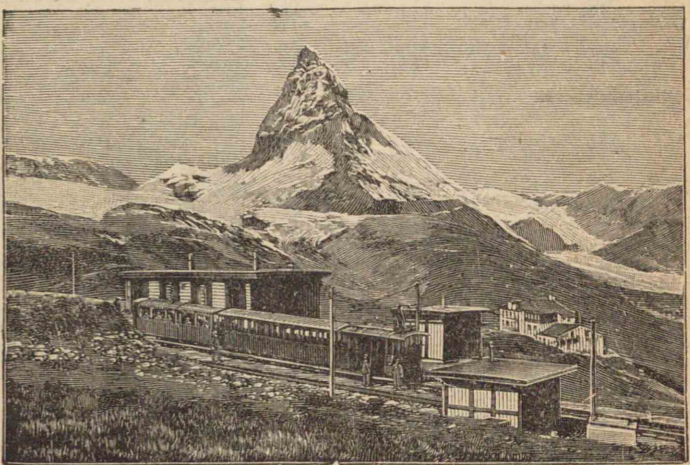


圖 瑞西
牧羊
氷雪の絶え
たる山腹は
掌大の地も
斯く利用せ
らる

登山鐵道

シンプロン越は約六六〇〇尺の高所を通じサンゴタルド越は約六九〇〇尺の地を通ず

ベルンに萬國聯合郵便電信の事務所あり



臨み、市街清麗にして我が公使館あり、ライン河畔のバーゼルは、絹織物の産多く、ジュネーブ湖畔のジュネーブは、西部に於

次ぎ、我國も時計、メリンス等を買ふこと少からず。交通は、工事の困難を排して大隧道を穿ち、或は山上に鐵道を敷設す、殊に近時開通したるシンプロン隧道(哩餘)は、世界最長のものにして、サンゴタルド隧道(餘哩)も亦名高し。此國は、一八一五年列國保證のもとに成立したる共和國にして、永世局外中立國なり。

都邑 首都ベルンはアール河に

バーゼルは、西部に於

チューリッヒの工業學校は世界に有名なり

チューリッヒ街と

チューリッヒ湖

削るが如き氷雪の山影を磨くが如き清き湖底に映ず此市の佳景

佛蘭西

我が條約國 面積約三萬四千方里 人口約三千九百萬 モンブランはアルプ山脈中の最高峯

ける學術・商業の中心にして、時計の産に名高く、又赤十字社本局あり、チューリッヒ湖畔のチューリッヒは、東部に於ける學術・商業の中心にして、ルツェルン湖畔のルツェルンは、湖水を隔て、リギ山を望み、風景甚だよろし、本國の都會は、概ね佳景に富みて、外人の來遊多く、從て旅館多し。

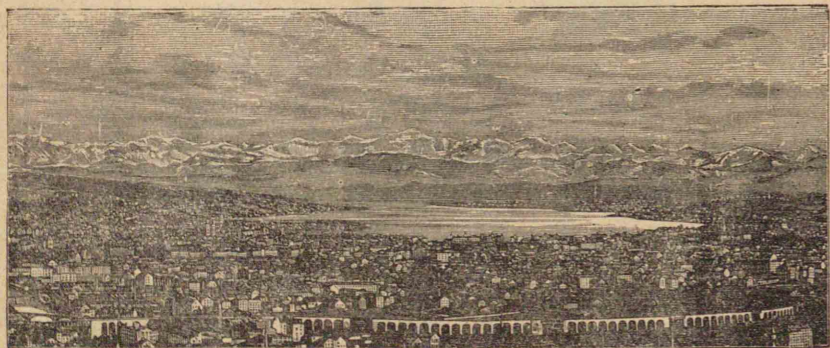
佛蘭西

France

四隣 海洋 地中海、ビスカヤ灣、英吉利、白耳義、ルクセンブルク、獨逸、瑞西、伊太利、西班牙

地文

國の東南境には、モンブランを始め高山多く、其北に稍、低きユラ山脈等あり、西南にも亦一帯の山脈連りて國境をなす。中部には、消火山に富める中央高



臺あり、其東側は、急に下りてローヌ河の谷となり、西側と北側とは廣き平野をなして、ガロンヌ・ロアル・セーヌ等の河川此を流る。

コルシカ島はナポレオン一世の生地

海岸は、北にノルマンディー・ブルターニ等の半島ありて、斷崖をなせる所多しと雖、西面は低平にして、砂丘の發達著しく、南面にはリオン灣灣入し、其海上にコルシカ島あり。

氣候は一般に溫和にして、殊に西部は墨西哥灣流の影響を受け、夏涼冬暖にして、雨も亦多し、されど、東部に至るに従ひ、稍、大陸性に傾けり。

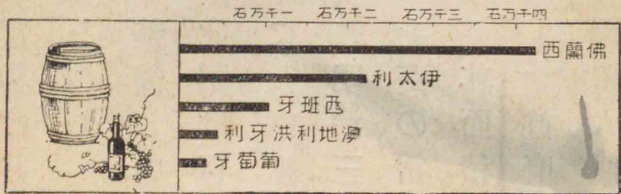
人文 住民は、もとケルト族なりしが、ラテン・チートン等の混種最多く、西南部には少數のバスク族棲めり。國民は増加率甚だ少し。都會の住民は稍、浮華に流るる傾ありと雖、美術工藝に長じ、貯蓄心に富み、外國に放資せる金額頗多し。

國民の増加率少き現象は佛國に於ける最も大なる問題となれり。

圖 葡萄耕作地の分布

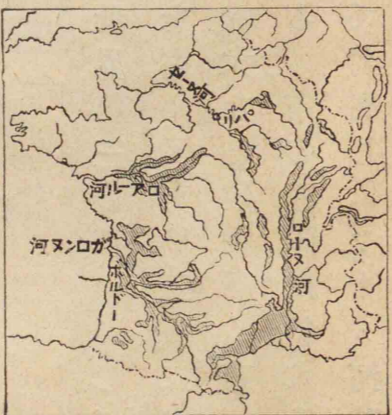
圖 葡萄産額の比較

主要の輸出品は織物・毛織・葡萄酒等にして輸入品は羊毛・綿・生絲等とす、又取引の主なるは英・白米・獨等なり



言語極めて優雅なれば、佛蘭西語は廣く國際上に用ひらる、教育能く普及し、宗教は概舊教を信ず。

産業は農耕盛なりと雖、商工業亦盛大なり。即ち北部には麥・甜菜等を産し、葡萄は北方の一部を除きて、全國に栽培せられ、從て葡萄酒の産額世界第一に位し、南部には橄欖等の果樹多く、又盛に養蠶をなす、牧畜も佛蘭西草の名産あり。鐵(第五)石炭(第五)等の鑛産亦頗多しと雖、製鐵造船等盛なれば、尙國內の需用を充すに足らず、此他織物・美術品等の優秀品を産す。



主要領地
〔亞細亞〕佛領印度支
那・佛領印度・廣州

〔大洋洲〕ニューカレ
ドニア・ポリネシ
ヤの一部

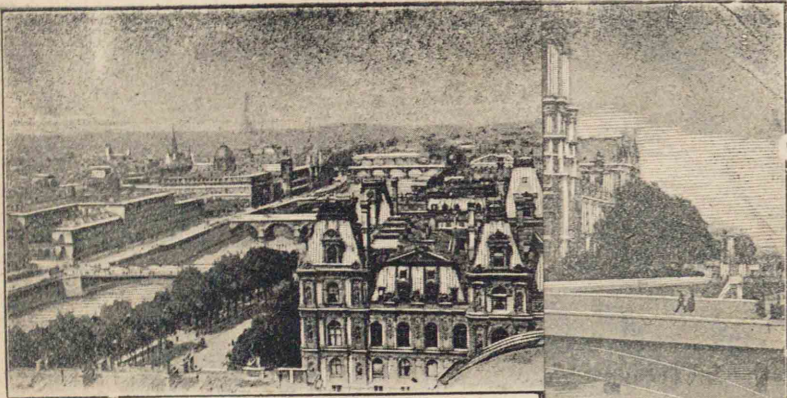
〔亞弗利加〕アルゼリ
ヤ・チュニス・佛領
コンゴ・マダガス
カル・サハラ及び
スダンの大部

〔亞米利加〕ギヤナの
一部・西印度の一
部

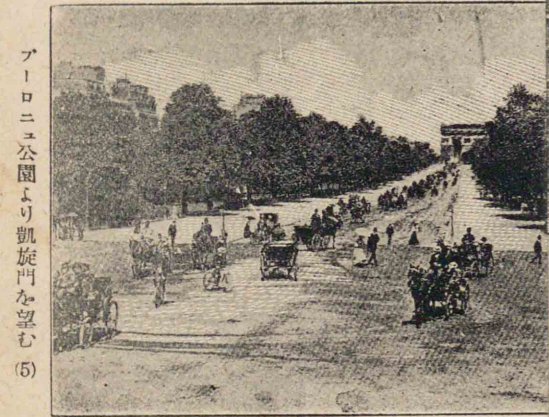
貿易は甚だ盛大にして、其額は英・獨・米に次ぎ世界の第四位を占む。交通は三面海に臨むが上に、河川・運河・鐵道等能く整備し、内外商業の發達を助くること多し。

此國は、百餘年前に大革命起り、後、ナポレオンの帝位に即くに及び、歐洲の半ばを平定せしが、其勢永續せず、爾後政體屢變じ、明治三年に至り共和政治となれり。兵備は陸軍に五十七萬の常備兵あり、海軍も亦頗る強盛なり。領地は世界に擴り、其面積英國に次ぐ。

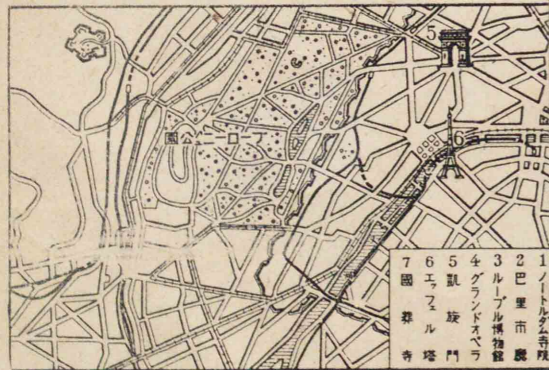
都 邑 首府**巴黎** Parisは、セーヌ河に跨り、世界第三の都會にして我國の大使館あり、政治・商業の要樞を占め、又美術工藝に名高く、服装流行の中心たり、府内には壯大なる建物多く、市街の華麗なること、世界無比と稱せらる。市の西南に當れる**ベルサイユ** Versaillesは、宮殿・林泉の美觀を以て名高し。セーヌ河畔



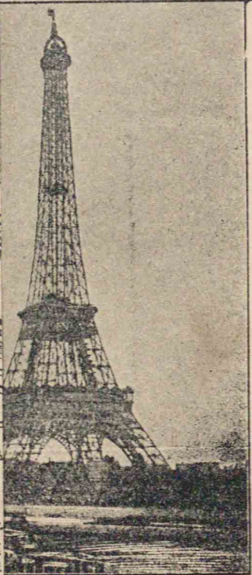
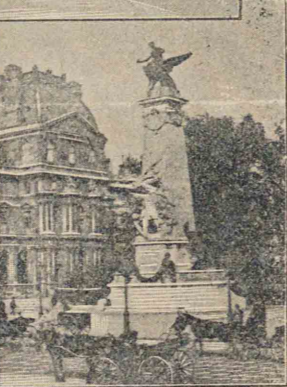
部一の街市里巴



ア・ロ・ニユ公園より凱旋門を望む(5)



- 1 ノートルダム寺院
- 2 巴里市廳
- 3 ル・アル博物館
- 4 グランドオペラ
- 5 凱旋門
- 6 エッフェル塔
- 7 國泰寺



エッフェル塔(6)

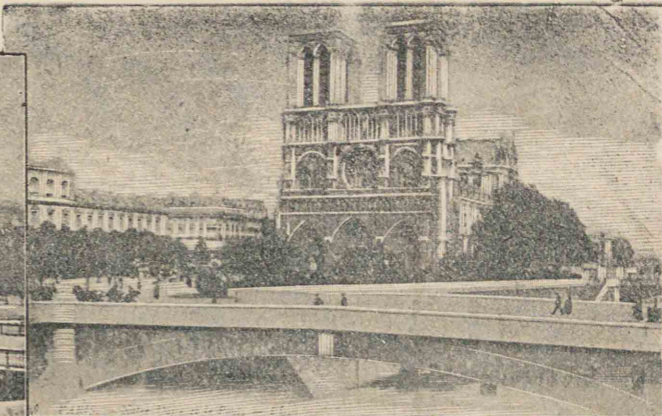
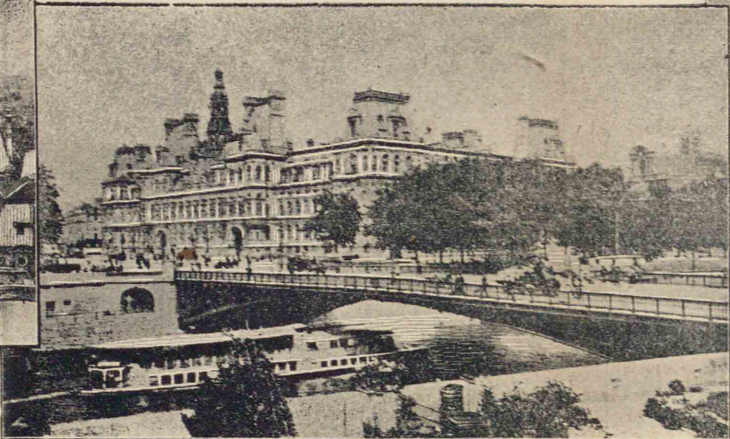
ノートルダム寺院(1)

巴里市景

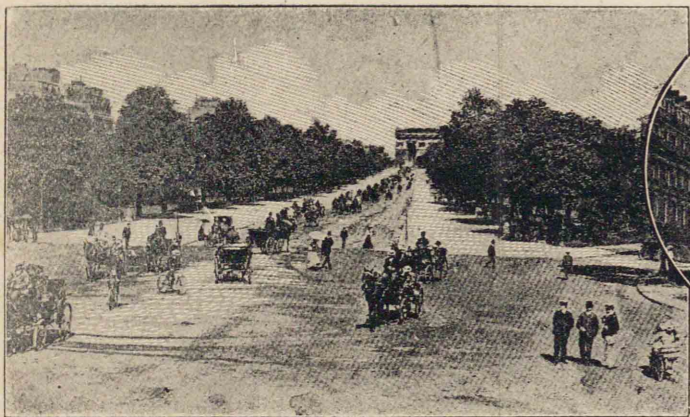
(2) 巴里市景



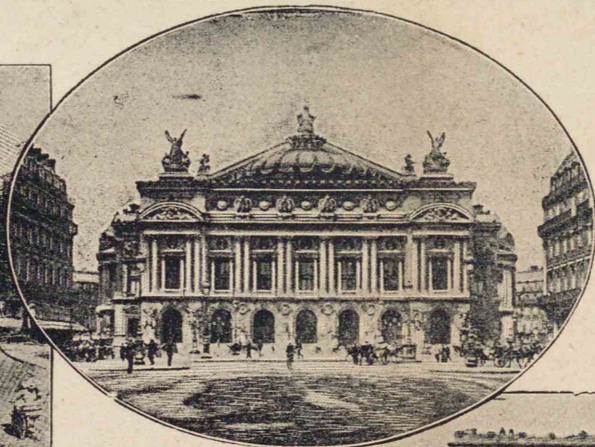
巴里市街の一部



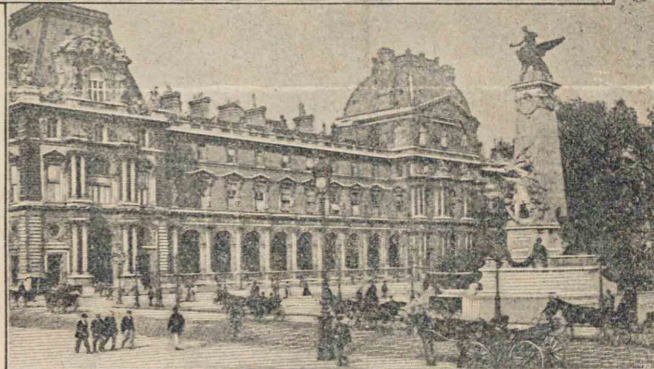
ノートルダム寺院(1)



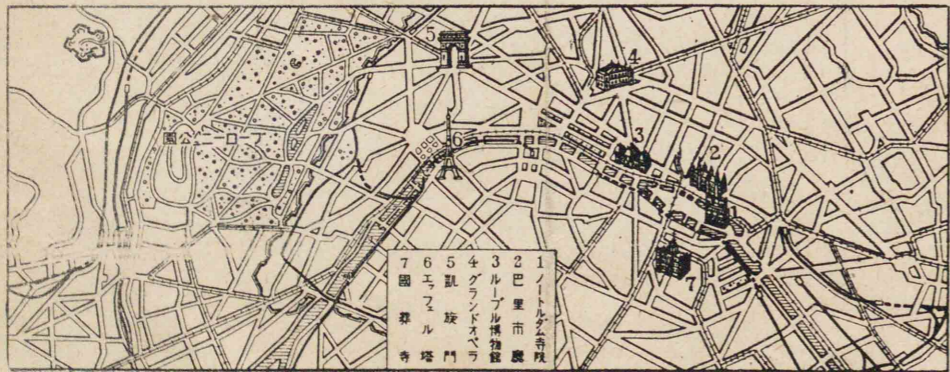
ブローニュ公園より凱旋門を望む(5)



(4) ラヘオドンラグ



(3) ルブール博物館



- 1 ノートルダム寺院
- 2 巴里市景
- 3 ルブール博物館
- 4 グランドオペラ
- 5 凱旋門
- 6 エッフェル塔
- 7 凱旋門

凱旋門(5)

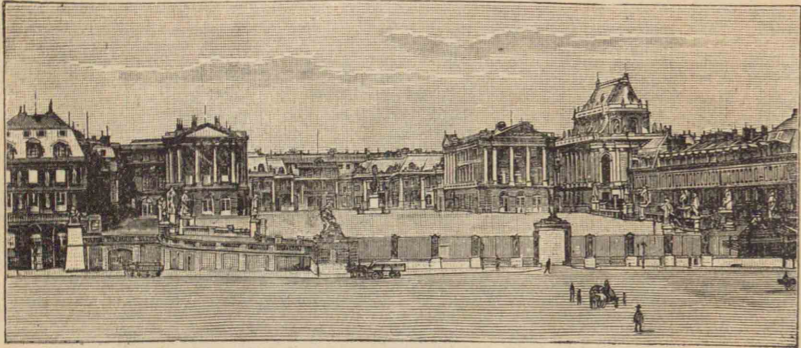


エッフェル塔(6)

Verailles
ベルサイユは、宮殿・林泉の美観を以て名高し。セーヌ河畔

ルアンは女丈夫ジ
ンヌダルクの焼刑に
處せられたる所

ベルサ
イユの宮殿



のルアンは綿布製造の中心にして、河口
のルアールは、大西洋航路の集點に當
り、本國第二の貿易港なり。
東北の國境に近きリールは、織物の産
出甚だ多く、又附近の地より盛に石炭を
産す。ダンケルクは本國第三の商港に
して、カレーは海峡を挟みて近く英國と
相對し、共に交通の要地をなす。西北の
シェルブルブルレストは共に軍港にして、
造船盛に行はる。
ロアール河上流のセントエチエンヌは、製
鐵業の中心地にして、オルレアンは歴史
上の名蹟なり、河口に近きナントは、砂糖

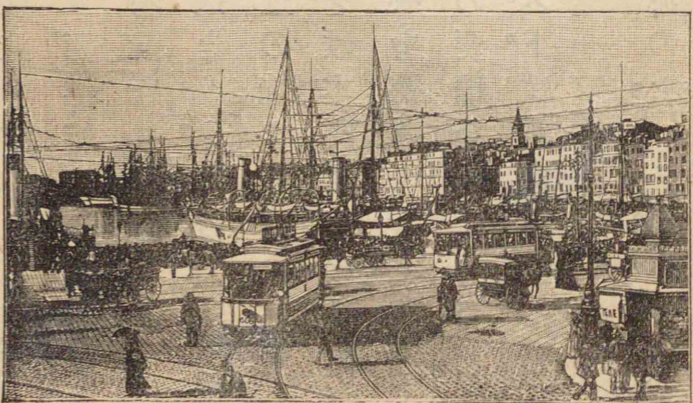
ガロン
×河域に於ける
葡萄採收の
状況

リヨンに我が領事館
あり

マルセ
ーユの埠頭



一にして、河口に近き
は、国内第一の商港をなし、我が郵船



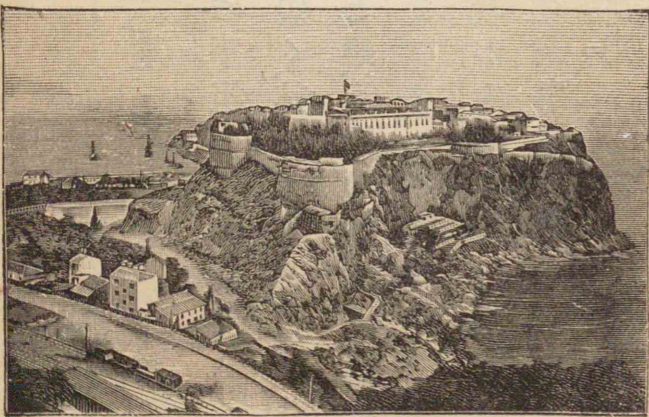
の取引行はる。ガロンヌ河の流域は、
葡萄の栽培盛にして河岸のボルドー
は葡萄酒の輸
出多く、上流の
ツールーズは
南部交通の中
心なり。
ローヌ河畔
のリヨン(里昂)は
絹織業の盛な
ること世界第
一にして、河口に近き
マルセイユ(馬耳
塞)は

も此に寄港す。ツ・ロ・ンは海軍の根據地にして、壯大な
る造船所あり。ツ・ロ・んは海軍の根據地にして、壯大な

モナコ
國の大部

日佛の關係 維新後、我國は文物制度の範を比國に採れる
もの多く、貿易は我が大顧客にして
盛に生絲羽二重等を賣り、又羊毛・葡
萄酒・織物等を買ふ。兩國は大使を
交換し、要地には領事を置き、且協約
を結びて國交甚だ親善なり。

モナコ
面積一方里に足らず、人
口は二萬餘の小公國にして、一切
の國費はカルタ遊戯を營める會
社の税金を以て充つ、佛國の法律
を用ふと雖、當國發行の貨幣及び



郵便切手等を有す。

白耳義

四隣 海 洋 北 海
邦 土 佛 蘭 西 ルクセンブルク 獨逸 和蘭

白耳義
我が條約國
面積約一千九百方
里
人口約七百五十萬

地文 東南には丘地あれども、大部は平坦にして、マース・シールトの二大河此を貫流す。海岸線短く、其低き所は海面以下に位す。氣候は一般に溫和なりと雖、海岸地方は濕潤にして濃霧多し。

人文 人口密度世界第一にして、殆ど我が内地の二倍に當る、種族は南北相異り、北部はフレミング人、南部はワールン人多く、從て言語もフレミッシュ語、佛語並び用ひらる。宗教は舊教多く、教育は能く普及す。

不生産地極めて少く、低地は穀物の産に富み、山地には鐵石炭の採掘多し。工業甚だ盛にして、製鐵織物及び硝子等

1 チュートン族とケルト族との混種
2 ラテン族とケルト族との混種

アルプ
セルの裁判所
世界第一と
稱せらるゝ
もの

コンゴはもと個人として白耳義國王の管理に屬せし獨立國なりしが千九百八年之を本國に合併せり

公使館は假りに佛國のルアーブルに移れり



の製出極めて多し。貿易は盛大を極め、國小なりと雖、其額は我が四倍に當り、我國も鐵窓硝子等を買へり。交通は、河流の利大なるが上に、網の如き運河あり、又鐵道は、面積の割合に發達せること世界第一なり。

政治は、立憲王政なり。もと和蘭と共に一國なりしが、分離獨立し、後年列國の保認によりて、中立國となる。此國は領地を有せざりしも、近時亞弗利加のコンゴを併合したり。

都邑 首府ブルッセルは、市街美麗にして、敷物・レース等の産多く、我が公使館あり、府南のワートル・ローは著名の古戰場にして、マリヌはレースの製造

安土府に我が領事館ありしが今は閉鎖中

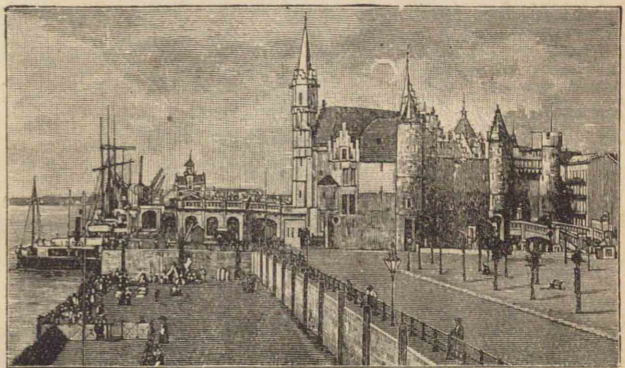
歐洲航路(注)

横濱：神戸：門司：上海：香港：シンガポール：マラッカ：ペナン：コロンボ：ボートサイド：マルセイユ：倫敦：アンバース

アンバースの埠頭

和蘭

我が條約國面積約二千方里人口約六百萬



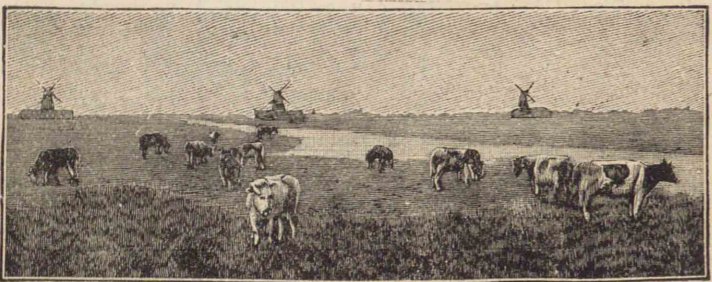
に名高し。シユルト河畔のアンベールス(Antwerp)府(安土)は、國內第一の良港にして貿易盛大を極め、又綿布麻布を産す、我が歐洲航路は此を終點とす、此上流のガント(Ghent)は織物の製出多し。マース河畔のリエール(Lieser)は、鑛産地の中心にありて、機械及び火器の製出多く、其東方のベルギー(Belgium)は、毛織物の産多し。

和 蘭 Holland 四隣 海 洋 北 海 邦 土 逸 白 耳 義

地 文 土地低くして沼澤多く、殊に海岸には、海面下の所あり、僅に堤防によりて浸水を防ぎ、排水機によりて瀦水を排放す、ライン・マース・シユルト等の河川此を流れ、北方にゾイデ

Zuider Zee

和蘭平原の光景 繁茂せる青草、漫々たる溝渠、並列せる風車



きことは世界の諸國中第一に位す。

交通は、道路・鐵道の外、運河は各所に鑿たれ、河道亦數多に

ル海の彎入あり。氣候溫和なれども、濕氣多くして晴天を見ること少く、且冬は割合に寒く、多數の運河悉く凍結せり。

人 文 住民はチユートン族にして、其密度は

白耳義に次ぐ、概し新教を奉じ、教育も能く普及す。國民は夙に航海の術に長じ、好みて海外に旅行し、又清潔を愛する習俗あり。

産業は農事・牧畜を主とし、麥・馬鈴薯等の産多く、又牛の飼養盛にして牛酪・乾酪の産夥しく、造船業も古來有名なり。貿易は極めて繁盛にして、人口の割合に、貿易額が多

我國徳川時代に西洋文化を媒介せしは主として和蘭なり

海外領土
副領東印度・ギヤナ等

アムス
テルダム
の光景

分岐するを以て、水陸共に其便甚だ宜しく、航海業夙に發達し、廣く海外に航して、西洋文化を媒介したる事多し。政治は立憲王制にして、本土に六十二倍せる廣き領土を有す。

都 邑 首都ハ・グ・(海)は、萬國仲裁裁判の

開かるゝ所にして、我が公使館あり、ロッテ

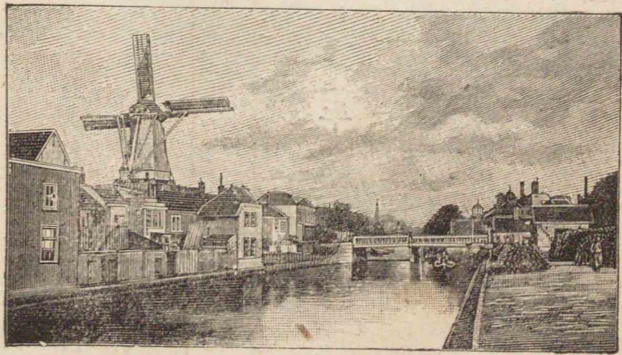
ルダムは、遠洋航路の起點をなし、貿易繁

盛を極む、アムステルダムは數多の小嶼

に跨り、北海運河により北海と通ずるを

以て、水運の便宜しく、國內第一の都會にして、金剛石細工の特産あり。

日蘭の關係 此國は古く我國と貿易をなし、鎖國時代にあ



英吉利

我が條約國
我が同盟國
面積約二萬方里
人口約四千五百萬

りて、西洋文明を輸入せし唯一の國なりき、今は公使を交換すと雖、貿易關係は甚だ少し。

英吉利

Great Britain and Ireland 四隣 海 洋 北 海 大 西 洋 英 吉 利 海 峽 主 なし

地 文 英吉利は大ブリテン・アイルランドの二大島と、數多

の島々とより成り、其面積は我國の半よりも稍、小なり。

大ブリテン島は、スコトランド(蘇格蘭)・イングラント(英)及び

ウールス(威耳)に分る。スコトランドには山地甚だ多く、南

部に一帶の低地を挟みて、土地再び隆起し、チビオト連丘を

なす、ウールス及びイングランドの西部にはペンニン連山

等の山丘斷續すと雖、東南部には廣き平野ありて、テムス・

ハンバー・セバーン等の河川此を流る。アイルランド(愛耳)は、

低卑なる盆地をなして湖水多く、 Shannon 河其等の水を集

蘇格蘭の西岸には諸威の峽灣の如きものあり之をロックと呼ぶ

アイランドに於ける湖水の一例

倫敦にて快晴の日は一年間平均十二日を超えずといふ

年々海外に移住するもの六十萬人に餘るといふ

めて海に注ぐ。

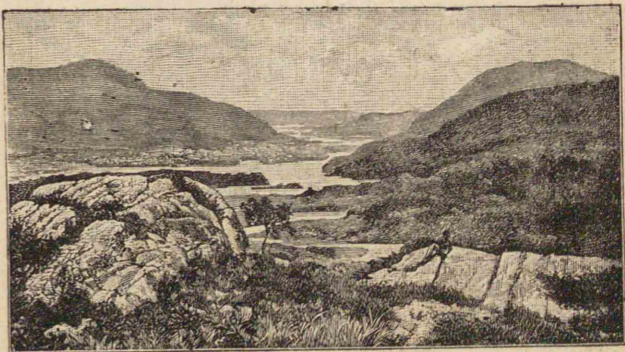
海岸は屈曲著しく、殊に河口の喇叭状をなして、良港灣を形成するもの多し、又北部には、細長き二峽灣を、人工にて接續したるカレドニア運河あり。

Caledonian Canal

氣候は、海風の影響を受け、概し温和なりと雖、濕潤にして霧屢起り、又西海岸は雨量頗多し。

人文 住民は概しチュートン族にして、西部

北部には、ケルト族住めり、人口稠密にして、増加も亦著しく、海外移民甚だ多し。英語は國人の使用する外、商用語として廣く世界に行はる。宗教は新教最盛なりと雖、アイルランドには舊教徒多し。人情稍保守的な



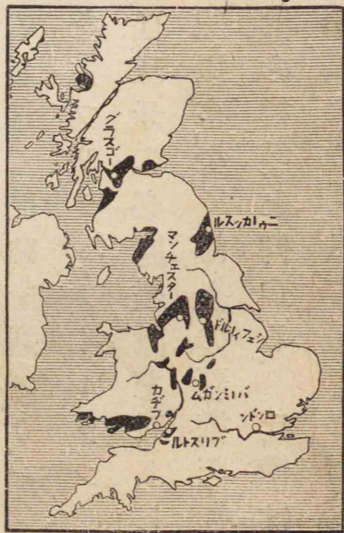
英海軍の主力は英艦
イギリスの海軍

英佛口民はノマを愛す

我が軍艦は此國にて製造したるもの多し

イングランドに於ける石炭の分布を示す

りと雖、不屈の精神に富み、海事を國是とし、且實業に熱心なり。國民の多數は工商業に従事し、從て都會の數多く、殊にイングラントにては、都會に住居する者七割の多數を占む。

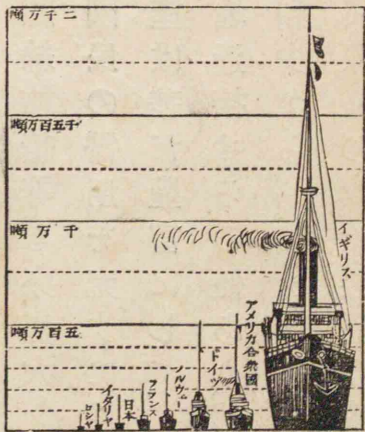


工業中最盛なるは、綿布・毛織等の機業、機械製造及び造船等にして、共に世界第一に位し、製鐵・綿絲紡績等も亦盛大を極む。農産は麥・馬鈴薯等ありと雖、國民の需用を充すに足らず、牧畜は牛・羊等の家畜多し。鑛産は甚だ豊富にして、鐵(第三世界)石炭(第二世界)の産殊に多く、且其產地近接せるの便あり、其他北部は木材を産し、東海岸には漁利少からず。産物甚だ多く、且殖民地廣きを以て原料の供給製品の販

世界に於ける商船の比較

主要の輸出品は綿、絲、綿布、毛織、鐵製品、機械類、化學製品等の製造物及び石炭等にして輸入品は穀物、綿、羊毛等の食料品及び原料品なり、取引の多きは米、獨、佛露の諸國とす、鐵道延長約三萬七千哩

途廣く、貿易の盛なること世界第一にして、其額我國の約十三倍に當れり。貿易の盛大と共に、運輸も大に發達し、鐵道は面積の割合に多きこと、白耳義と共に世界の首位を占め、河川運河も亦整備し、國の位置は陸半球の中央にある等、此國をして、世界交通の中心たらしめ、世界最多の商船を有して、世界の各地と航路を通ぜり。政治は立憲王制にして、國號を大ブリテン・アイルランド合衆王國と稱す。三百餘年前、西班牙の必勝艦隊を敗りしより、次第に強大となり、十八世紀以來、全く海上の霸權を握り、今は憲政頗る完備して、世界各國の模範と仰がる。兵備は二十三萬の常備兵と、二百餘隻の精銳なる戰鬪艦、巡洋艦あ



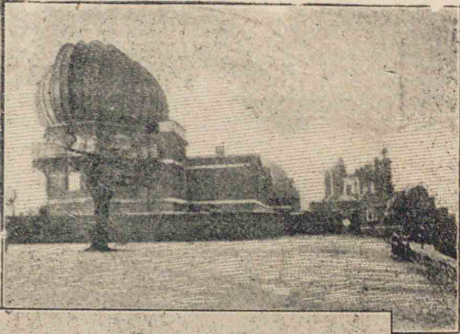
倫 敦 雜 景



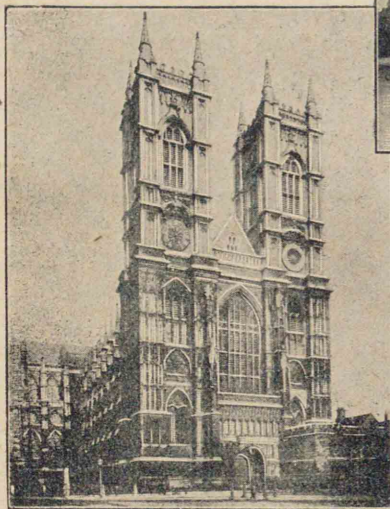
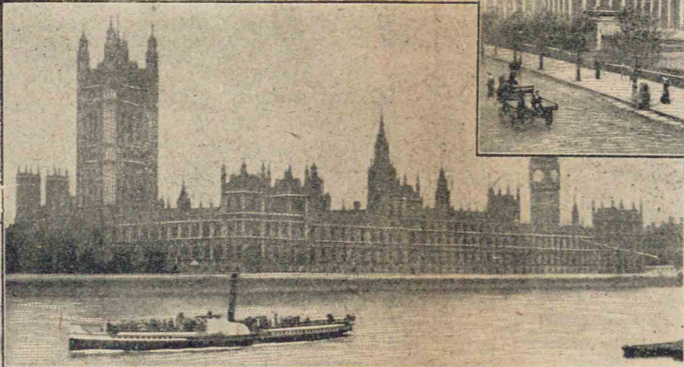
(7) 國會議事堂



(6) 大英博物館



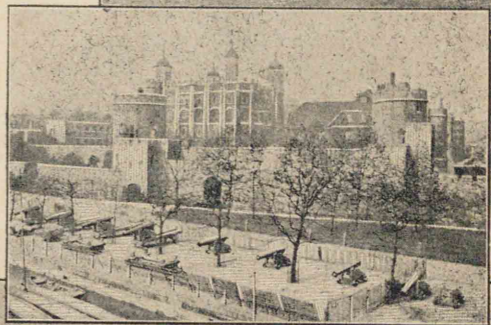
(10) アニマテ文藝



ウエストミンスター寺 (8)

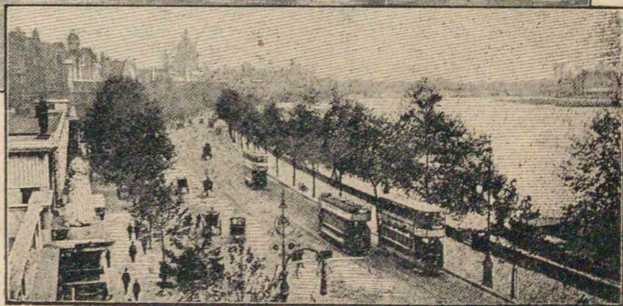
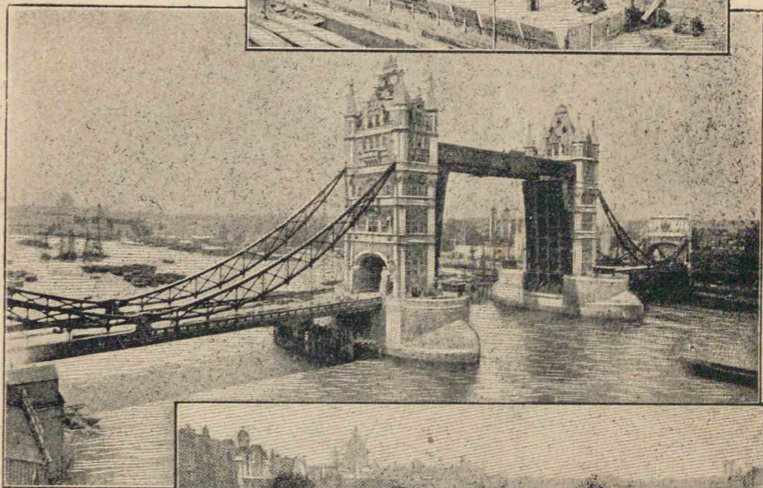


取引所と英蘭銀行 (4)

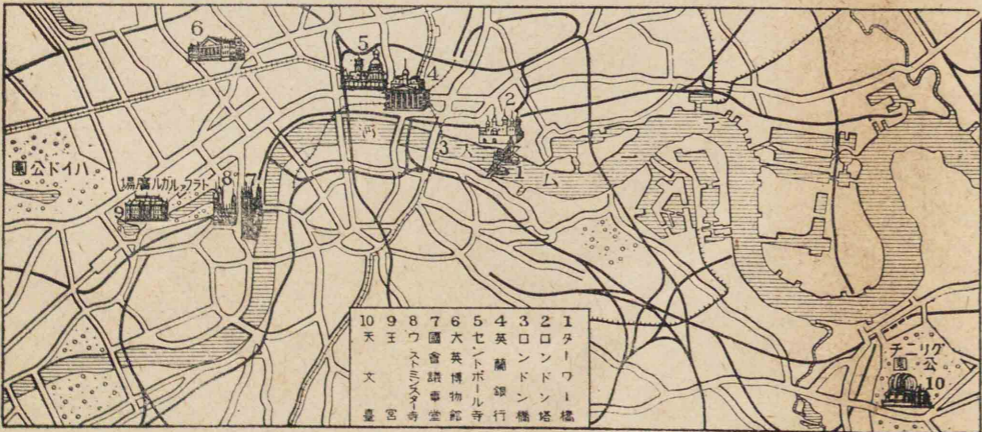


ロンドン塔 (2)

(1) タワー橋



テムズ河岸の景



- 1 タワー橋
- 2 ロンドン塔
- 3 ロンドン橋
- 4 英蘭銀行
- 5 セントポール寺
- 6 大英博物館
- 7 國會議事堂
- 8 ウェストミンスター寺
- 9 王宮の一部
- 10 大英博物館

より次第に強大となり十九世紀以來全く海上の覇權を握り、今は憲政頗る完備して、世界各國の模範と仰がる。兵備は二十三萬の常備兵と、二百餘隻の精銳なる戰艦巡洋艦あ

主要領土
 (亞細亞) 香港・印度・海峽殖民地・錫蘭・亞丁・ホルネオ
 (大洋洲) 濠洲聯邦・新西蘭・フィジー・ニュージーネア一部
 (歐羅巴) シブラルタル・マルタ
 (亞弗利加) 南亞弗利加聯邦・英領東亞弗利加
 (北米) 加奈陀・ニューファウンドランド・ジャマイカ
 (南米) ギヤナ一部・フォーランド

ケンブリヂ大学

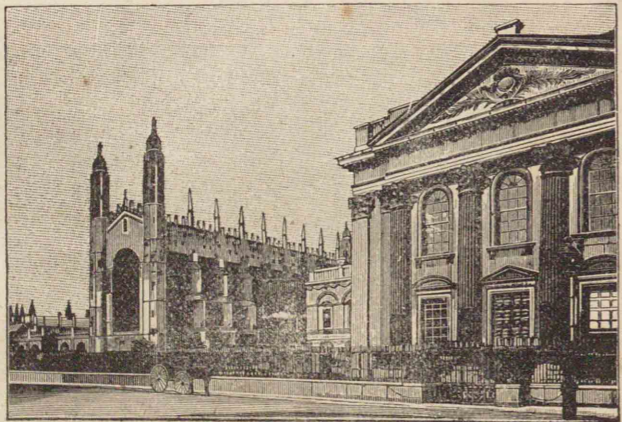
倫敦は河口より六十哩の地にあれども満潮の際には水深三十呎に及ぶ
 倫敦に我が總領事館あり
 クリニチは倫敦市の一部なり

りて海軍の勢力は世界無比なり、之を數多の艦隊に分ち、各地の領土に屯在せしむ。領地の面積は、世界全陸地の約五分の一に達し、其人口は四億に及ぶ。

都邑

首都倫敦はテムス河に跨

り、世界第一の大都にして、工業・商業の大中心なり、我が歐洲線の航路に當り、大使館も此にあり、市内には、國會議事堂・ウエストミンスター寺等、宏壯なる建物多く、又グリニチの天文臺は、本初子午線の通ずる所なり、上流のオクスフォードは、東北のケンブリヂと共に、名高き大學の所在地なり。

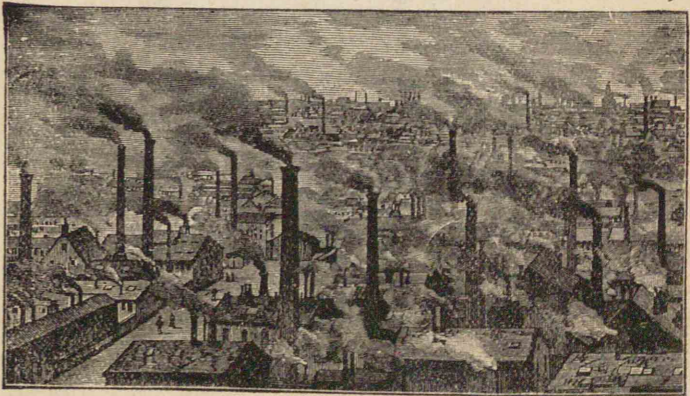


Cambridge

工業地
方の光景

リバプール・マンチェ
スター間の鐵道は世
界最初の鐵道なり
イギリス

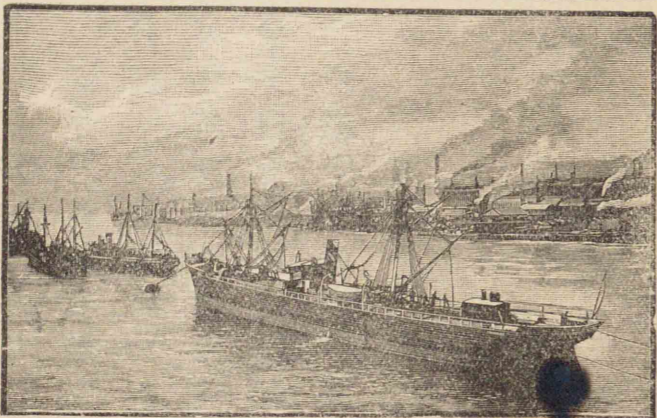
英吉利海峽に臨めるドーバーは、大陸と航通上の要地を占め、ポーツマスは海軍の根據地にして、サザンブトンは大西洋航路の集點をなす。西岸のブリistolも、亦主要の商港にして、カーディフは石炭の輸出多し。バミンガムは、世界第一の鐵工業地にして、大小の鐵器産せざるなく、リバプールは、此國第二の商港にして、運河によりてマンチェスターと通ず。マンチェスターは、綿絲綿布の産出世界第一にして、ブラッドフォードは、共に毛織物の産多く、シェフィールドは、利器の産に名高し。



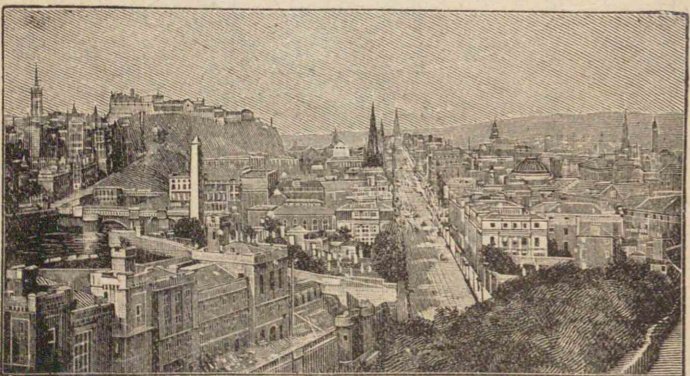
Sheffield (45)

ニュー
カッスルの海
岸

エジン
バラの市街



東海岸のハルは、北歐諸國との貿易盛にして、附近は水産に富み、ミッドルバラは鐵材の輸出多く、我が船舶も屢、寄港す。ニューカッスルは石炭の輸出甚だ多く、造船業亦盛大を極め、名高きアームストロング會社あり。スコットランドのエジンバラは、風景秀麗にして學藝の中心をなし、出版業



Middlesbrough

盛に行はれ、クライド河畔のグラスゴウは、英國第二の都會にして、造船業盛なり。アイルランドのダブリンは、ウイスキー・ビール等を産し、ベルファストは、麻布の製出盛なり。

日英の關係 我が文明の發達は、此國に負ふ所最も多く、英語は廣く我が國內に行はる。貿易も甚だ盛にして、鐵類機械・織物等を多く買ひて羽二重銅・手巾等を賣れり。彼我兩國は同盟を結びて、東洋平和の維持を約し、互に大使を派し、領事を置き、政治的關係甚だ親善なり。

イベリヤ半島

四隣 地中海 大西洋 土佛蘭西

地文

西班牙及び葡萄牙の地にして、域内小山脈多く、一體に大高原をなし、エブラ・ロドリゴ・タホ等の河川、殆ど山脈に沿ひて流る、海岸は極めて單調なり。

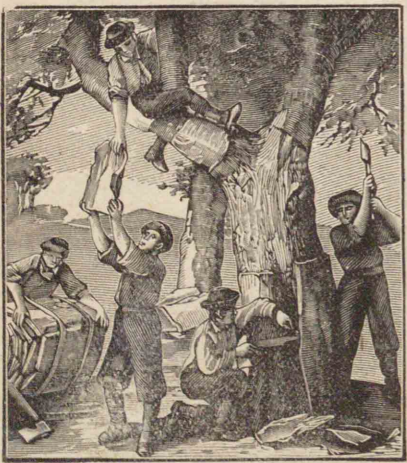
西班牙 我が條約國 面積三萬二千方里 人口約二千萬
葡萄牙 我が條約國 面積約五千九百方里 人口約六百萬

氣候は概乾燥にして、殊に内地は、寒暑の差烈しく、西部地方は、溫和なれども濕氣多し。

人文、人口密度は、我が二分の一よりも少なく、概ラテン族にして、又亞刺比亞族・ケルト族等を混じ、北部山地にはバスク族あり、教育未だ振はず、殘酷なる闘牛の戲尚行はる。

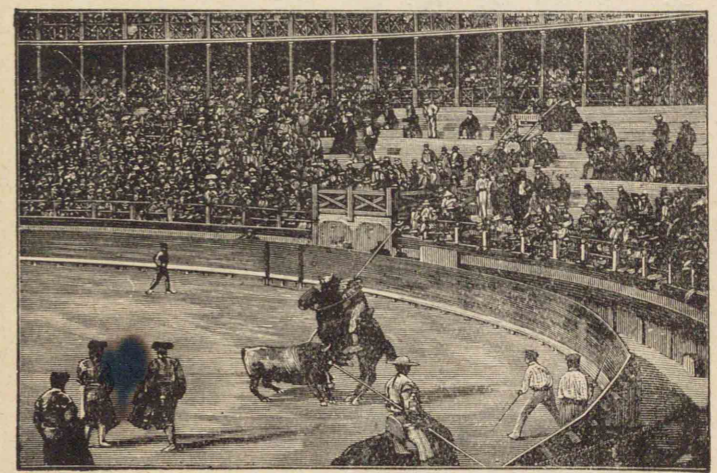
住民の多數は農業をなし、海岸の地方には葡萄其他の果實を植ゑ、從て葡萄酒の産(西班牙第三)多く、臺地よりはコルクを産し、内地は羊・山羊を飼へり、其他西班牙は鑛物に富み、北部の鐵・南部の銅・水銀(世界第一)鉛等は産出頗多しと雖、概鑛石の儘にて輸出す、工産は織物を最も有名なりとす。

コルク 樹よりコルクを採收する状



海外領土
 西班牙
 (亞弗利加)カナリヤ
 諸島 ヤネア灣地方
 等
 葡萄牙
 (亞細亞)澳門 葡領
 印度 チモール島一部
 (亞弗利加)アソレス
 諸島 マデイラ諸島
 ヤネア灣地方 東亞
 弗利加 西亞弗利加
 等

圖説 闘牛の光景



此兩國は、凡四百年前の頃、世界第一の航海國なりしが、其後國政亂れて、廣き領土も、或は獨立し、或は新興國に奪はれ、今は一小部分を殘すのみ。政治は兩國共に立憲王制なりしが、葡萄牙は近年革命の結果共和制となれり。軍備財政共に振はず。都邑 西班牙の首府マドリドは、高臺の上において、氣候不良なれども、内地交通の衝に當り、我が公使館あり、東岸のバルセロナは、第一の商港にして又機業行はれ、バレンシヤは絹織物の産あり。Valencia(23) 西岸のカヂスは、三千年來の商

西班牙語より國語となれる例
 天鷲絨 莫大小
 合羽 加須底羅
 葡萄牙語より國語となれる例
 羅紗 更紗 金巾
 麴包 衣鈕

圖説 リスボンの市街

港にして、戦史に名高きトラフルガル岬は、此東南にあり、内地のコルドバ、バグラーナ、ダは、共に回教王の舊都とす。ジブラルタル 地中海の咽喉に位し、絶壁をなせる小半島なり、英國の領土にして、其防備甚だ嚴なり。葡萄牙の首都リスボンは、タホ河畔にあり、自然の良港にして、葡萄酒の輸出多く、氣候亦極めて良好なり、オポルトは、ポートワインの名産地とす。日本との關係 兩國人の本邦に渡來せしは頗る古く、徳川幕府は、政策上其來航を禁じたりと雖、兩國より受けたる影響は甚だ大



なり、されど現時の關係は深からず、西班牙に公使を置きて、
葡國の外交をも司らしむ。

アンドラ Andorra ビレネー山中にある小共和國にして、佛蘭西
及び西班牙の保護を受く。

伊太利

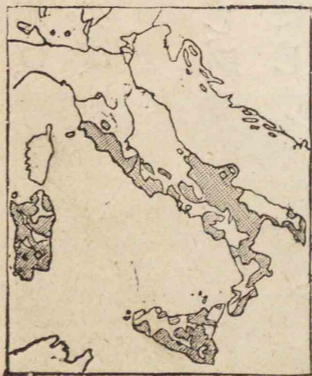
我が條約國
面積約一萬八千方
里
人口約三千五百萬

伊太利

四隣海 洋、アドリヤ海、イオニヤ海、地中海
邦 土、佛蘭西、瑞西、境、地利、洪牙利

圖 伊太利
の流行地

地文 國の西北には高山多く、其餘脈延互して半島の脊梁
をなし、南部は火山多し、從て平野少く、稍大なるは、ポ
ー河の流域なるロンバルヂヤ平原とす。海
岸は、東北部の外、低平なる所少し。
氣候は、頗る溫和にして、歐洲の樂園と
稱せらる、されど半島地方は、時に亞弗
利加より熱風の影響を受け、且マラリ



ヤ熱流行する所あり。

人文 住民は、概ラテン族にして、其多數は舊教を信ず。此
地は舊教の中心地にして、舊教界の主宰者たる羅馬法王は
各國の政府より君主と等しき待遇を受く。國民は、優雅に
して、古來美術に長じ、繪畫、彫刻、建築等の
逸品多し。

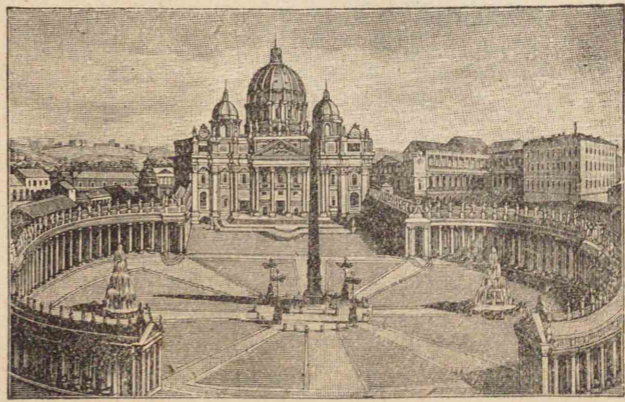
國民の多數は農業に従事し、北部は米、
麥等の穀産多く、且養蠶盛にして、生絲の
産多きこと歐洲第一なり。南部は、葡萄、
橄欖等の果實に富み、葡萄酒の醸造は世
界第二にして、橄欖油の産亦多し。鑛物
は、大理石の良質なると、硫黃の産多きと
を以て名高し。



圖 大理石
の採掘

工業は未だ盛ならずと雖、絹織物麥稈眞田等の産少からず。貿易は、自然の好位置を占むるを以て頗る繁盛なり。交通は鐵道能く發達して中央諸國と通じ、海運は東地中海の航通を掌る。

此地は、昔羅馬帝國の中心たりしが、其後數多の小邦に分れ、凡四十年前統一して現在の王國となり、立憲政治を行へり。軍備は、陸軍に重きを置き、海軍力も頗る強盛なれど、富の程度は、大に他の強國に劣り、殊に近時軍備擴張の爲に多くの國債を起せり。海外領地は亞弗利加洲に二三の地を有するに過ぎずと雖、國民の南米等に出稼する



羅馬府に於けるセントペテロ寺

海外領土
エリトレヤ
ソマリランド
トリポリ

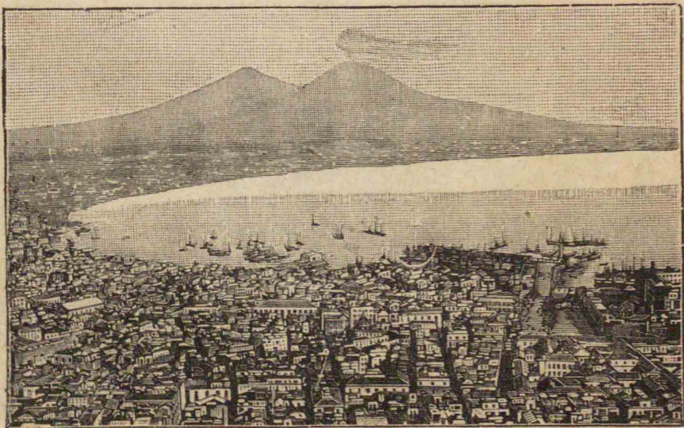
もの甚だ多し。

都邑 首府羅馬は、タイバー河畔に

Roma (Romae) Tiber

あり、往時羅馬帝國の中心地たりしを以て、古代の遺物多く、聖ペテロ寺、バチカン宮等最、壯觀を極む、我國の大使館も此にあり。ネーブルスは、同名の灣に臨み、本國最大の都會にして、近傍にベズビヤス火山を控へ風景畫くが如く、ベズビヤス火山の麓には、往時噴火の際に埋没したるポンペイ等の址あり、今は發掘せられて來り訪ふもの少からず。ブリンジシは、アルプ山部より來れる鐵道に沿ひ、重要なる郵便線路に當れり。

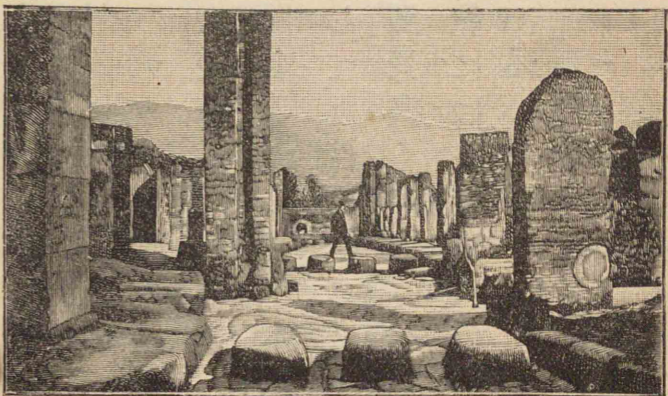
ネーブルスの市街とベズビヤス山の遠望



發掘せられたるポン
ペイの遺跡

斜塔の高さ十八丈ありて其傾斜一丈二尺に及ぶ

ミラノの大寺院



アルノー河畔のフイレンツェは、美術の淵叢にして、名畫に富むこと歐洲第一なり、リボルノは橄欖油の取引多く、ピサは斜塔を以て著はれ、スペチヤは海軍根據地なり。

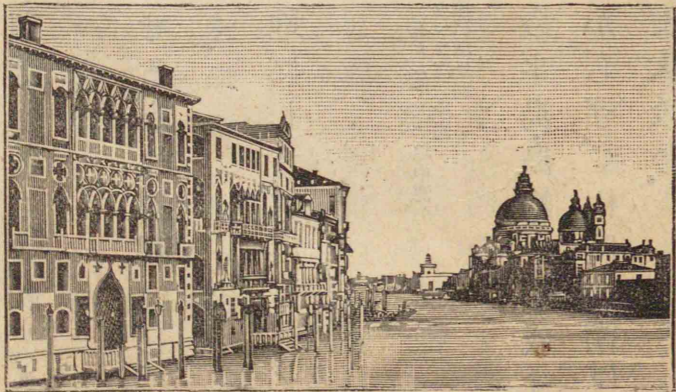
ロンバルヂヤ平原の中心に位するミラノは、山脈横斷の要地に



水上に浮ぶが如きニス市の街水を通路とする状を見よ

ありて、絹織業盛大を極め、トリノは、佛國と交通の要衝に當り、ゼノアは主要の商港なり。東海岸のベニスは、數多の島嶼に跨り、市街水上に浮ぶが如く、玻璃器の産に名あり。

シシリ島のエトナ山は、リバリ諸島のストロンボリ山と共に、名高き火山にして、島内硫黄の産多く、西北岸のパレルモは、硫黄果實等を輸出す。サルチニヤ島は、地中海第二の大島にして山地多く、エルバ島はナポレオン一世の配地たりしを以て名高し。



日伊の關係 我國の諸侯中には、已に三百餘年前、此國へ使

節を遣はし、ものありしが、其後交通全く絶え、近時に至りて、互に大使を交換するに至れり、此國は地形・氣候・産業等我國に類する所あり、貿易は我より生絲・銅等を多く賣れども、彼より買ふことは多からず。

サンマリノ San Marino 伊太利の國內に介在せる小共和國にして、建國頗る古く、今は伊太利の保護を受く。

マルタ島 Malta 英國地中海艦隊の根據地にして、其港を**バレッタ** La Valletta といふ。

バルカン半島

四隣海 洋(アドリヤ海、イオニヤ海、地中海、多島海、マルマラ海、黒海、土(露西亞、埃地利、洪牙利) 邦

域の西部は山地多く、其餘勢は數多の半島・島嶼を形成すと雖、バルカン山脈の南北には平地少からず。山脈の南は、氣候概々温和なれども、北は寒暑の差甚だ大なり。

住民甚だ錯雜し、東南部には土耳其族住みて、其大多數は回教を奉じ、南部には希臘族、北部にはスラブ族住みて、共に希臘教を信ず。斯く人種・宗教等の多様なると、列強利害の衝突とによりて、外交上の紛擾屢起り、従て文化の程度も、他の歐洲諸國に比して大に劣れり。交通の發達不十分なりと雖、鐵道の幹線は中央歐羅巴と通じ、ダニューブ河の水運は、其利甚だ多し。

此地方は、嘗て土耳其の領土なりしが、次第に獨立國を生じて、今は南部に希臘あり、中部以北にブルガリヤ・ルーマニヤ・セルビヤ・モンテネグロ・アルバニアの諸國あり。

土耳其 歐亞の兩國に跨る帝國なれども、歐羅巴にありては、領土次第に縮少して、今はマリツァ河以東の、一小部を保つに過ぎず。

土耳其
面積約千八百万方里
人口約百八十萬

コンスタンチノブルの光景



コンスタンチノブルは地形建物等の爲に觀望頗る美なれども市街は不潔を免れずホスボロス海峡は長さ七里幅五町乃至二十八町深さ三十尋ありて大船の航通自在なり此地は國際上の要地にして外國軍艦は土國政府の承諾を得るにあらざれば自由に通航することを得ず

希臘

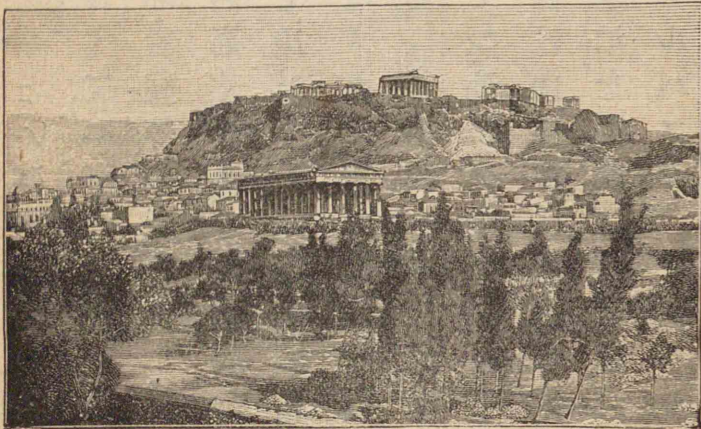
我が條約國
面積約七千方里
人口約四百五十萬

リント灣・エギナ灣殊に深く灣入して、コリント運河此を通ず。住民は、概ら農・牧を業とし、乾葡萄・無花果・烟草等の産に富

住民は農牧を主とし、穀物果實等の産あり。政治は久しく君主專制なりしが、數年前革命起りて立憲國となれり、されど内憂外患ありて、國力の衰頹甚し。
首府コンスタンチノブルは、南部歐洲第一の大都會にして風景頗る美なり。アドリヤノブルは、マリツ、河畔にありて、薔薇油の産に名高し。

希臘 沿岸には屈曲島嶼多く、コ

アテネの光景



ブルガリヤ
面積約七千二百方里
人口約四百五十萬

み、又海事を業とするもの多く、政治は立憲王制なり。先年土耳其と戦ひ、財政の困難を招きしも、最近の戦争によりて、大に領土を、北方及び多島海の島嶼に擴めたり。

首府アテネ

(Athens/Athenai)は、上古甚だ隆盛を極めたる所にして、市内及び附近には、當時の遺址多く、ピレウスは其副港をなす。コリントは運河の要衝に當り、サロニキは北部の要港にして、中央歐羅巴と鐵道を通ず。

ブルガリヤ 近年獨立したる立憲王國にして、最近に土耳其と戦ひ、領土を多島海岸に開けり。首府をソ

ルーマニヤ
面積約九千方里
人口約七百五十萬

フイヤといひ、薔薇油の名産あり。
ルーマニヤ Sophia 立憲王國にして、平地廣く麥の産に富み、又石油・岩鹽等の産あり。首府ブカレストは、市街の美麗を以て名高く、ガラツは重要の河港にして、穀物の集散多し。

塞爾維

面積約五千九百方里
人口約四百五十萬

セルビヤ Belgrade 立憲王國にして、近年土耳其と戦ひ、境域を増加せりと雖、未だ海岸を得る能はず。域内山地多く、牧畜行はる。首府をベルグラドといひ、形勝の地點を占む。

モンテネグロ

面積約九百三十方里
人口約五十萬

モンテネグロ Montenegro 立憲王國にして、近年稍、版圖を擴む、國の南部は僅に海に臨めども、列國協定の結果により、外國軍艦の來泊を得ず。首府をチチニエといふ。

アルバニヤ
面積約一千九百方里
人口約八十五萬

アルバニヤ Albania アドリヤ海に臨める小國にして、住民は牧畜を主業とす、此地は最近に起りたる國にして、國王はヅラゾーに住めり。

第三編 亞弗利加洲

總 説

亞弗利加洲
面積約百九十万方里
人口約一億三千萬

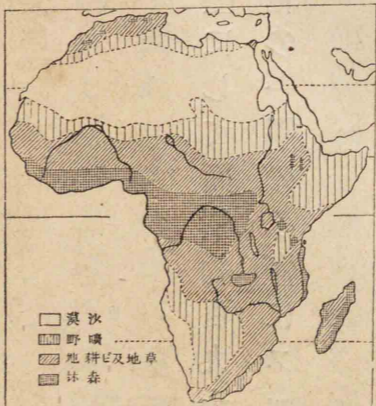
境域 亞弗利加洲は、世界第二の大陸にして、面積約百九十万方里あり。四面殆ど海に瀕し、只東北の一隅のみ、僅にスエズ地峽によりて亞細亞洲に連る。

地勢 本洲は一大高原をなし、急に海岸に傾斜す、故に海上より之を見れば、山脈海岸に連るが如き觀あり。高原の東邊には、一帯の火山脈ありて、キリマヌジャロケニヤ等、數多の高峯を噴起し、土地甚だ高くして、其間に、ヌヤサタンガンイカ・ビクトリヤ等の大湖あり。北海岸にはアルプ山脈の餘脈なる、アトラス山脈延亙す。内部は、コンゴ窪地・スダン平原にして、其北部にサハラ沙漠、南部にカラハリ沙漠あり。

水系 河流は、地勢の關係上、急湍瀑流多く、且水量少くして、舟楫の利に乏し。主要の河流は、地中海面にナイル河、大西洋面にニジール河・コンゴ河・オレンジ河、印度洋面にザンベジ河あり、又内地流域に屬するもの頗る多く、其主要なる集點をチャーデ湖とす。

海岸 海岸は屈曲單純にして、地中海岸のガベス灣・シドラ灣と、大西洋岸のギネア灣との外、著しき灣入なし。印度洋のマダガスカル島は、本洲との間にモザンビク海峽を挾めり。

氣候 赤道は殆ど洲の中央を横ぎり、氣候甚だ暑く、熱帶大陸の稱あり、雨量は概し少きが故に、不毛の地多しと雖、赤道附近には降雨頗る多く、熱帶性



亞弗利加洲の地相

河馬は多く池沼河岸に住し牛に似て身體肥大なり肉は食用となり牙は種々の細工となす食慾大にして耕作物を荒すこと甚し。斑馬は乳白色にして黒褐色の條紋あり性質頑固にして馴らすこと難し。

- 亞弗利加洲の生物一
- (一) 旅人木
 - (二) パオバ
 - (三) 駝鳥
 - (四) 麒麟
 - (五) 犀
 - (六) 類人猿
 - (七) 鱷魚
 - (八) 象
 - (九) 獅子
 - (一〇) 斑馬
 - (一一) 河馬

の密林をなせり。

生物 北部の生物は歐洲に類すと雖、中部以南には、バオバ等の林をなし、且獅子・象・犀・河馬・鱷

猩猩等棲息し、草野地方には、斑馬・麒麟・駝鳥等を見る、又海岸には、マングローブを生じ、マダガスカル島には旅人木あり。

産業 一般より見れば尙未開を免れずと雖、南部は農牧の業大に發達し、北部地方にも農産少からず、又中部の森林地方は、世界に於ける象牙の大供給地をなす。

交通 氣候不良なるが上に、沙漠・森林等の

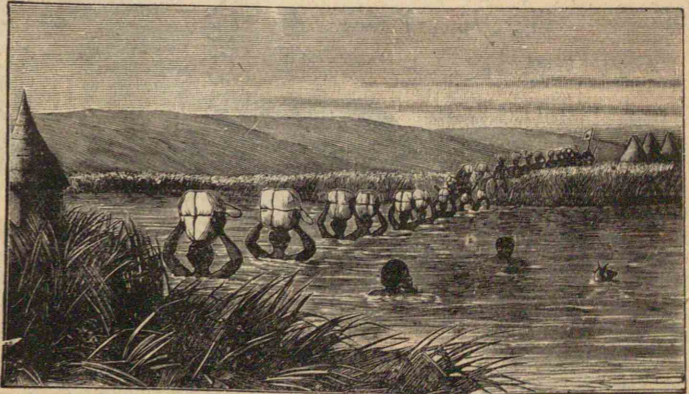


圖 亞弗利加内地に於ける交通の一例

障害多く、交通甚だ不便を極むと雖、産業の發達せる地方には、鐵道の敷設漸く進めり、海運はスエズ運河が世界航通の要路をなす外、本洲迂回の航路も亦少からず。

住民 本洲の住民は、二種の系統に分れ、北部は歐羅巴種に屬し、中部以南は、亞弗利加種に屬して、ネグロ族、小ネグロ族、準ネグロ族等の別あり。此外各國の殖民地には、本國よりの移住民多く、マダガスカル島の東部には、海岸島嶼人民のホバ族住めり。

國狀 本洲は、元來暗黒大陸と稱せられ、殆ど文明人の足を容



亞弗利加の探檢に與て力あるはスタンリ一なり

る、能はざる蠻地なりしが、探檢の進歩と共に、歐洲列強は競ひて此を占領し、殆ど剩す所なきに至れり。列強中、本洲に最、勢力を有するは、英、佛二國にして、獨、葡、白、西、伊等の領土も少からず。

各 說

北部地方

附サハラ及びスダン

北部一帯の地にして、東部にアビシニヤ高地あり、ナイル河此地方を貫流し、其河谷は肥沃なれども、他は海岸の外概不毛なり。氣候一般に暑くして雨量少し。

住民は、概、亞刺比亞族にして、回教を信ず、されど西部にはベルベル族、東部には埃及族、アビシニヤ族、ソマリ族等も住居せり、此等は何れも歐羅巴種に屬す。

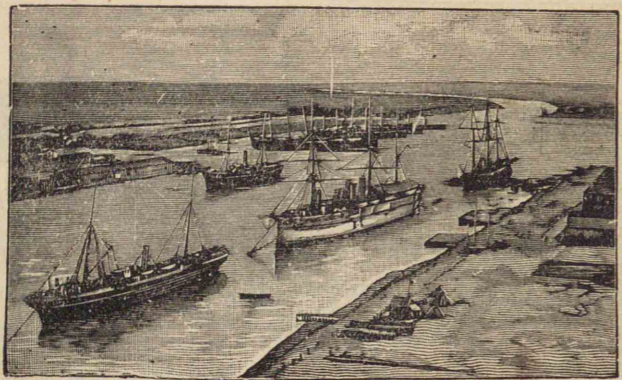
埃及
面積約六萬七千方
里
人口約一千一百萬
ナイル河は世界第二
の長流にして上流は
碧ナイル白ナイルの
二流より成り下流は
廣大なる三稜洲をな
す此河の増水期は毎
年六月下旬より九月
下旬迄にしてカイロ
に於ける増水は凡二
十三尺なり

ピラミッドの遠望と其一部

埃及
ナイル河第二瀑流以下の地を占む。ナイル河は毎年定期の洪水起り、肥沃なる泥土を残して、河谷を豊饒ならしむ。之が爲に、此地方は世界中最、古く開け、今も尙人口甚だ稠密にして、綿穀物、砂糖、煙草等の産に富み、我國も、此地より綿を買ふこと少からず。政治は、名義上土耳其の朝貢國なれども、全く専制王國にして、英國は其實權を握れり。
首府カイロは、大陸第一の都會にして、附近のギゼーはピラミッド、スフィンクス等の如



スエズ運河の光景



トリポリ
面積約七萬方里
人口約百萬

バーバリ諸邦
埃及の西方に當れる、一帯の海岸地をバーバリ地方といひ、政治上四部に分る。
トリポリは近時伊太利の領土となりし地にして、首府ト

き、崇大なる太古の遺物あるを以て名高し。地中海岸のアレキサンドリアは、本國第一の商港にして、ポートサイドは有名なるスエズ運河の北端に位置し、我が歐洲航路に當る、此運河の南端にスエズあり。

スエズ運河は、佛人レセップの計畫により、一八五九年より起工し、十年の歳月を閲し、明治二年に至りて竣工したり、長約四十里、通常此を通過するに十八時間を要す。

チュニス
面積約一萬一千方
里
人口約百九十萬

アルゼリヤ
面積約五萬七千方
里
人口約五百萬

圖 一
アルジ
エーの市街

摩洛哥
面積約三萬六千方
里
人口約五百萬



リ・ポ・リは隊商の要路に當り、内地産物の輸出多し。

チュニス^{Tunis}は佛國の保護地にして、首府をチュニス^{Tunis}といひ、ビゼ

ル^{Bizerta}は主要の軍港とす、近傍に昔時繁盛なりしカルタゴ^{Carthago}の遺址あり。

アルゼリヤ^{Algeria}は佛國の領土にして、ア

ルフ^{Algiers}草・葡萄酒・コルク等の産多し。首

府アルジエ^{Algiers}は、重要な海港にして、オ

ラン^{Oran}は、アルフ草の輸出港なり。

モロッコ^{Morocco}は獨立の王國なりしが、近年

佛國の保護地となり、モロ、コ革を名産

とす。國王は、フエズ^{Fes}其他に轉任すと雖、

諸國の外交官はタンジエ^{Tanger}に駐在す。

此等の内部は即ちサハラ沙漠なり。

南北凡四百里東西凡
一千二百里あり

圖 二
沙漠の
光景
樹木ある所
は膏地

サハラ及びスダンのサハラは、世界第一の廣大なる沙漠にして、東方の一部をリビヤ^{Libya}沙漠といふ、大部は佛蘭西の勢力地なり、所々に岩丘ありと雖、概乾燥不毛の沙原にして、晝夜の温度著しく異なる、沙漠中には所々に膏地ありて植物能く生育すること、恰海洋中の島嶼の如し、隊商は駱駝によりて、膏地より膏地に移り、以て此を横斷す。サハラ^{Timbuktu}の南方をスダンといひ、大部は佛蘭西の勢力範圍内にあれども、東部は埃及スダンといひ、其實權は英國に歸す、スダン地方は水利多くして、象牙・駝鳥羽毛等を産す、西部のチンブクツ^{Timbuktu}は隊商貿易の衝に當り、東部の



アビシニヤ
面積約七萬三千方
里
人口約八百萬

圖 象牙連
嶽の狀

ハルツームは内地の要市なり。
アビシニヤ *Abyssinia* 域内山多く象牙砂金等を産す。本國は、嘗て
伊太利の保護地なりしが、其羈絆を脱して獨立し、首府をア
ヂスアベバといふ。
エリトレヤ *Erythraea* 伊太利の保護地にして
海岸にマサワの碇泊地あり。
ソマリランド *Somaliland* 英佛伊の三國に分屬
す。佛領のジブチ *Djibouti* 英領のベルベラ *Berbera* は
共に此地方の要港なり。

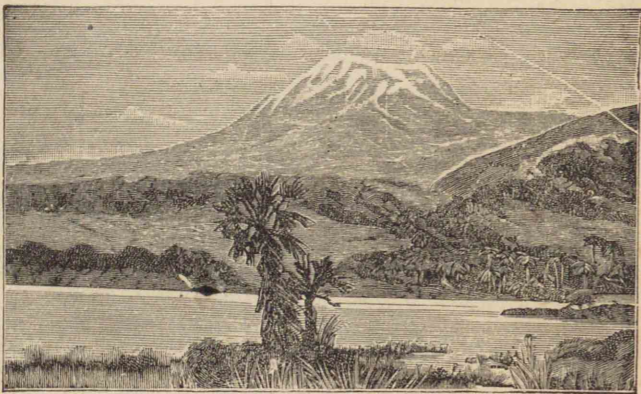
東亞弗利加

東亞弗利加
英、面積約六萬方
里
獨、面積約六萬四
千方里
葡、面積約五萬方
里

域内は、英吉利獨逸葡萄牙の三國に
分領せらる。沿岸には狭き平地あれ



圖 山キリマ
マザロ山
一萬九千六
百餘尺あり
熱帯大陸中
尙千古の白
雪を冠する
を見よ



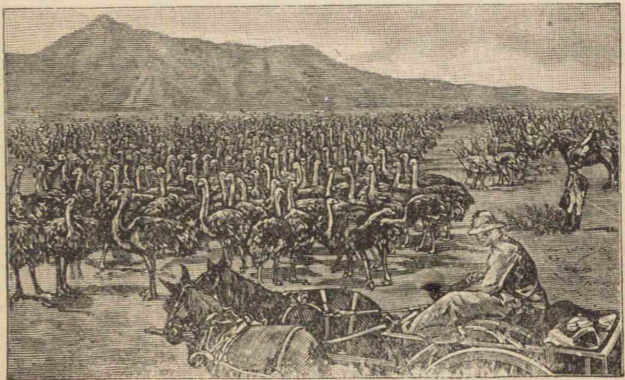
ども、内地には高山大湖多し。海岸は
酷熱にして健康に害ありと雖、内部は、
土地の高度と共に温度も次第に和ぎ、
地味亦豊饒なり、されど、交通機關備ら
ざるを以て、未だ開拓の進歩を見る能
はず。
モンバサ *Mombasa* は主要なる門口をなし、鐵
道は、此よりビクトリヤ湖の沿岸に達
す、ザンジバル *Zanzibar* 島のザンジバルは東岸
の要港なり。ダルエスサレム *Dar-es-salaam* は獨領
中の主要なる海港なれども、風土甚だ宜しからず。モザン
ビク *Mozambique* は、珊瑚島にある良港にして、チンデ *Chinde* はザンベジ河舟行
の要地に位し、ベイレ *Beira* 及びロレンソ *Lorenso* マルケス *Marques* は共に内地へ

通ずる鐵道の起點をなす。

南亞弗利加

南亞弗利加聯邦
面積約八萬方里
人口約六百萬

圖 駝鳥飼養の狀



此地方は、西岸に於ける獨逸領南西亞弗利加を除く外、悉く英國の領土にて、之を政治上、南亞弗利加聯邦と數多の殖民地とに分つ。

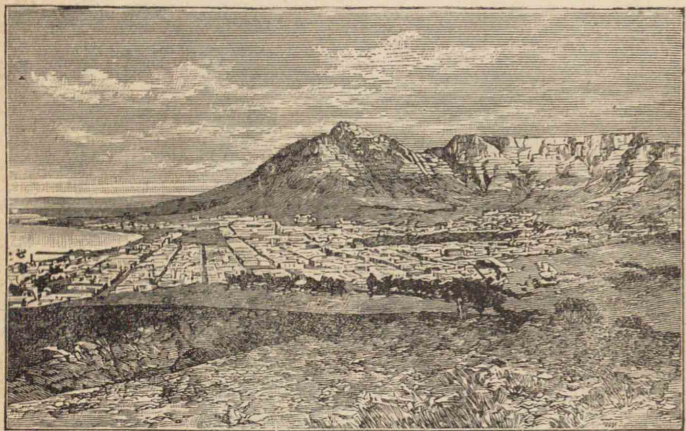
南亞弗利加聯邦 大陸の最南部に位

し、ケープ・ナタル・オレンジ・トランスバールCape of Good Hope Natal Orange Free State Transvaalの四州より成る。海岸に近く高地相連り、爲に内地は雨量乏しと雖、東南部は、土地肥沃にして氣候溫和なれば、産業能く發達し、小麥・葡萄等の農産

圖 世界に於ける金産の比較

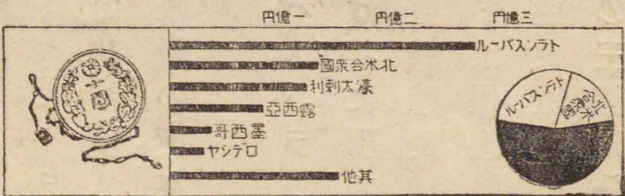
小ネグロ族中のホッテントット・ブッシュマン等を主とす

圖 ケープタウンの遠望



多く、羊毛は世界主産地の一に數へられ、駝鳥羽毛の産も頗る多く、又内部は金剛石・金等の鑛産に富み、共に産額世界に冠たり。

此地方の土人は、小ネグロ族なれども、今は和蘭移民の子孫たるボーア人及び英國よりの移民多く、公用語には、英語と蘭語とを併用す。政治は、總督ありて之を統轄せり。ケープ・タウンは、聯邦議會の開かるゝ所にして主要の海港なり鐵道



此より内地に通ず、之に沿へるキンバリーは金剛石産地の中心をなす。東部のポートエリザベス、東倫敦及びダルトンは共に内地へ通ずる重要な門口なり。ブルムフォンタインは内地の要市にして、ヨハネスブルグの附近は金田甚だ多く、プレトリヤは聯邦行政廳の所在地なり。



ビクトリア瀑布

南ロデシヤと北ロデシヤとの境を流る、ザンベジ河に有名なビクトリア瀑布あり

聯邦以外の英領地 バストランド及びスワジランドは、共に聯邦の地域中に介在する直轄殖民地にして、ベチアナランドは保護地なり。ロデシヤは南亞會社の管轄に屬し、南北西北東の三部に分

る、又北東ロデシヤの東南に當る狭長の地をヌヤサランドといふ、何れも開拓は尙初期に屬す。獨逸領 海岸には丘陵連り、内地は一般に不毛の沙漠にして、産業の見るべきものなし、域内に挾まれるウォルフシニ灣は英國の領土なり。

西亞弗利加

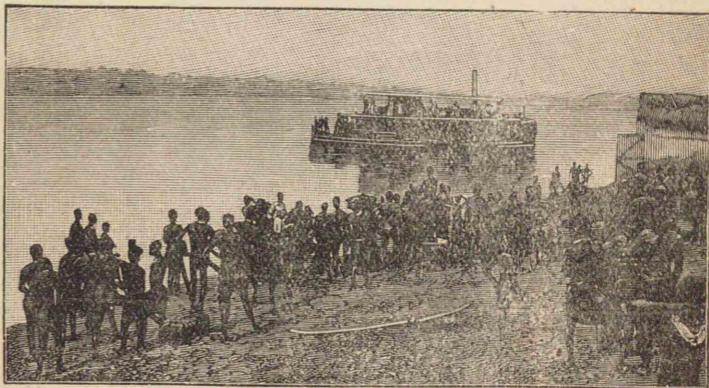
大西洋岸の大部を占め、海岸一帯の外は概臺地なり、域内を下ギネア、上ギネアに大別す。下ギネア地方 ギネア灣東岸の地域にして、住民は小ネグロ族のバンツ人多く、開化の程度低し。

白耳義領コンゴは、コンゴ河の流域地を占め、護謨、象牙、椰子油等の産頗多し、コンゴ河は内地交通の要路にして、スタ

白領コンゴ
面積約十五萬方里
人口約千五百萬

コンゴ河上流の地方には近年銅の大産地發見せらる

圖 河の中流



あり、住民はネグロ族多く、椰子油護謨象牙等を産す、此邊は英佛獨等の諸國に分屬せり。

ンリープールより上流、數百里の間は舟行自由なりと雖、下流に瀑流あるが故に、河道に沿ひ、鐵道を設けて連絡す。此地は千九百八年、白耳義の領土となり、ボマに總督駐在せり。

白領コンゴの南には葡萄牙の領土、北には佛蘭西獨逸等の領土あり。

上ギネア地方 ギネア灣北岸地の總稱にして、舊時の輸出物に因み、奴隸海岸、黄金海岸、象牙海岸、穀物海岸等の名を存す。氣候暑く、熱病の流行する所

リベリヤ
面積約六千七百方里
人口約二百萬

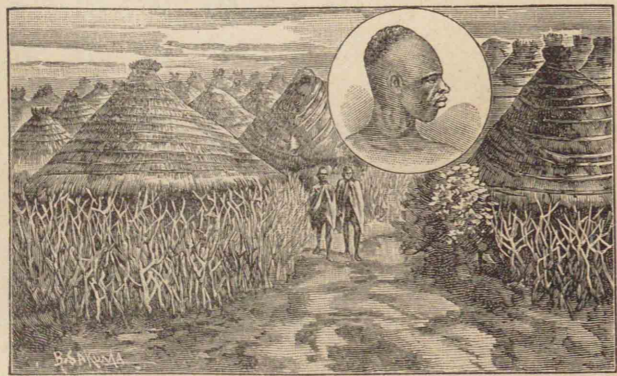
圖 族部落の一種と其容貌

マダガスカル島
面積約三萬八千方里
人口約三百萬

ニジェリヤの海港ラゴスは、ギネア灣岸第一の都會にして、黄金海岸のアクラは、隊商通路の集點に位す。穀物海岸のリベリヤは、北米合衆國より解放したる、奴隸の建てし立憲共和國にして、大統領政權を握り、立法權は二院よりなれる國會あり、首府をモンロウヤといふ。シラレオネは英國の領土にして、此北方には、佛蘭西、葡萄牙、英吉利及び西班牙等の領土あり。

近海諸島

マダガスカル島は、世界第四の大島にして、佛國の領土なり、



ホバ族は海岸島嶼住
になり

イナボレオン一世の
配流せられし地

此島の生物は、甚しく大陸のものと異り、且住民も、東部には
ホバ族住めり、産物は金・護謨等を主とす、首府をタナナリボ
といふ。此島の東方にあるレユニオン島は佛國に屬し、北
方のモーリシアス及びセーシェル諸島は、英國に屬す。
大西洋中のセントヘレナ島は、西北のアセンション島と共
に、英國に屬し、ベルデ岬諸島は、葡萄牙の領土にして、歐洲よ
り南米へ通ずる海底電線の中繼所に當り、カナリー諸島は、
西班牙に屬す。

第四編 北亞米利加洲
North America

總 說

北亞米利加洲
面積約百六十萬方
里
人口約一億五千萬

圖 海岸線
比較の一例
海岸線一哩
に對する各
大洲の面積
を示す

境域 本洲は、太平洋と大西洋との間に挟り、面積約百五十
萬方里に及び、世界第三の大陸にして、面積の割
合に海岸線は頗る長し。

地勢 本洲の地勢は、西部・東部及び中部の三區
に分る。西部にはロッキー山脈あり、カスケード・
シエラネバダ・シエラマドレ等の山脈、之と併行
してコルデラ高地をなし、其一派分れて西印
度諸島に及ぶ。東部にはラブラドル高原・アパ
ラチャ山脈等、一帯の高地系相連る。中部は廣
漠たる大平原にして、只其中央を東西に亘れる



緩漫なる隆起ありて、河水を南北に分流するのみ。故に高地の排列は、恰、不完全なる日字状をなせり。

水系 河流は、地形に従ひて四方に分る。セントローレンス河は、スペリオル・ミシガン・ヒューロン・エリー・オンタリオ等湖を集めて東流し、ミシシピ河は中部の大平野を濕して南に流れ、コロンビヤ河・ユークン河は西に注ぎ、又マケンジー河・ネルソン河等はグレートベア・グレートスレーブ、アサバスカ・ウニベグ等の湖水を集めて北斜面を流る。

海岸 北氷洋面にはハドソン灣の外、グリーンランド・北氷洋群島等の島嶼多し。大西洋面には北部にラブラドル半島・ノワスコチヤ半島及びニューフ、

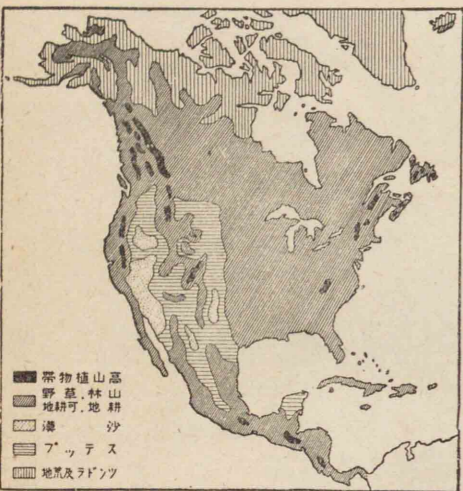


北亞米利加の高地がH状をなせる圖式

ノワスコチヤ半島の西側なるファンデー灣は世界中にて潮汐干満の差最も著しく六十尺を超ゆといふ

北亞米利加洲の地相圖

白熊は北極地方に棲み能く山崖に攀ち又水中に泳ぐ性頗る兇悪なり
ヒュマは新大陸の獅子にして能く木に攀づることを得べし



ウンドランド島ありてセントローレンス灣を抱き、南部にフロリダ・ユカタンの兩半島出でて、墨西哥灣を擁し、西印度諸島其前に羅列してカリブ海を圍む。太平洋面にはカリフォルニア半島・アラスカ半島あり。

氣候 大西洋岸の南部は、墨西哥灣流の爲に氣候宜しく、雨も亦多しと雖、北部はラブラドル寒流の爲に寒く、太平洋岸は黒潮海流の影響を受け、概、溫和にして雨量に富み、中部は寒暑の差甚しく、殊に南部は熱帶性を帯ぶと雖、北部は寒氣強く、又西部山地には雨乏しく、沙漠となれる所あり。

生物 固有の生物には、白熊、ヒュマ、

響尾蛇は毒蛇の一種にして尾端に數多の環鱗を連貫し之が爲に一種の響を出す

北亞米利加洲の生物一斑
一 白熊
二 海狸
三 野牛
四 プレイリ
五 犬
六 響尾蛇



野牛・プレイリ・犬・海狸・響尾蛇等の動物、烟草・仙人掌・松類等の植物あれども、今は有用なる各種の生物を移植せり。

産業

中部の平野は、農牧の業甚だ盛にして、小麦・玉蜀黍・綿・甘蔗・烟草・牛・豚・羊等の大産地をなし、森林は良材を出し、鑛物の埋藏亦多く、水産の利も極めて豊富なり、工業は

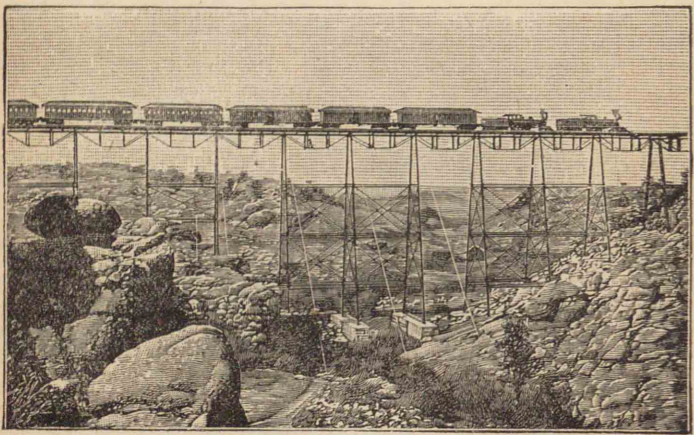
近來著大の發達をなし、歐洲の先進國と共に、世界工商業の中心をなせり。

交通

河湖水運便利なるが上に、鐵道網の發達著しく、殊に數條の横斷線は、無数の航路と相俟ちて、世界交通の大道たり、海運は大西洋に最發達し、歐洲との連絡は、十數條の水底電線と共に、甚だ完備せり、太平洋面の交通も

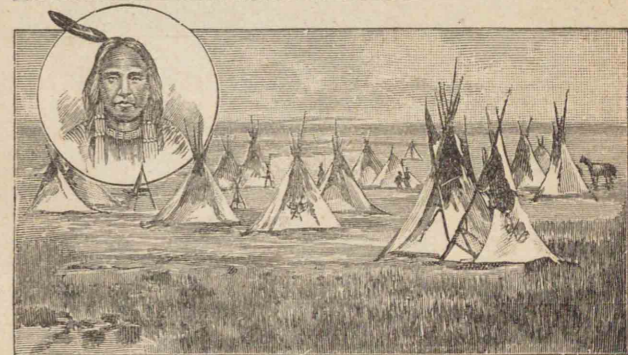


西部山の中に於ける鐵道の光景



北亞米利加洲の鐵道系

上圖は
エスキモー族
と其住居とに
して下圖はイ
ンヂアン族と
其住居



雜種の中白人とイン
ヂアン女子との雜種
とをメスチゾといひ
白人と黒人女子との
雜種をムラットとい
ふ

モ一族なり。此他歐洲人の爲に、奴隸として輸入せられたるネグロ族及び歐洲人と土人との雜種も亦多く、西部地方には、東洋諸國よりの移住民も少からず。

亦次第に發達し、我國との間にも、數多の航路を通じ、且水底電線を通ぜり。

住民 現時に於ける本洲住民の首腦は、歐洲人なりと雖、固有の住民は、亞米利加種に屬するインヂアン族・エスキ

國狀 本洲の世界に知られたるは、凡四百年前のことに屬すと雖、域内には廣き沃野あり、天産も亦豊富なれば、移住民俄に増加し、進歩發達甚だ速にして、荒野も忽にして美田となり、漁村も急に大埠頭と變じ、工業の勃興・商業の進歩・交通機關の整備等、其文化は今や舊大陸の諸國を凌駕せんとするに至れり。

各 說

加奈陀 四隣 海 洋太平洋 北氷洋 大西洋
Caracas 邦 土亞米利加合衆國

加奈陀
面積約六十三萬方
里
人口約七百八十萬

地文 地勢は、東西の兩高地及び中部平原より成る。西部には山脈併走してコロンビヤ高原を挟み、フレザー河此を流れ、東部は緩漫なる隆起帶をなし、セントローレンス河、五湖の水を連ねて其南部を流る。中部は大平原にして湖、水

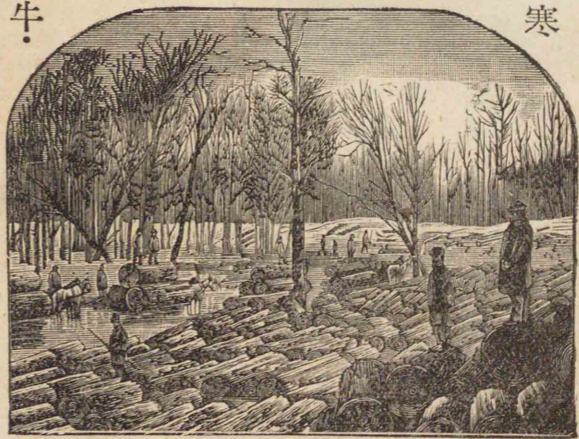
多く、北半はマケンジー河、南半はネルソン河の流域に屬す。北部の海岸には島嶼多しと雖、年内の過半は氷に鎖され、東岸のセントローレンス灣も、冬季は凍結して夏季は霧多く、西海岸にはバンクーバー島の外、小嶼多し。

氣候は大陸性を帯び、殊に北部は寒氣嚴烈なりと雖、東岸の南部と西岸とは、溫和にして雨量少からず。

人文 土地廣しと雖、人口稀少なり。

住民中、最多きは英國出の人民にして、東部には、佛人の子孫多く、土民は其數多からず、言語は一般に英語を使用すれども、佛語も亦行はる。

産業は農牧を主とし、麥類の耕作、牛



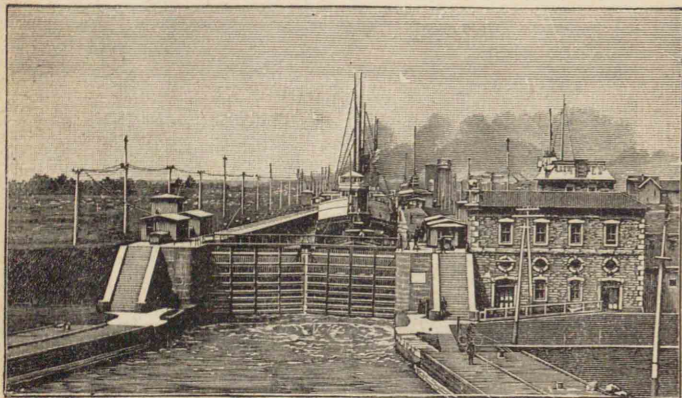
加奈陀 東部に於ける 木材採伐の狀

此地方に最初殖民せしは佛蘭西人なり

ソーセ ンマリー運河 と其大堰

主要輸出品は小麥、麥粉、木材、乾酪等に於て輸入品は鐵、石炭、羊毛等とす、又取引の多きは米、英なり

イヌペリオル・ローン湖間にありて通航船舶の噸數はスエズ運河を越ゆといふ



羊の牧畜盛にして、麥粉、乾酪、牛酪等の産に富み、東西兩部には森林廣く、木材、木屑を出すこと多し。其他北部の毛皮、大

西洋岸の鱈、フレザー河の鮭等は共に其利多く、又石炭、金、ニッケル等の鑛産に富み、殊にニッケルの産は世界第一に位す。工業は近時頗る進歩したれども、未だ隆盛と稱するに至らず。

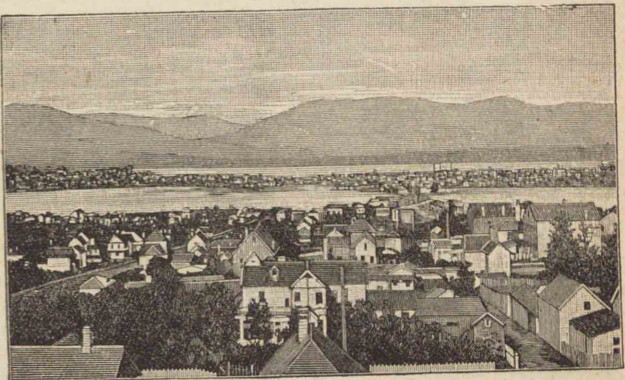
貿易は逐年盛況を呈し、之に伴ひて交通機關も亦整備し、加奈陀太平洋グランドトランクの兩鐵道は東西に貫き、河湖、運河の水利亦多く、ソーセンマリー運河の如き殊に著名なり。

Sault-Sainte-Marie

此地は政治上、加奈陀聯邦とニューフ

バンク
ーバーの市街

バンク
ーバーに我が
領事館あり
晩香坡は日米航路の
中最も近く横濱を距
ること凡四千三百哩



以て名高き、クロンダイク地方の中心市なり。

ウ・ニ・ベ・グは農牧業の大中心をなし、オタワは政廳の所在
地なり。
ト・ロ・ン・トは、商工業盛大を極め、名高きナイヤガラ

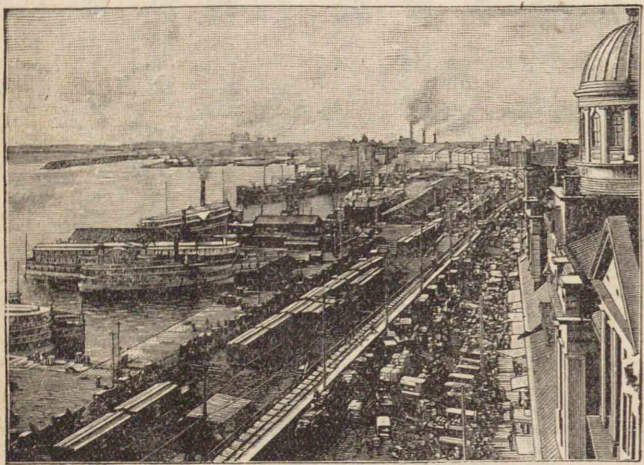
オタワに我が總領事
館あり

ウ・ニ・ベ・グ
Whinipeg
ト・ロ・ン・ト
Toronto (37)

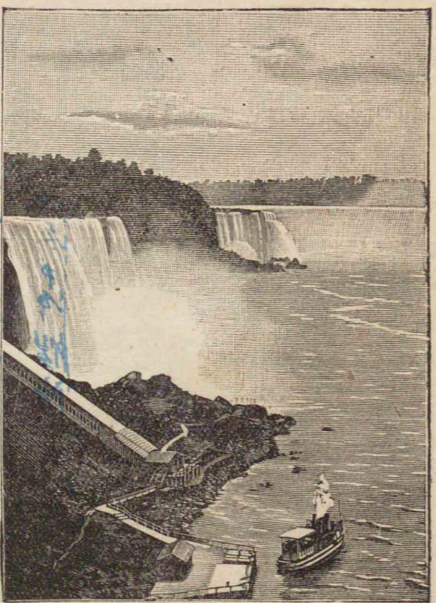
ウンドランド殖民地とに分れ、前者に
は、兩院より成れる立法部を設け、英國
王を代表する總督ありて政を統べ、後
者には、別に一人の總督を置けり。
都邑 バンクーバーは西部の門
口をなし、對岸のビクトリアも亦要港
にして、我が船舶此に寄泊す、近傍のエ
スキモルトは艦隊の根據地なり。ブ
リンスルパートは、グランドトラंक
鐵道の一端に當り、ドーソンは、金産を

ナイヤ
ガラ瀑布

モント
リアルの埠
頭



瀑布は此東南に當り、附近
には、水力を利用する盛大
なる工場多し。



モントリアルは聯邦第一の
都會にして、大船溯行の極限に位
し、多くの鐵道此に集り、商工業の
大中心なり。ケベックは古く開け
たる都會にして、木材の集散多く、
ハリファクスは東岸唯一の不凍港

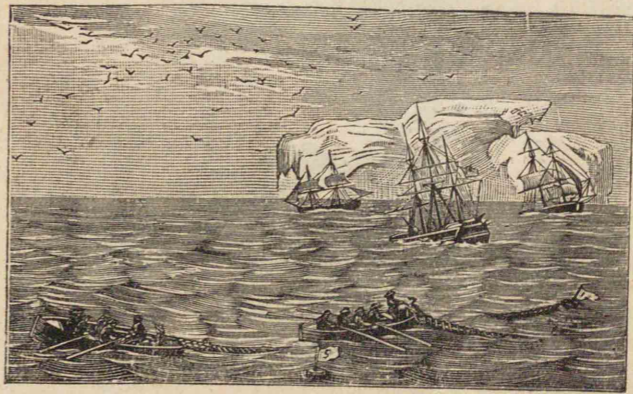
にして、冬季の門口をなす。

ニューファウンドランドラブラドル ニューファウンドランドは、高原性の島にして、北部は甚だ寒く、南部は稍、溫和なりと雖、霧の起ること多し。島の南部に沿ひて、一帯の淺瀬あり、此邊は世界三大漁場の一に數へられ、鱈、海豹等の産多し、首府をセント・ジョンズといふ。本島はラブラドルの海岸地と共に、英國の直轄殖民地にして、附近に佛國の領土たる一二の小島あり。

日加の關係 新大陸中、我國と距離最近、邦人の移住するもの少からず、我國は麥粉、水産物等を買ひて、絹布、茶等

ニユー
ファウン
ドランド
附近に於
ける漁獲
の状況

セント
ピエール
島及び
ミクロ
ン島は
佛國に
屬し主
要の漁
場なり



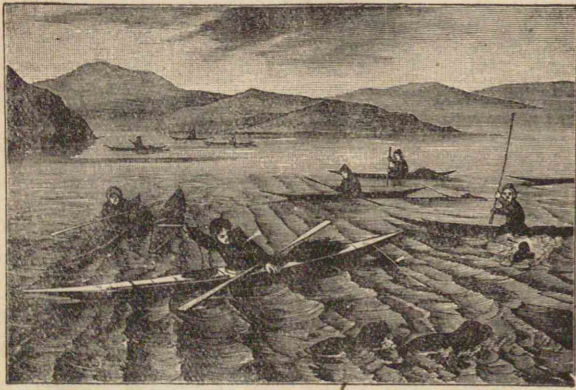
グリーン
ランドの
エスキ
モーは
今や氷
屋に住
ざるの
みならず
學校の
建設も
見るに
至れり

エスキ
モー族
漁業の
状態に
して船
は海獣
の皮に
張りた
るもの

を賣ること多く、商業關係頗密にして、所々に我が領事駐劄し、又我が船舶の寄港地を有す。

グリーンランド 世界第一の大島にして、我が本州の殆ど十倍あり。内地の大部は、氷雪に覆はれたる高臺にして、海岸には氷山の浮流するもの多し、氣候嚴寒にして、只西南の海岸のみ僅にライ麥、馬鈴薯等を産し、沿海には海豹多く、エスキモー族此に住居し、概々漁獵をなす、此邊は丁抹國の所領なり。

ベルムダ諸島 Bermuda 遠く大西洋中に位置し、氣候良好なれば、冬季は大陸より避寒する者多く、盛に花卉、果實を産



亞米利加合衆國
我が條約國
面積約五十九萬方
里
人口約九千三百萬

す、此島も亦英國の直轄地なり。

亞米利加合衆國

四隣 海 洋 大 西 洋 墨 西 哥
邦 土 加 奈 陀 墨 西 哥

地 文

西部はグレートベースン・コロラド高原等を含める、廣大なるコルヂレラ高地にして、コロンビヤ河・コロラド河等此を流る、グレートベースンは不毛の砂原にして鹹湖多くグレートソルトレークは最大なり。此高地の西邊には、狹長なるカリフォルニア平原を挟みて、低き海岸山脈あり。東部高地の斜面には短流多く、概、河口に美港を形成す。兩高地の間は廣き平原にして、ミシシビ河數多の支流を入れ、グラント河と共に此を潤す、此原野の北部は



グレイリーの光景

東北部に使用する馬橋



グレイリーといへる草野なりしが、今は次第に開拓せらる。

東部の海岸にはデラウェア湾・チサピーク湾等の小屈曲甚だ多く、南部は概、低卑にして沼澤に富み、西海岸は、サンフランシスコ湾の外殆ど平直なり。

内地の氣候は概、大陸性にして、殊に北部は寒氣甚だ強く、南部は熱帶性に傾き、東岸は灣流の爲に割合に良好なりと雖、北すれば、冬寒頗る烈し、されど西岸は暖流の爲に甚だ温暖にして、寒暑の差最少し。

人文 人口は我が内地の一倍半餘にして其大部は歐洲移民及ぶ其子孫に屬し、就中英國出の人民最多く、又嘗て奴

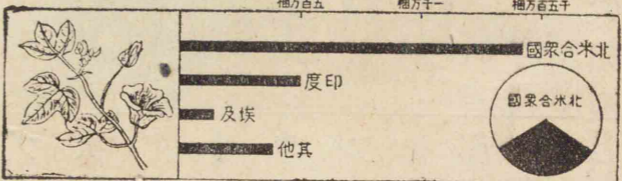
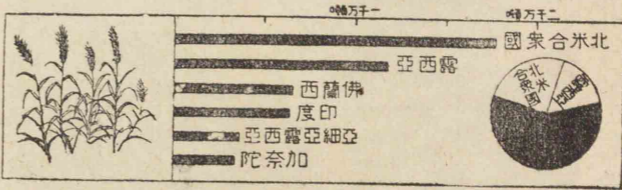
面積大なるが故に人口密度は我國の十分の一に過ぎず

近來支那人の移住を
禁じ我が勞働者も大
に制限を受く

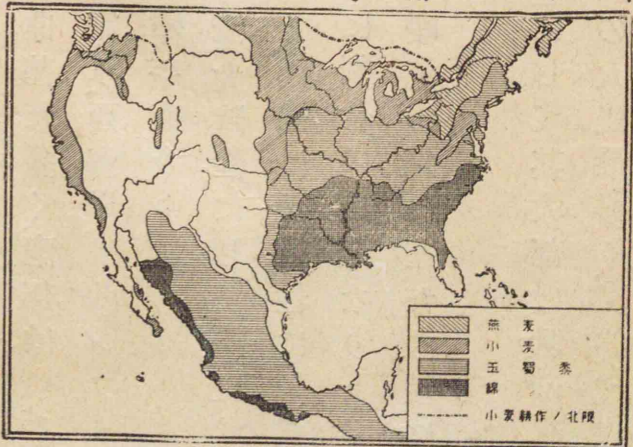
北米合
衆國の農產物
分布

ハーバート大學・コ
ロンビヤ大學・エー
ル大學・ジョンホプ
キンス大學等最、有
名なり

世界に
於ける小麥及
び綿の産額比
較

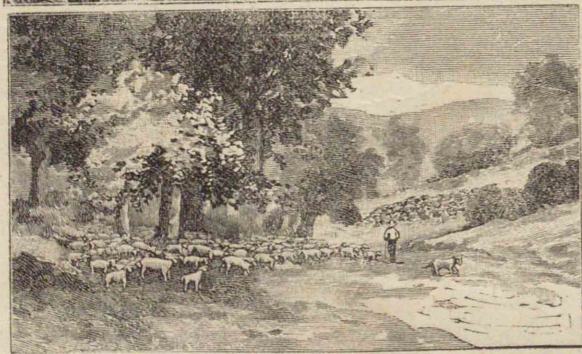
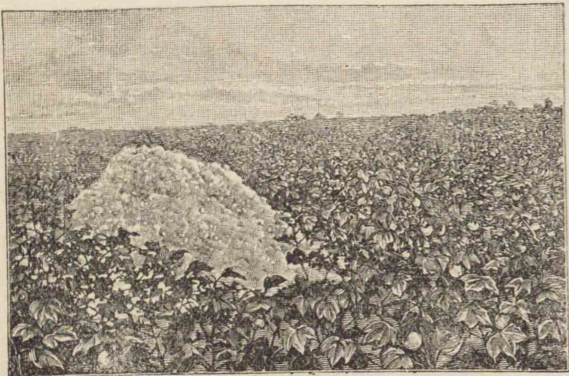


隷として使役せしネグロ族ありて、南部諸州に多く住し、原住民たるインヂヤン族は、約二十五萬を残すのみ、此他西部には支那人、日本人等の在留も少からず。言語は英語を使用し、宗教は雑多なれども、新教最、勢力あり。國民は自由を尊び、性頗、快活なり。教育は能く普及し、大學の數甚だ多く、



殊に女子教育の盛なること、世界第一なり。産業は農・牧・林・鑛共に盛にして、小麥・玉蜀黍・綿・烟草等は、何れも其産額世界第一に位し、西部のカリフォルニヤ地方には

綿・烟草の耕作と牧場

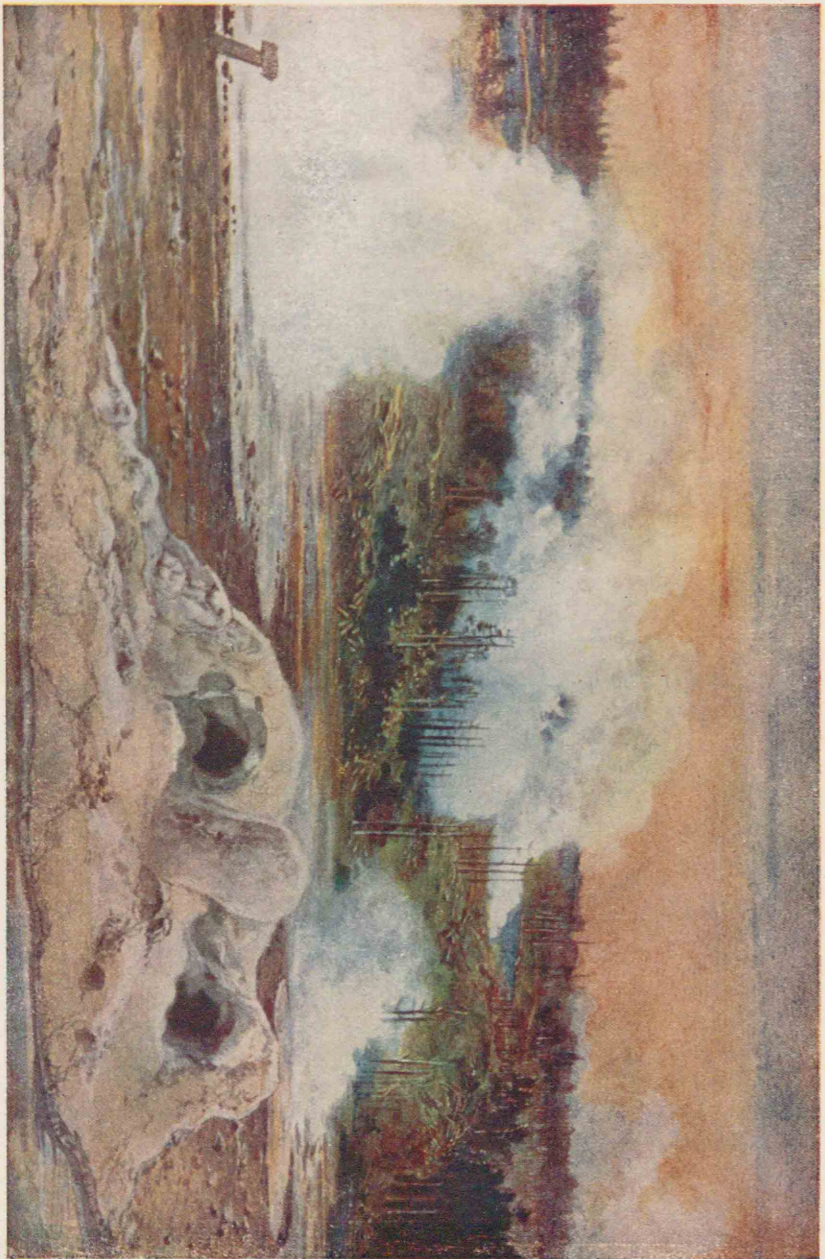
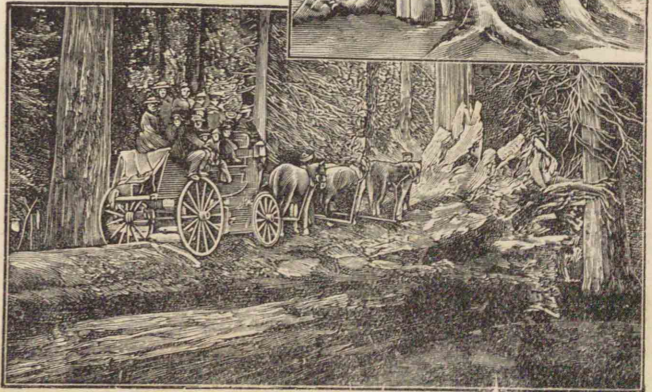


【圖】 カリフォルニア地方の巨材、下、倒れた大木、上、大木の切株を利用せる家居

人口の割合に商業家の多きことは世界第一なり

果實の産多し。牧畜は豚の頭數世界第一にして牛(第二世界)羊(第三世界)馬(第二世界)等も亦多し。森林も甚だ廣く、從て良材の産に富み、殊にカリフォルニア地方は巨材の産を以て名高し。鑛産は鐵・石炭・銅・石油等最多く、共に産額世界第一にして、金銀の産は第二に位し、沿海の漁利も亦少からず。

原料斯の如く豊富なれば、工業も亦盛にして、歐洲の工業地をも凌駕する勢あり。東部地方にては、製鐵・造船・機械製造・織物等を主とし、中部地方は製粉・釀造・紡績・製肉・製革等を

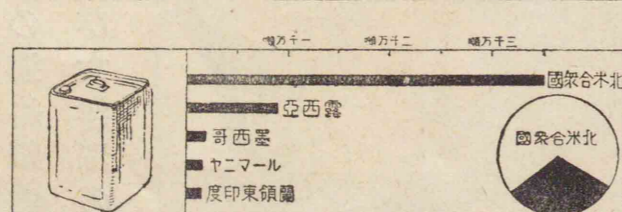
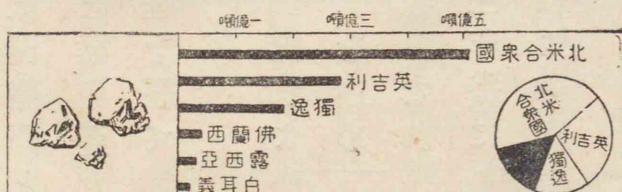
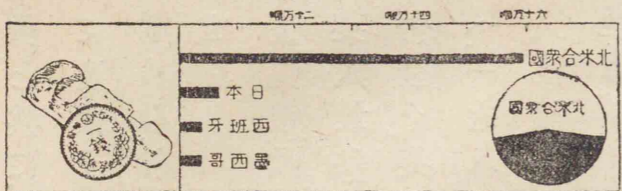
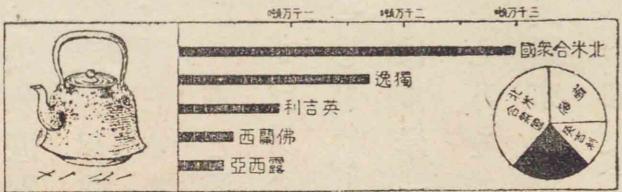


カリフォルニア

世界に於ける鐵・銅・石炭・石油の産額比較

日本の最急行車は一時間に凡三十哩なれども英國は五十哩米國は六十哩を走る

主とす、其他製油、製紙等の盛大なること世界第一なり。産物の豊多なると共に、商業大に發達し、貿易額は英獨に次ぎて世界の第三位を占め、我國の七倍餘に達す、取引の最多きは英國にして、全額の約四割に當る。交通は、鐵道網の發達著しく、又數條の横斷線ありて、總延



長二十五萬哩に達し、全世界の約四割を占む。河湖の水運も亦廣く、更に補ふに運河を以てし、其利便甚だ多し。海運は、世界第二に位する。商船を有し、殊に大西洋面には無數の航路あり、數多の水底電線と共に、歐洲諸國との連絡頗る完備し、太平洋岸の發達は之に及ばずと雖、東亞及び大洋洲の要港とは航路を通じ、水底電線も、布哇を経て、フリピン及び日本と通ぜり。

此地はコロンブスの發見後、歐洲諸國より頻りに渡航せしが、就中英人最、勢力を占め一七六〇年には、東岸一帶全く英領となれり。後年本國と事を構へ、一七八三年終に獨立國となり、爾來購求又は讓與により、國土益、膨脹して、今日に至れり。

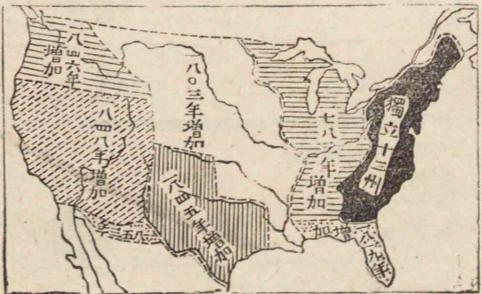


圖 亞米利加合衆國の膨脹を示す

今は一區・四十八州と外にアラスカ・布哇の二地方より成る

圖 國會議事堂と政廳



政治は聯合共和制を採り、大統領を選みて之に行政を委ぬ。兵備は常備兵極めて少く、陸軍は僅に六萬餘に過ずと雖、海軍力は、近時著しく擴張して世界の第三位を占むるに至れり。近年國勢の膨脹に伴ひ、布哇を本國の一部となせる外、所々に領地をも有するに至る、

都邑 本國は土地甚だ廣きが故に、便宜上之を分ちて四地方となす。

ホストンの附近にハーバード大學あり

紐育に我が總領事館あり
我國に多く石油を供給するスタンダード會社は紐育にあり

圖 ファイラアルファイヤの獨立閣

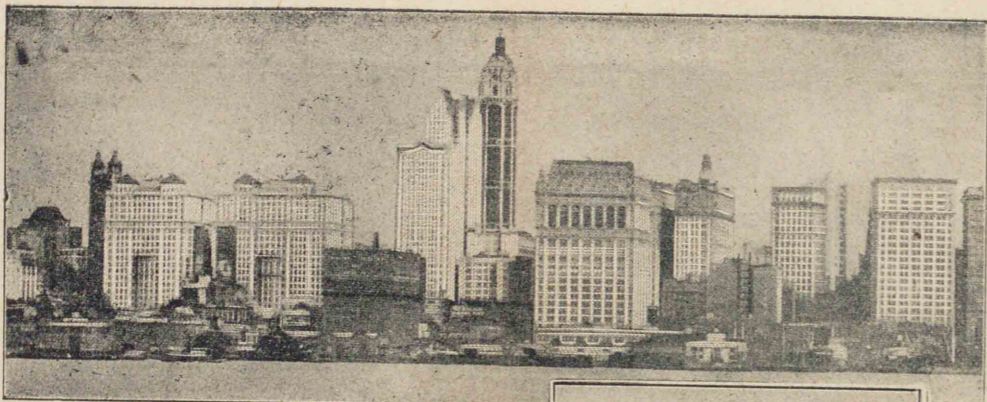
東部 アバラチャ山地及び其以東の地にして、本國中最早く發達し、從て商工業繁盛を極め、重要な都市多し。
ボ・ス・ト・ンは東岸第二の貿易港にして、且學藝上の中心をなす、此近傍にポ・ーツ・マス軍港あり、日露講和條約を締結せし所とす。

紐育はハドソン河口に位し、世界第二の大都會にして、市内には大厦高閣相並び、河岸には無數の棧橋櫛比して、交通の大中心をなし、貿易繁盛を極め、諸般の工業亦盛なり。
フ・イラ・デル・フ・イ・ヤはデラウエーヤ河畔にあり、石炭・石油の大市場にして、工業も亦盛大なり、此地は本國が嘗て獨立を



紐育市の展望

景 雜 育 紐



(畔河ソドハ) 部一の街市

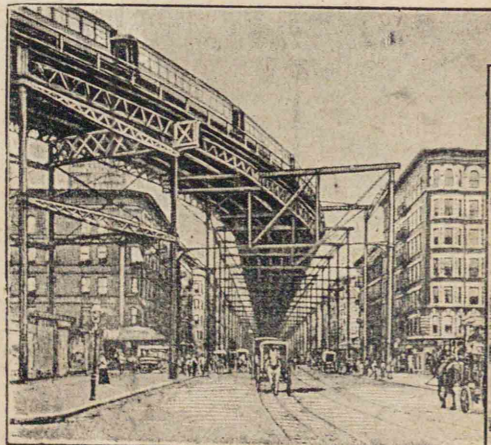
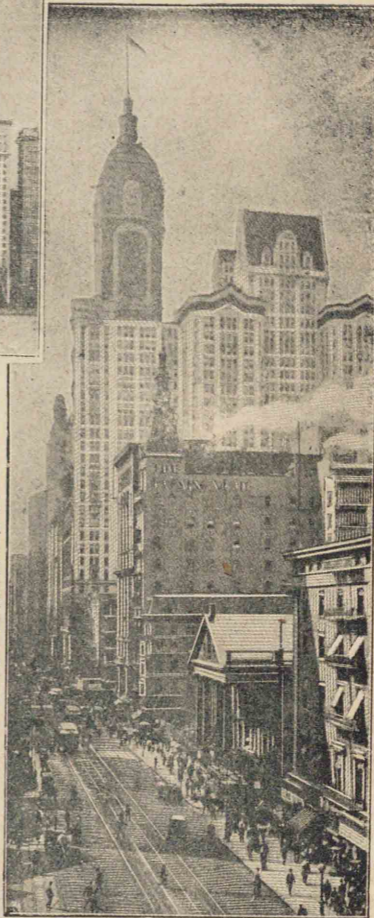


橋ソリグループと河東

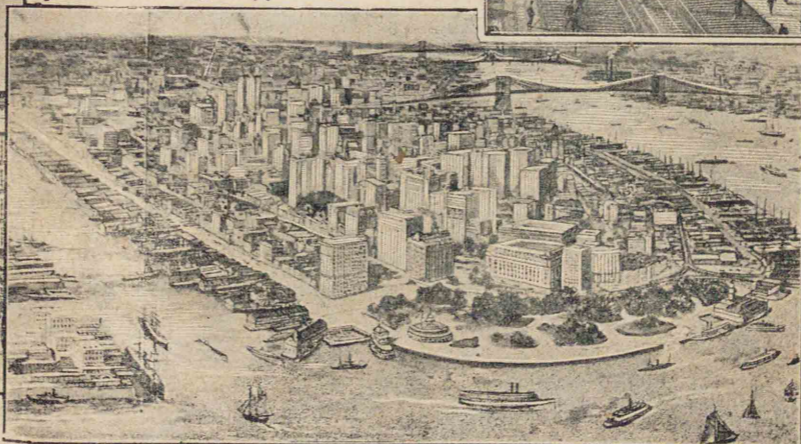


像由自

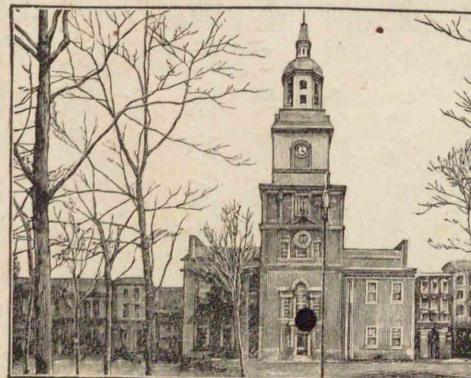
高層家屋の一例



道鐵架高の内市



紐育市の展望



図説
アルファイヤの
獨立閣

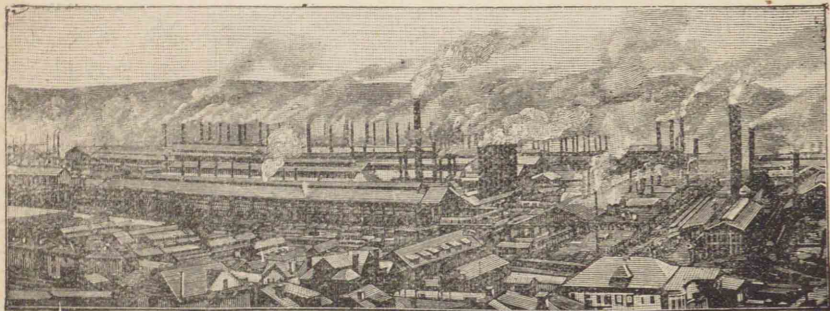
我國に多く石油を供給するスタンダード社は紙育にあり

二の大都會にして、市内には大厦高閣相並び、河岸には無数の棧橋櫛比して、交通の大中心をなし、貿易繁盛を極め、諸般の工業亦盛なり。
 フ・イ・デ・ル・フ・イ・ヤはデラウエーヤ河畔にあり、石炭・石油の大市場にして、工業も亦盛大なり、此地は本國が嘗て獨立を

ホルチモアにシヨ
ホプキンス大學あり

圖 一
部 一
カ
ー
ネ
ギ
ー
製
鋼
所
の

ミシシッピ河は世界
第一の長流にして其
支流にはミズーリ
河・アーカンソー河・
レッド河オハイオ河
等の大河あり
テキサス州には本邦
人の耕作に従事し居
るもの少からず

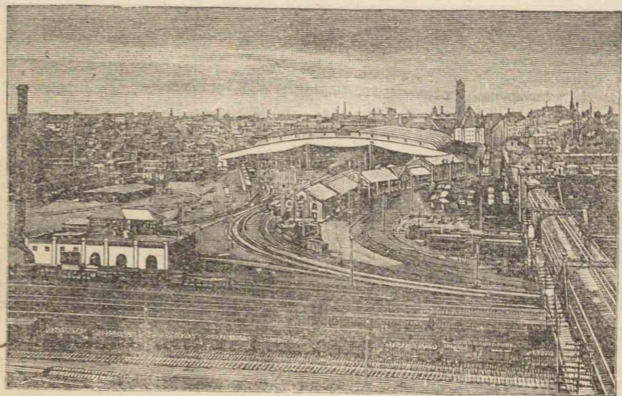


宣言せし所なるを以て名高し、此西北のバ
ッ
フ・ロは、麥粉の製出多く、ピツ・バ
ッ
グは製鐵
業盛にして、名高きカ
ー
ネ
ギ
ー製鋼所あり、
Carnegie
ボル・チ・モアはチ
ェ
サ
ピ
ー
ク灣に臨み、農産
物の輸出多く、ワ
シ
ン
ト
ンは本國政府の所
在地にして國會議事堂を始め、壯大なる建
築物多く、我國の大使館も此にあり、リ
チ
モ
ン
ドは、名高き烟草の市場なり。
Richmond
中部 西部はロ
ッ
キ
ー山地の斜面に屬すと
雖、大部は平原にして水利多く、農業、牧畜甚
だ盛大なり。
New Orleans (33)
ニ
ー
オ
ル
リ
ヤ
ン
スは、名高き綿の市場に
して、西方のテキサス州は近時米の産多く、
Texas

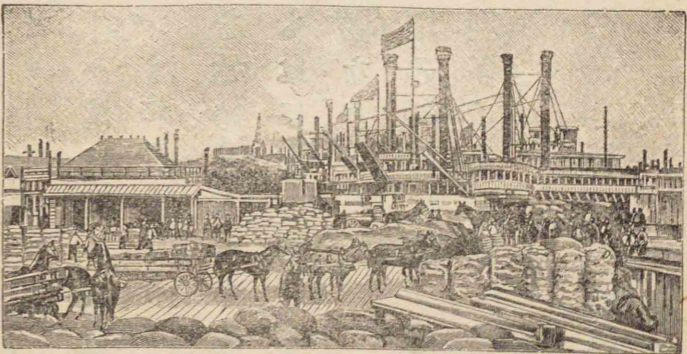
○ ニュー
オルリヤンズ
の埠頭に於け
る綿の集散

シカゴに我が領事館
あり

○ セント
ルイスの中央
停車場



ガ・ル・ベ・ス・ト・ンは穀物綿等の積出盛なり。
セントルイスは内地交通の要衝を占
め、上流のセントポール及びミネアポリ
スは共に製粉業甚
だ盛なり。
ミシガン湖畔の
シカゴは、世界第一
の湖港にして、本國
第二の大都會なり、
交通の要衝を占め、
穀物・肉類の大市場
をなす。北方のミ
ルウ・オー・キーは、小麥
木材の取引多く、エ
リー湖畔のクリー

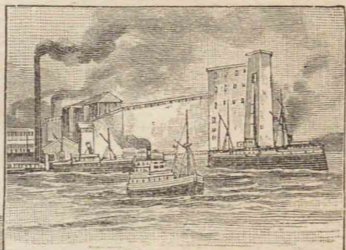


ルウ・オー・キーは、小麥
木材の取引多く、エ
リー湖畔のクリー

○ シカゴ
に於ける建物
の一例

サンフランシスコに
我が總領事館あり

ブ・ラ・ン・ドは鐵石炭石油
の市場なり。オハイオ
河畔のシンシナチは罐
詰肉の産多く、ルイスビ
ルは盛大なる烟草の市
場なり。



西部 コルデレラ山地及び其以西
の地域にして、エローストーン公園・
コロラド河谷及びヨセミテ溪谷等
の如き奇景の地に富み、沿海には新
興の港市多し。



サンフランシスコは、當國西岸の大門口にして、水陸聯
絡の要地を占め、東亞及び南洋との貿易甚だ繁盛なり、我が

ローサンジェル・ポ
トランド及びシヤ
トルに我が領事館あり

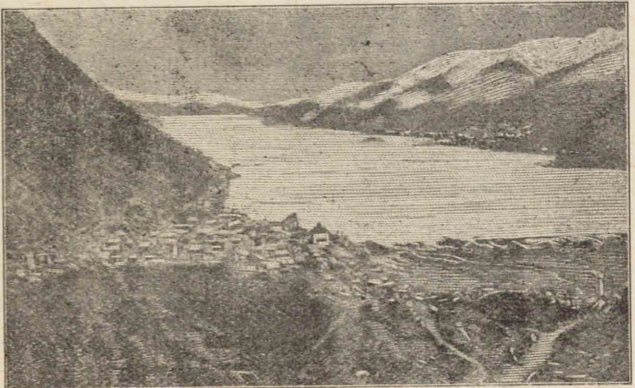
米國航路(航往)

日本郵船 香港 基隆 上海 門司 神戶 四日市 清水 横濱 ビクトリア シヤトル

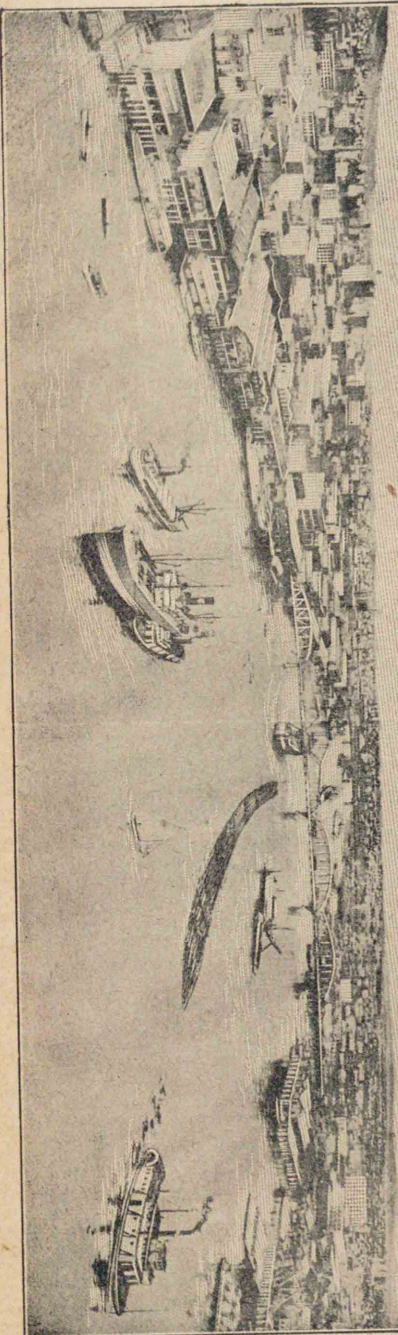
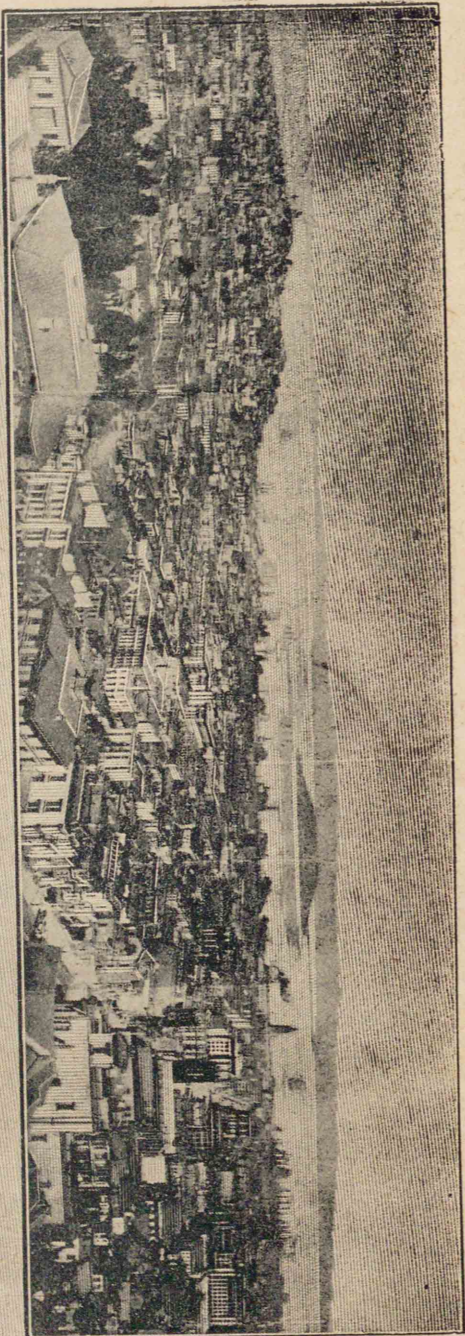
大阪商船 香港 ニラ 基隆 上海 長崎 門司 神戶 四日市 清水 横濱 ビクトリア シヤトル

東洋汽船 横濱 水ノルル 桑港

阿ラスカ海岸の市邑



桑港航路は、此地を終點となす、此南方のローサン・ジェルは近時長足の進歩をなし、果實の集散甚だ多し。ポルトランドは、コロンビヤ河の下流に臨み、木材・鮭の集散多く、タコマ及びシヤトルは、共に水陸聯絡の要地にして、我國の航路も此に通じ、附近には邦人の在留するもの多し。
アラスカ 山多くして氣候寒く、土地未だ開けずと雖、金の産出に富み、又近海には、臘虎・海豹の水産多し
日米の關係 我國の開國とは、最、密接なる關係を有し、従て邦人の在住するもの甚だ多し。我が貿易額の約四分の一は、此國との取引に屬し、生絲・茶・羽二



阿ラスカ海岸の市邑

墨西哥
我が條約國
面積約十三萬方里
人口約千五百萬

圖
於ける銀產の
比較

重花筵等を賣ること甚だ多く、我國にても綿・石油・機械等を
買ふこと少からず。兩國は互に大使を派し、我が領事は要
地に駐在し、我が船舶の寄港地多し。

墨西哥

四隣 海 洋墨西哥灣 カリブ海 太平洋
邦 主 亞米利加合衆國 グアテマラ 英領ホンジュラス

地文 土地の大部は高原をなし、シエラマドレ其西邊に連

亘して、脈中に高峻なる火山多し、從て西海岸には、平地少し

と雖、東海岸には、ユカタン半島出でてカ

ンペーシ灣を擁し、沿岸概々低卑なり。

Campeche 高地は氣候頗快和なれども、低地は甚

だ暑く、殊に南部は炎熱烈しく、海岸地方

には一種の風土病流行せり。

人文 住民は雜種最多く、白人は約五分。

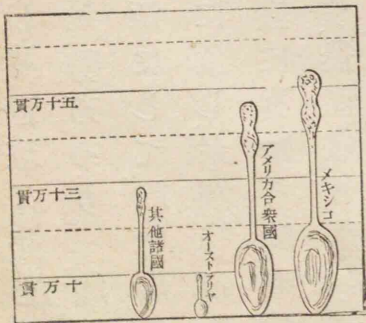


圖 織緯原料たる龍舌蘭の採收

メキシコドルと稱するもの

圖 仙人掌よりコチニールを採る状

2 髓より液を吸取して酒を造る之をブルクと稱し土人日常の飲料として缺く可らざるものなり
3 コチニールといへる小蟲にして其唾蟲を粉末とせば洋紅を得るなり



一を占む言語は專。西班牙語を用ひ、宗教は舊教最。勢力あり。鑛物は此國の大富源にして、就中銀の産出世界第一に位し、金銅等の産も亦甚だ多く、盛に貨幣を鑄造して、外國に輸出す、農産は甘蔗、綿、香蕉、烟草、珈琲等を主とし、又龍舌蘭より纖維を採り、或は酒を醸し、仙人掌の寄生蟲より顔料を製す。鐵道は次第に延長して、合衆國の諸都會と連絡し、又太

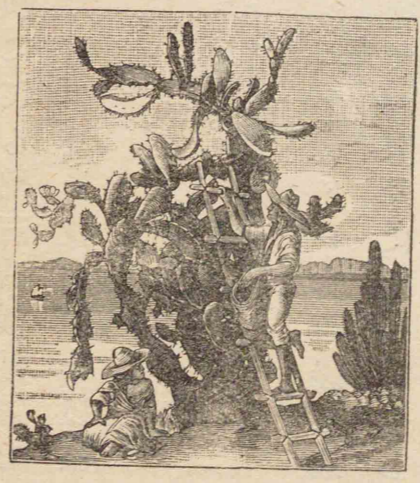
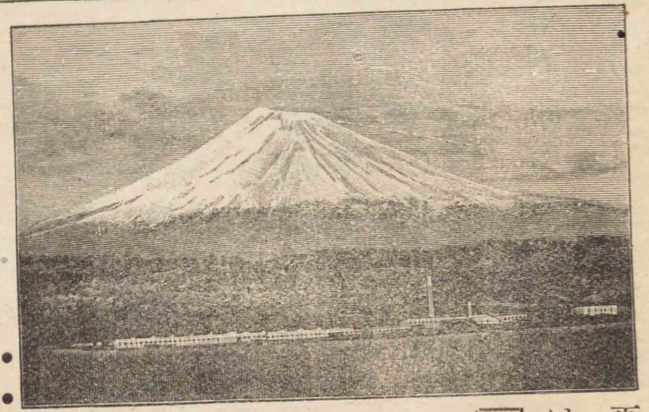


圖 ポハカテートル火山の遠望



地にして、北方のマンサニヨも亦一門口をなす。

日墨の關係 此地はもとノワイスパニヤ(パニヤ)と稱し、已に三百餘年前の頃、我國より航通せし事ありしが、今は互に公

平洋岸と墨西哥灣岸とを連ぬ。政治は共和制とす。

都 邑 首府メキシコは七千尺の高所に位し、氣候冷涼なり、我が公使館此にあり、近傍にポポカテートル及びオリザバ等の大火山聳ゆ、東岸のベラクルスは重要な貿易港なれども疫病流行の憂あり、西海岸にはアカブルコの要港あり。サリナクルスは地峽横斷鐵道的一端に當り、我が南米航路の寄港

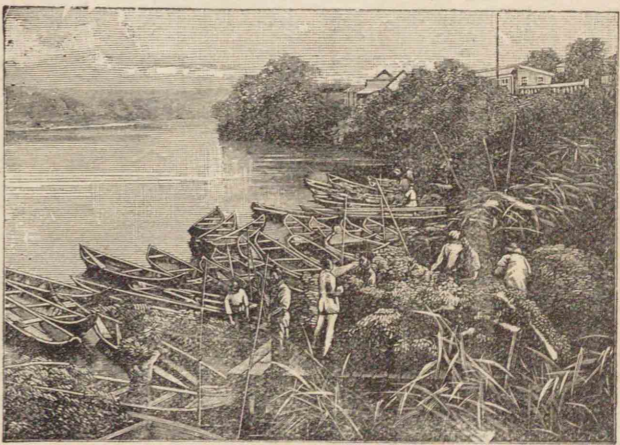
使を交換し、又我が邦人の農業に従事するものあり。

中央亞米利加 及 西印度
Central America West Indies

一帯の高地殆ど南北に連續して脊梁をなし、其分派は東南に斷續して、西印度諸島に及ぶ、此地方には活火山多く、又一般に地震多し。

氣候概々暑く、森林繁茂してマホガニー、護謨等を産し、又甘蔗、香蕉、烟草、珈琲等の栽培盛なり。

住民はインヂアン族及び雜種の外、西印度にはネグロ族多しと雖、最、勢力あるは西班牙出の白人にして、言語は西班牙語廣く行はる。



圖集 香蕉の

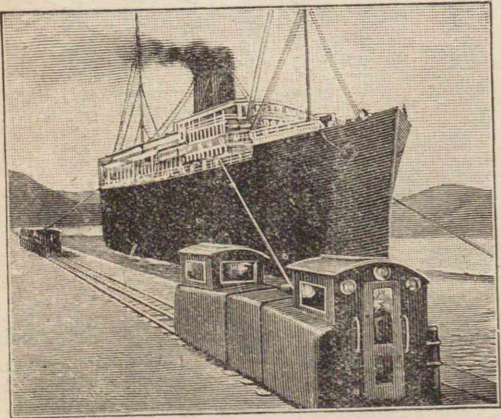
材質堅牢にして殊に水に強し木色は赤黒色にして器具を造りて趣あり

- 1 面積約八千方里 人口約百八十萬
- 2 面積約一千二百方里 人口約百萬
- 3 面積約七千八百方里 人口約五十萬
- 4 面積約八千二百方里 人口約五十萬
- 5 面積約三千方里 人口約三十三萬
- 6 面積約五千六千方里 人口約四十萬
- 7 面積約一千四千方里 人口約四萬

圖景 運河通過の光

中央亞米利加諸國 此地は、英領の一部の外、嘗て西班牙の領地なりしが、後獨立して中央亞米利加聯合國と稱し、更に分裂して五共和國となりしが、近時又哥倫比亞の一部たりしパナマも、獨立したるを以て、今は六共和國と一領地とに分る。

- 1 グアテマラ (首府グアテマラ) Guatemala
- 2 サルバドル (首府サンサルバドル) San Salvador
- 3 ホンチユラス (首府テグシガルバ) Tegucigalpa
- 4 ニカラグア (首府マナグア) Managua
- 5 コスタリカ (首府サンホセ) San Jose
- 6 パナマ (首府パナマ) Panama
- 7 英領ホンチユラス (首府ベリゼ) Belize



此地方には、嘗てニカラグア湖を

北米合衆國は幅五哩の運河地帯を永久に租借し又運河地帯の海岸とパナマ灣内の諸島とを譲り受けた

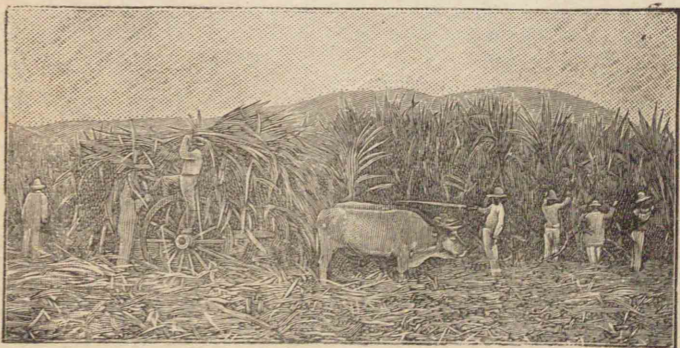
圖 西 巴島に於ける甘蔗採刈の状況

パナマ諸島中のマドリング島はコロンプスの最初発見したる所なり

利用し、運河の開鑿を企てしことありしが、今やパナマ運河開通せるを以て、將來世界の航路に大變動を見るに至らん。パナマ運河は、パナマ・コロンの地、約十九里を開鑿せる閘門式運河にして、明治十四年、佛人レセップの監督の下に、其工事に着手せしも、豫定の進行を見ずして中止し、明治三十六年より北米合衆國の手に移り、爾來莫大の費用と勞力とを投じ、大正三年、終に其完成を見るに至れり。

西印度 南北亞米利加の間に互れる、數多の列島なり。地形上之を分ちて、バハマ諸島、大アンチル諸島、小アンチル諸島の三部となす。

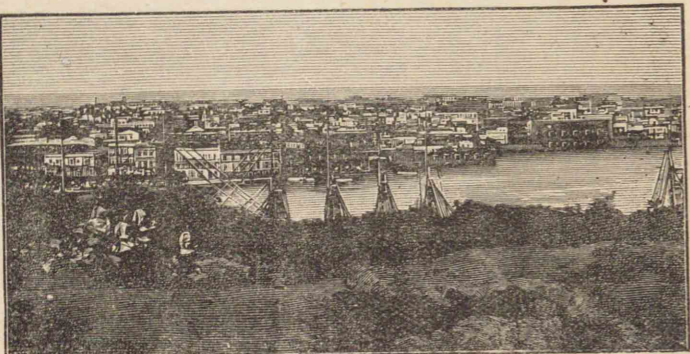
バハマ諸島は英領にして、氣候溫和なり、果實の産多く、近海には海綿多し。



キューバ 面積約七千方里 人口約二百二十萬

圖 港の光景 ハバナ

ハイチ 面積約千七千方里 人口約百三十萬
サントドミンゴ 面積約三千方里 人口約六十萬



大アンチル諸島のキューバは、西班牙の領土なりしが、米西戦争の結果、獨立の共和國となれり、山多しと雖、沿海には肥沃の平野ありて、烟草、砂糖の産多く、又良材を出す、首府ハバナは西印度第一の都會にして、卷烟草の製造盛なり。ハイチ島は、ハイチ、サントドミンゴの二共和國に分れ、共に砂糖、烟草等を産す。ジャマイカ島は、英國の領土にして、砂糖を産し、ポルトリコ島は、米國の領土なり。

小アンチル諸島は、ポルトリコ島より、弓状を描きて、東南に互れる列島なり、其中のセントトーマス島は、丁抹に屬し、バルバドス島は、英國に屬す、共に西印度

航通上の要地なり、マルチニック島は佛領にして、近年激烈なる噴火ありしを以て名高く、トリニダード島は英領にして、地瀝青を産し、西方のキュラソ島は、和蘭の領土にして酒の名産あり。
Martinique
Trinidad
Curaçao

第五編 南亞米利加洲
South America

總 說

南亞米利加洲
面積約百二十萬方
里
人口約五千三百萬

アマゾン
河領域の密
林

境域 新大陸の南部を占め、狭き地峽によりて北亞米利加洲と連る。地形略、直角三角形をなし、面積約百二十萬方里あり。

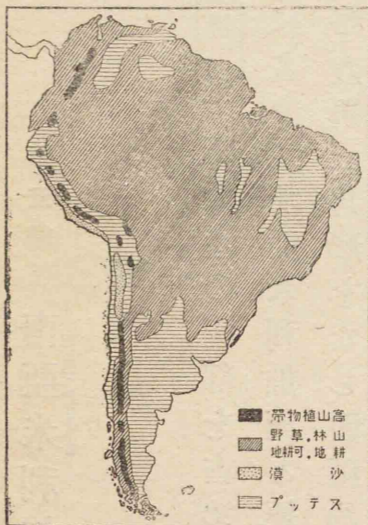
地勢 西部には、アンデス山脈連亘し、數多の大火山此に噴起して土地甚だ高く、東部にはギヤナ高地、伯刺西爾高地等の緩漫なる隆起ありて、此等の間に大平原を挾めり。
Andes
Guiana
Brazil

水系 河流は多く此平野を流る。オ



リノコ河流域の一部をラノといひ、雨季には雜草繁茂すと雖、乾季には全く枯原と變ず。アマゾン河の流域には廣き叢林あり、密蔭天を鎖して晝尙暗く、之をセルバと呼ぶ。ラブラタ河の流域にはバムバといへる平野あり、芳草密生して牧畜盛なり。此等の三流域間には著しき分水界なく、オリノコ河とアマゾン河とは支流相連るの異觀を呈す。

海岸 海岸は極めて單純にして、殊に太平洋岸には殆ど顯著なる出入なく、其南部には數多の島嶼散在し、最大なるフエゴ島は、大陸との間にマゼラン海峡を挟む。大西洋にもカリブ海、ベネズエラ灣の外、二三の河口擴大せるものあるのみ。



なる出入なく、其南部には數多の島嶼散在し、最大なるフエゴ島は、大陸との間にマゼラン海峡を挟む。大西洋にもカリブ海、ベネズエラ灣の外、二三の河口擴大せるものあるのみ。

氣候 溫度概

高く、且貿易風の影響を受け、雨量甚だ多しと雖、アンデス山西の地は雨少く、沙漠となれる所あり、されど南部は西風多きが故に、山東地方は却て山西地方よりも雨量少し。

生物

多雨の地方には植物繁茂して、規那護謨・マホガニー！ 珈琲等を産し、動物にはシグアル・ピューマの如き猛獸、駱馬・羊駝等の家畜及び樹懶・コンドル・鱧・大蛇等あり、近時移殖したる家畜の飼養亦甚だ盛なり。

産業

農牧を主とし、珈琲・護謨等は、畜産と共に重要な輸出

南亞米利加洲の生物一斑
 (一)コンドル
 (二)樹懶
 (三)羊駝
 (四)駱馬

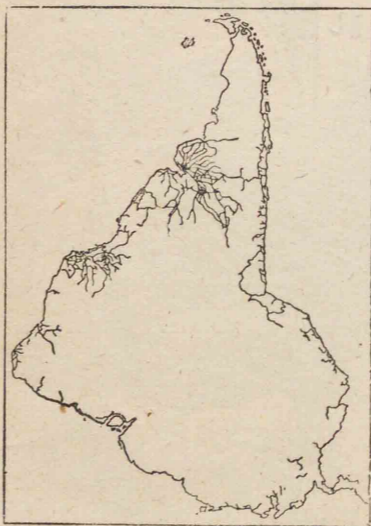
シグアルは虎に似て毛皮美麗なり亞米利加虎ともいふ
 駱馬は山地の貨物運搬に必要なものなれども其毛は織物原料にも供し得べし
 羊駝はアルバカと稱する織物の原料に供す
 コンドルは鷲に似て翅力強く時に害を畜類に及ぼすことあり



品なり。西部の山地は鑛産頗多、林業は有望なれども未だ盛ならず。未墾の土地甚だ廣く、且富源多きを以て移民地として甚だ有望なり。

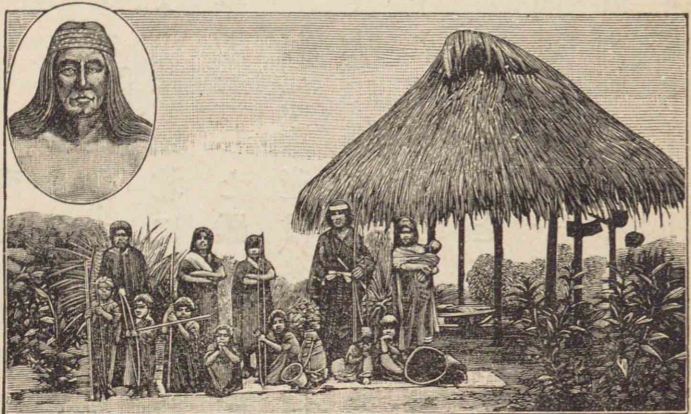
交通 海岸地方は、交通機關稍整ひたれど、西部はアンデス山脈の爲に連絡を阻碍せらるゝこと多く、又東部は河流に富むと雖、其利用未だ普からず。海運は西歐・北米との間に最盛にして、水底電線の敷設も少からず、近年我國も此地へ航路を開けり。

住民 土民の中、分布の廣きはインディアン族なれども、南方の小部には、世界中體軀の最長大なるバタゴニヤ族、最低能なるフエゴ族を見る。現今、伯刺西爾



南亞米利加洲の鐵道系

バタゴニヤ族の住居と其容貌



び外戦等の瘡痕、尙癒えざるものありて、未だ強國と稱するに足るものなし。

には葡萄牙人の子孫多く、其他には西班牙人の子孫多しと雖、雜種最多數を占め、ネグロ族及び歐洲諸國よりの移民亦少からず。

本洲の廣く世に知られしは、三百年前頃の頃にして一時は、全土殆ど西葡兩國の領地となりしが、次第に獨立して、今は十個の共和國となり、只其一部に歐洲の領土を残すに過ぎず。本洲の諸國は、建國新しく、未開に屬する部分多きが上に、内亂及

各 説

西北部諸國

哥倫比亞・エクアドル・秘露・ボリビヤの四國にして、アンデス山脈南北に連り、且雄大なる火山多し。山地の西斜面は、平地乏しと雖、東部には廣き平野あり。

氣候・天産は、各國大同小異なれど、一國內と雖、地勢によりて大に異り、低地は概、炎熱烈しく、稍上れば溫和となり、更に上れば寒冷となり、一地方に、寒・溫・熱三帶の氣候を有す。

此地は、もと西班牙の領土たりしを以て、住民は土人の外、西班牙人の子孫及び雜種多く、專、西班牙語を用ひ、政治は何れも立憲共和制なり。

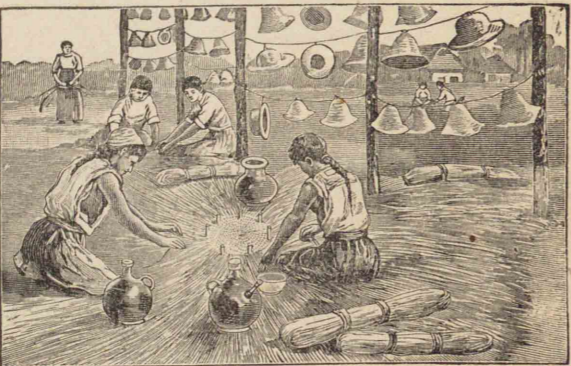
哥倫比亞 國內には珈琲・金・銀・岩鹽等を産し、又牛・羊の牧畜

哥倫比亞
我が條約國
面積約七萬八千方
里
人口約五百五十萬

バナー
帽製造の狀

エクアドル
面積約二萬方里
人口約百五十萬

キトー
の市街



盛なり。首府ボゴタは、八千尺の高地に位し、鐵道によりてマグダレナ河岸に通ず、下流のバランキリは商業の中心をなし、サバニリヤを其副港とす。

エクアドル 國內にはコトバクシチンボラソ等の大火山多し。産物の主

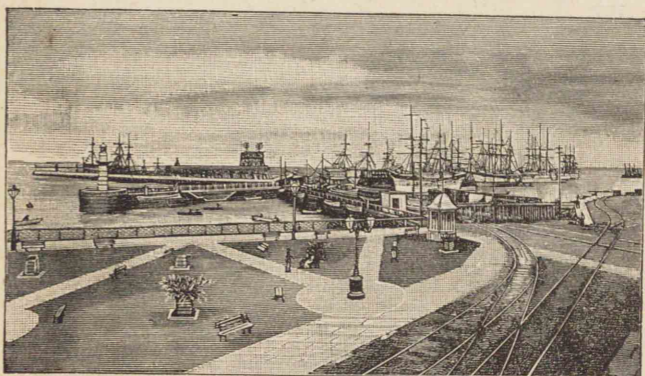
要なるはカカオにして、又珈琲・護謨を産し、バナー帽は、此國の特産なり。

首府キトーは、九千五百尺の高地に位し、氣候常に快和なり、グアキルは唯一の

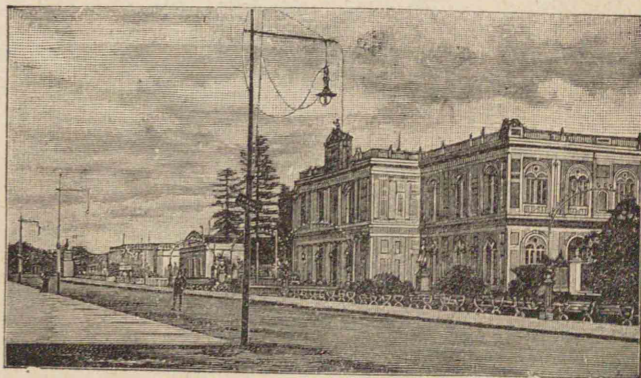


秘露
我が條約國
面積約十二萬方里
人口約四百六十萬
秘露には往時イン
ヤン旅の建てたるイ
ンカ帝國ありしが十
六世紀に西班牙人に
よりにて征服せらる

○カ
リヤ
の埠頭



商港にして鐵道により首府と通ず。
秘露 面積は我が二倍半に餘れども、
人口は十分の一に足らず。沿海地は高
熱寡雨なりと雖、
山上融雪の餘澤
を受けて、河岸に
綿甘蔗珈琲等を
産す。海岸の鳥
糞は、一大富源な
りしが、近時其主
産地を失ひ、大に産額を減じたり。山
東地方は護謨規那古加の産多く、山地
は駱馬羊駝等を飼養し、又銅銀等を産



○カ
リヤ
の市街

中央鐵道は一萬五
千尺以上の山間を通
ず

ボリビヤ
我が條約國
面積約十二萬方里
人口約二百三十萬

○駱馬の
貨物運搬

す。近時東洋諸國より移住するもの頗多し。
カ・イ・ヤ・オは本國第一の貿易港にして、我が南米航路に當
り、鐵道は此より首府リマを経て鑛業の中心なるオロヤ地
方に通ず、南部のモイ・エ・ンドはボリビ
ヤに入る門口なり。
Mollendo
Lima
Oroya

ボリビヤ 山地は銀銅錫等の鑛産に
富み、高原地方には、古加規那珈琲等を
産し、又羊駝駱馬羊等を飼へり。東北
の大部は森林繁茂し、護謨の産多く、穀
産亦少からず。

スケレは此國の首府なれども、現時
は政府をラパスに置く、ラパスは國內
の最大都會にして、鐵道は此よりチチ
Tucaca

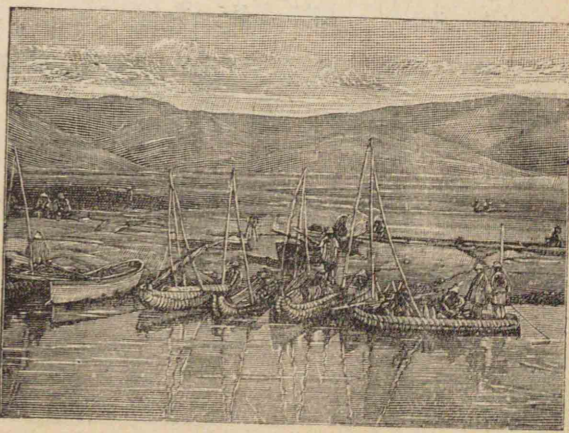


ボトシは約一萬三千尺の所にあり

チチカカ湖の葦舟 此附近樹木少く葦を束れて小舟を造る此舟をバルサスと呼ぶ

カカ湖の連絡船と相俟ちて、秘露に通じ、一方は智利に通ず、南方のボトシは世界の高都として知らる。

南部諸國



智利・亞爾然丁・パラグアイ・ウルグアイの四國にして、西部には山脈相連り、土地高しと雖、東方にはラブラタ河の流域に屬する、廣き平原あり。此地は、地球上全く日本の背面に位するを以て、氣候上の關係相類し、溫和なる部分廣し。此等の諸國も、嘗て西班牙に屬せしを以て、住民言語等は、西北部諸國と略相似たり。政治は各國共に共和制を行ふ。

智利

我が條約國 面積約五萬方里 人口約三百五十萬 硝石は主として肥料に供すれども藥品又は火藥の原料ともなる

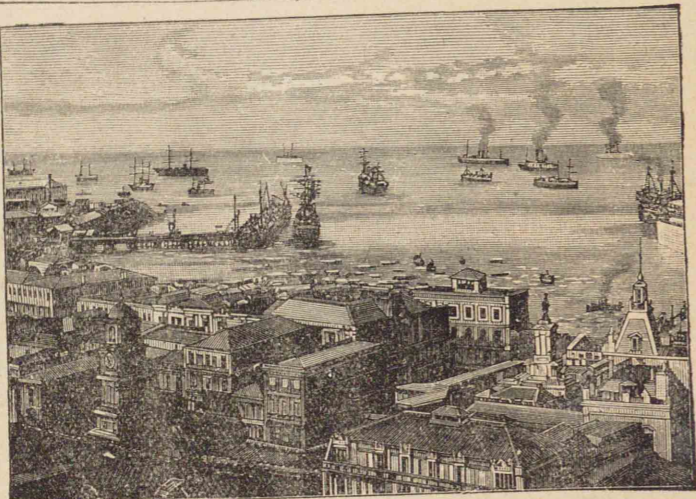
バルパライソ港の光景

南米航路

横濱：ホノルル：桑港：ロサンゼルス：サリナクルス：パナマ：カイヤオ：アリカ：イキタ：バルパライソ

亞爾然丁

我が條約國 面積約十九萬方里 人口約七百五十萬



はアントファガスタと共にポリビヤ國の門口をなす。我國の四倍に餘る大國にして、國內平野廣く、其

智利 細長き國にして、北部のアカマ砂原には硝石の産多く、中部は農業發達し、南部は林産に富み、山地には銅銀の産多く、沿海は漁利少なからず。

バルパライソは西岸の要港にして、横斷鐵道の起點に當り、我が航路も此に通ず、首府サンチャゴには我が公使館あり。南方のコンネル附近は石炭を産し、北方のイキケは硝石の輸出多く、アリカ

圖 牧羊場の光景

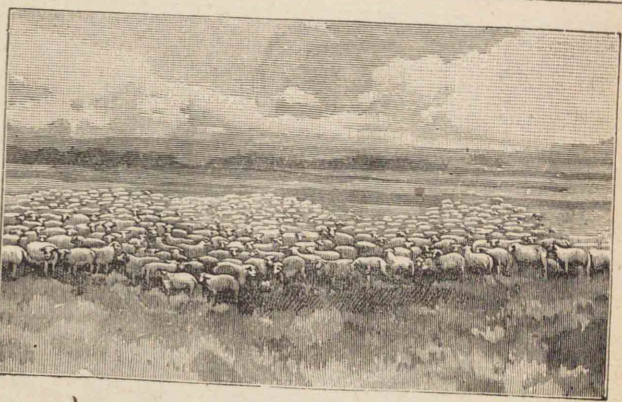


圖 アエノスアイレス港の光景

レ・スは、ラブラタ河口に臨み南半球第一の都會にして、羊毛の大市場なり、ロ・サ・リ・オは主要の河港をなす。

大部はパンバの草地をなし、南部はバタゴニヤ荒地をなす。産業は牧畜を第一とし、羊毛・凍肉等の産甚だ多く、又小麦玉蜀黍等の農産に富む。交通の發達せること南米第一にして、人文の進歩せることも諸國に冠たり。



ウルグアイ

面積約一萬二千方里
人口約百二十萬

マテ エルバ

茶の原料にして其葉は苦味を帶ぶ保健の効ありといふ

パラグアイ

面積約二萬九千方里
人口約八十萬

伯刺西爾

我が條約國
面積約五十五萬方里
人口約二千百萬

ウルグアイ 本洲の最小國にして、盛に羊・牛を飼養し、罐詰肉・肉越幾斯・鹹肉・羊毛等を産す。首府モンテ・ビデオは、ラブラタ河門に臨み、貿易盛なり。

パラグアイ 大部は高原なりと雖、河岸には低地少からず、パラグアイ茶は此國の特産にして、マテといへる灌木の葉にて製す。首府をアスンシオンといひ、河航の要地なり。



伯刺西爾

四隣 海 洋 (大西洋) 邦 土 (ウルグアイ、亞爾然丁、パラグアイ、ボリビヤ、秘露、哥倫比亞、ベネズエラ、ギヤナ)

本洲の大半を占むる大國にして、面積は我國の十二倍餘を占め、智利・エクアドル以外の諸國と悉く境を接す。東南部は伯刺西爾山地に屬すと雖、他は概平坦にして、其

圖 咖啡採收の状及び世界に於ける咖啡産額の比較

大部はセルバをなす。河流の主要なるはアマゾン河にして、東部にサンフランシスコ河あれども、舟行便ならず。

アマゾン河は流域廣くして水量多く、河口より約百二十里の間は一里乃至二里の河幅を有し、其支流にトカンチンス河、タパジス河、マデイラ河、リオネグロ河等の大河ありと雖、流域の不健康地なると、人烟稀少なるとにより、未だ航通發達せず。

國の大部は熱帯にあるが故に、アマゾン河域は高温多雨なりと雖、南部は溫和にして、咖啡の産多く、其産額世界全産の約七割を占め、又東部は綿、甘蔗糖、煙草等の産に富む。山



其 他
シヤバ
コロンビヤ
グアテマラ
ベネズエラ

伯刺西爾



圖 リオデジャネイロ市の遠望

サンパウロに我が總領事館あり



地は金、金剛石等を産し、中部の森林地方には護謨、木材の富源莫大なりと雖、其大部は未だ利用を見るに至らず。此地の住民は、甚だ稀少にして、其密度我國の四十分の一に過ぎず。嘗て葡萄牙の領土たりしを以て、住民は葡萄牙人の子孫最、多しと雖、土人雜種等も亦少からず。近時は歐洲諸國より移住するもの益、増加せり、言語は葡萄牙語を用ひ、政治は共和制なり。

首府リオデジャネイロは、天然の良港にして、商況頗る盛なり、我が公使も此に駐在す、サンパウロは咖啡栽培地の中心に位し、サントスは其輸出多く、共に鐵道に

Rio de Janeiro(100)

Santos(33)

よりて首府と通ず。東部のバヒヤ
は烟草の製造行はれ、且ベルナンブ
コと共に綿砂糖の産あり。アマゾ
ン河口のバラは護謨の輸出盛にし
て、マナオスParaは河航の要地なり。
Manaos

圖 カイ
エ
ン
の
市
街

北部諸國

ベネズエラVenezuelaギヤナGuianaの地にして、東
南境と西北部とは土地稍高しと雖、
他は平坦にして其大部はラノに屬
す。氣候は炎熱多雨なれども、高地
に至れば、冷涼の所あり。

ギヤナ 森林多けれども、低地は甘蔗カカオを栽培し、西部



ギヤナ
面積約三萬方里
人口約四十萬

ベネズエラ
面積約七萬方里
人口約二百七十萬

には金の産あり、此地は英蘭佛の三國に屬すと雖、一般に開
拓の實擧らず、住民はネグロ族多し。ジョージタウンGeorge Townパラマ
リボカイエンヌCayenneは各、其首府なり。
ベネズエラ Maraciboベネズエラ灣を通じて、マラカイボ湖深く國
内に彎入し、湖中には水上住居の民多し。産物は三帯に分
れ、耕地は珈琲カカオ甘蔗等を産し、草原には牛羊を牧養し、
山地は護謨木材を産し、又金を採掘す。政治は共和制なり。
首府カラカスCaracasは三千尺の高所にあり、甚だ迂曲せる鐵道
によりて、ラグアイラLa Guairaと通ず。

第六編 大洋洲
Oceania

總說

大洋洲
面積約五十八萬方
里
人口約六百五十萬

大洋洲は、濠太刺利大陸と、太平洋中に散在せる數多の島嶼とより成り、之を左の四大部に分つ。

オーストララシヤ Australasia 濠洲大陸タスマニヤ島及び其東南のニューシラランド島を含む

メラネシヤ Melanesia 濠洲大陸を圍みて東北にある島々

ミクロネシヤ Micronesia メラネシヤの東北に散在する島々

ポリネシヤ Polynesia 西經百八十度以東にありて赤道の南北に亘り散在する島々

此等の地は、熱帯に位する部分多く、島嶼は重に珊瑚礁又は火山島より成る。住民は甚だ錯雜すと雖、其大部は海岸島嶼人民に屬し、一般に開化の程度低く、又歐米及び東洋よりの移住民頗多し。

各說

オーストララシヤ

一 濠太刺利聯邦

濠洲聯邦

濠太刺利
面積約四十九萬方
里
人口約四百八十萬
タスマニヤ
面積約四千方里
人口約十八萬

濠太刺利内部の草原

【地文】 濠太刺利は高原性の陸塊にして、一大盆地をなせり、周邊の山脈中、最著しきを

東南の濠太刺利アルプとす。河流は、マルレー河の外著大なるものなしと雖、内地には鹹湖多し。

海岸の出入少く、只北方にヨーク半島・ア

ルネムランドありて、カーペンタリヤ灣を

抱けると、南方に濠太刺利大灣の彎入ある

のみ、東北の海岸には、數多の珊瑚礁斷續し、



濠太刺
利の生物一斑
(一)カンガル
(二)エミュー
(三)食火鶏
(四)鴨嘴獸

鴨嘴獸は河邊に住し鴨の如き嘴ありて齒を有せず哺乳類中の下等なるものにして卵生なり
食火鶏は駝鳥に似たる鳥にして遠く飛翔すること能はずと雖走ること速なり羽毛は黒色にして美なり

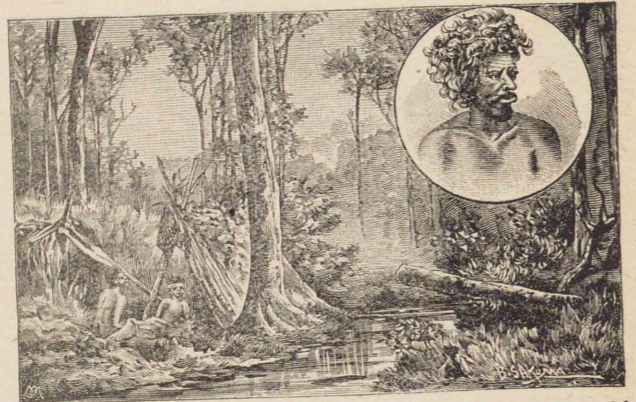
約五百里に亘る之を大堡礁といふ。氣候は、我國と四季相反し、且北は暑く南するに従ひて溫和なりと雖、内地は大陸性にして、沙漠荒原多し。固有生物には、カンガル、鴨嘴獸、食火鶏、エミュー等の動物及び巨大なるユーカリ樹等、特殊の物多し、されど近時は、歐洲人の移住と共に、種々の穀果、畜類を移植し、世界の牧場、大農園となれり。

人文 固有の土民は濠太刺利族なりと雖、其數次第に減じて英人之に代り、又支那人、日本人

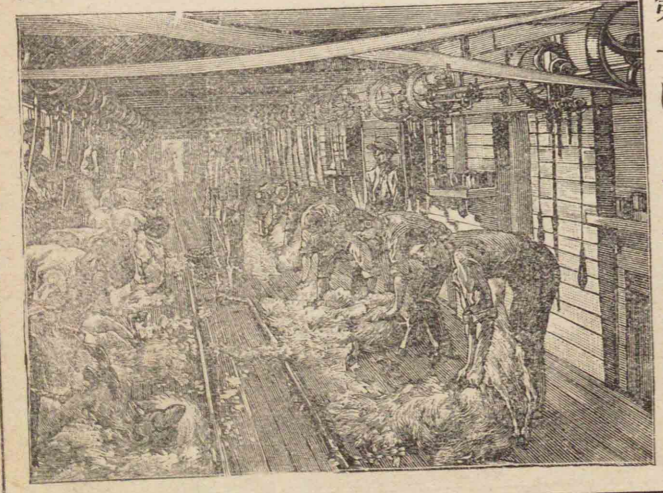


濠太刺
利土人の住居
と其容貌

羊毛刈
採の状



大にして、我國も米、羽二重、雜貨等を賣りて、羊毛等を買ふ。交通は次第に整備し、殊に東南



等の出稼するものも少からず。産業は農牧及び鑛業を主とし、羊毛の産は世界第一にして、牛の飼養、小麥、玉蜀黍、甘蔗、葡萄等の耕作亦盛に行はれ、鑛産には金、銀、銅、石炭等多し。貿易は頗る盛

政治區劃
クインズランド州
ニューサウスウェールズ州
ビクトリア州
南オーストラリア州
西オーストラリア州
タスマニア州
北部地方

1クインズランドの首府

眞珠貝採收の狀

2ニューサウスウェールズの首府
シドニーに我が總領事館あり

部は、鐵道の發達著しく、航路は海外の各地と通ぜり。
濠太刺利は英國の領土にして、もと五殖民地に分れしが、近年タスマニヤを併せて六州一地方となり、英國王の任命せる聯邦總督の下に、自治制を行へり。

都邑 木曜島は、名高き眞珠貝の産地にして、タウンズビルは、羊毛の産多く、ブリスベーンは製糖業盛なり、我が濠洲航路は此等の地を連ねて南方に通ず。ニューカッスルは石炭の取引多く、シドニーはポートジャクソンの美港を控へ、聯邦第一の都會にして、羊毛の輸出甚だ盛なり、英國艦隊の根據地をなし、



3ビクトリアの首府

ニューカッスルの埠頭

濠洲航路
横濱：神戸：長崎：
香港：マニラ：ザン
ボアンガ：木曜島：
タウンズビル：ブリスベーン：シドニー：メルボルン

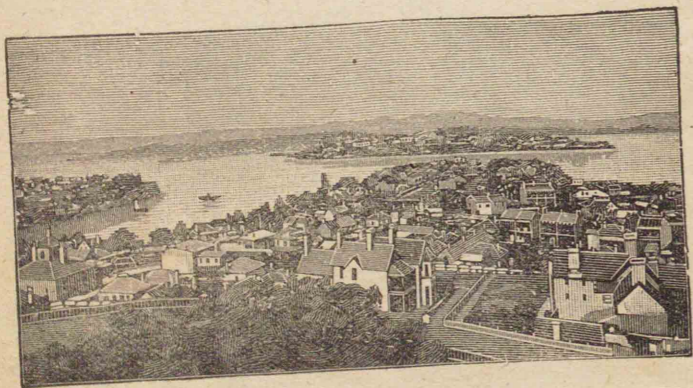
4南オーストラリアの首府

屈曲極りなき河灣の沿岸に發達せるシドニーの市街

5西オーストラリアの首府



出多く、鐵道此より深く内地に通ず、北岸のダーウィンも亦良港とす。



又我が航路に當る。フリボ灣岸のメルボルンは、羊毛金の輸出多く、我が濠洲航路の終點にして、現時聯邦政府を此に假設せり、内地のバララトは産金地の中心なり。阿德レードは羊毛小麥銅の輸出多し。

タスマニヤの首府

新西蘭

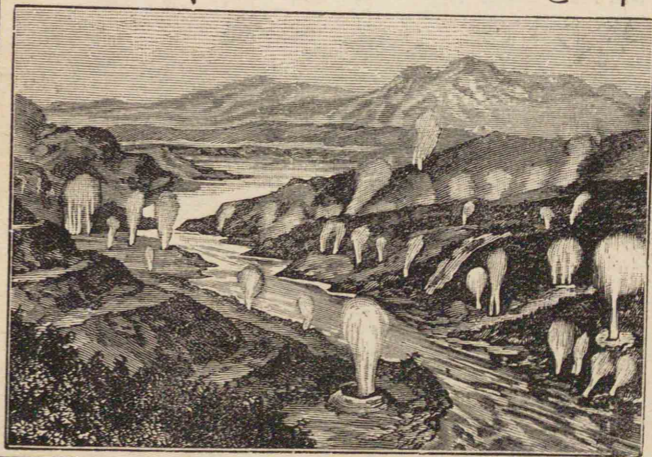
面積約一萬八千方里
人口約百十萬

ニュージーランドの噴泉

は金産を以て名高き、クールガードと、鐵道を以て連絡し、東南のアルバニーは西部航路の要點なり。タスマニヤ島は、バス海峡を隔て、濠太刺利と對す、牧畜甚だ盛にして、又石炭を産す。ホバートは商業上の中心に於て、北方のローンセストンと共に羊毛の輸出多し。

ニュージーランド
New Zealand

ニュージーランドは、英國の領土にして、南島、北島の二大島あり、クック海峡之を分つ。域内山多く、南島には、雄大なる南アルプ連亘し、北島には火山・温泉・噴氣孔多し。氣候溫和に



バブア島
面積約五萬方里
人口約六十五萬

マオリ人の住居と其容貌



して麥の耕作、牛・羊の牧畜盛に行はれ、又護謨・木材・金・石炭等の産あり。土人は、ポリネシヤ族のマオリ人にして、文身を以て名高き種族なりと雖、今は漸く其數を減ず。首府ウリン・トンはクック海峡に臨み、肉類・毛織物を産し、オークランドは第一の商港なり。

太平洋諸島

メラネシヤ バブア島(ニューギニア)は、世界第二の大島にして、氣候暑く、カンガル、鰐・風鳥等の動物棲めり、土民は、強猛野蠻なるバブア族にして、水上又は樹上等に生活するものあり。此島の西半は、和

土人の樹上に生活する有様

蘭領東印度の一部にして、東半は、英獨二國に分屬す。獨逸領は、カイゼルウイルヘルムランドと稱し、東北のビスマルク諸島及び東南のソロモン諸島の一部も亦獨逸に屬す。



ソロモン諸島の南部は、サンタクルズ諸島・フィジー諸島と共に英國に屬す。フィジー諸島は、英領の諸島中主要なるものにして、バヌアレブ・ビチレブの二島殊に大なり、砂糖・コブラの産多く、首府スバは、英領諸島を管する政治上の中心なり。ニールヘブライツは、英佛合同の保護地とす。

ニールカレドニヤは、近傍のロアヨーテ諸島と共に佛國の

新カレドニヤ
面積約千二百方里
人口約五萬
ニッケルは一時唯一の産地なりしが今は加奈陀に及ばず
ジルベルト諸島の大洋島は獨逸領のナウル島と共に燐礦の産多し

麩果
果實を炙ぶれば麩包の如き味を有し土人の嗜好する食料品なり

領土にして、ニッケルの産に著はる、島中のヌーメアは、主要の海港にして、佛領諸島を治むる政治上の一中心なり。ミクロネシヤ 概々珊瑚島又は火山島より成り、其大部は目下我國の占領する所なれども、赤道以南に擴れる、ジルベルト諸島・エリス諸島等は英國に屬し、西北のグアム島は米國に屬す。グアム島は水底電線の要地にして、此より分れたる一線は、小笠原島に通ず。

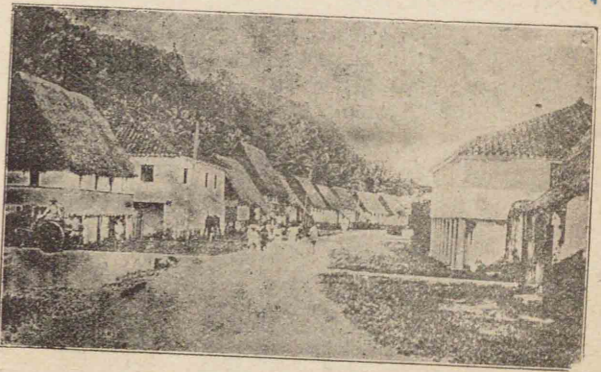
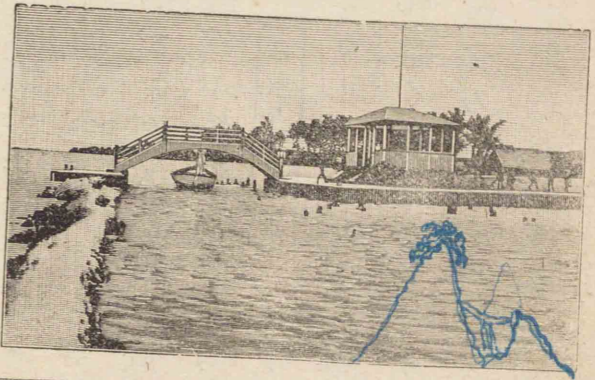
日本占領諸島

ミクロネシヤの西北部を占むる、マリヤナ・カロリナ・マルシャル等の諸群島は、グアム島の外、悉く獨逸の領土なれども、今は我國の占領する所となれり。氣候は、海風の調和によりて、割合に暑からず。椰子樹・麩果樹・タロ芋等、到る所に生



Mariana

サイバ
ン島の波止場
とクアム島の
市邑



ブラの産多く、サイバン島は其主島をなす。

カロリナ諸島は、長く東西に散在し、其西部を占むる一部を、バラウ諸島といひ、燐礦の産多し。ヤップ島は、ボナベ島と

Palau
Saipan
Yap
Bonap

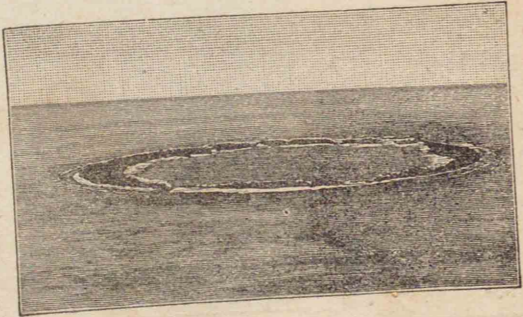
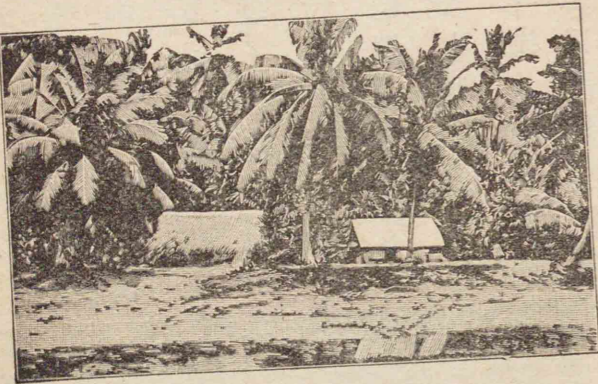
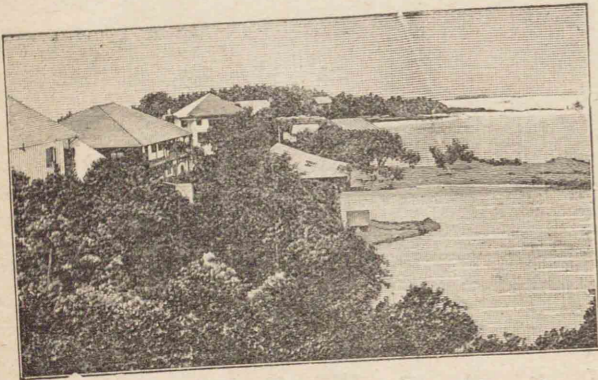
育し、コブラと燐礦とは、主要の富源をなせり。住民はミクロネシヤ族なれども、所によりて風習大に異れり。

マリヤナ諸島は、小笠原諸島の南方に散在し、コ

珊瑚環
礁の一
例

ヤップ
島とヤル
イト
島

共に、獨逸政廳のありし所にして、前者は水底電線の要地なり。マルシャル諸島は、數多の珊瑚環礁より成



り、椰子樹繁茂してコブラの産甚だ多く、ヤルイト環礁は其主島をなす。

布哇諸島
面積約千平方里
人口約十九萬

布哇に於ける日本人の小学校

ホノルルに我が總領事館あり

ポリネシヤ 布哇諸島は、サンドウ、チ諸島ともいふ、北米合衆國の一部にして、八個の大島あり、其中にて最、大なるは、布哇島にして、最、重要なるを、オアフ島とす。島内大火山多く、布哇島のキラウエア山は、常に熔岩湖を湛へて壯觀を極む。氣候割合に溫和にして、地味肥え、砂糖、米等の産多し、現時本島の人口は、約十九萬ありと雖、其中約八萬は日本移住民にして、主に農耕製糖に従事し、支那人の在留も亦多し。オアフ島のホノルルは、本島の首府にして、太平洋航路の要衝に當り、貿易甚だ盛なり、我が米國航路の船も此に寄港す。布哇島のヒロも、亦要津



百九十四

ホノルルの光景



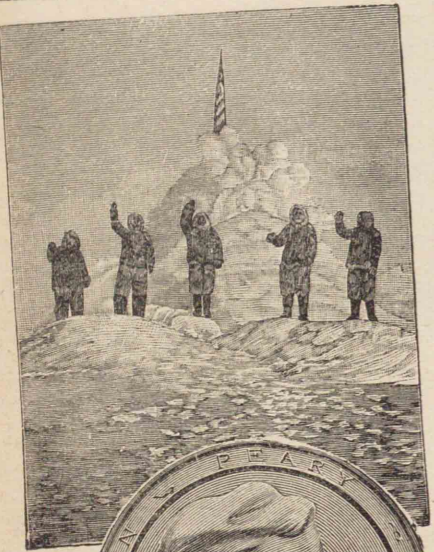
にして、西部のミッドウエー島は、水底電線の要地なり。マルキーズ諸島・パウモツ諸島・ソシエテ諸島は、共に佛國に屬す。ソシエテ諸島中のタヒチ島は、氣候溫和にして、南洋花園の稱あり、佛國の官吏此に駐在し、以上の諸島を治む。ユニオン諸島・マナヒキ諸島等は英國に屬し、フィジー島に駐在する官吏は此等の地を管治し、クック諸島は、政治上ニュージールランドの一部をなす。

サモア諸島は十餘の火山島より成り、コブラの産多し、もと獨立の王國なりしが、千九百年、其東部は北米合衆國、西部

は獨逸の領土となり、今や大洋洲中、一の獨立國をも認むること能はざるに至れり。

第七編 兩極地方

北極方面 北氷洋は、亞細亞・歐羅巴及び北亞米利加との間にある一内海にして、大陸の沿岸には、島嶼多く、他は海面の如くなれども、尙不明に屬する部分少からず。



に到着したり。

試みしもの多かりしが、諾威人ナンセンによりて大に進歩し、一九〇九年に至り、米國のペアリーは終に北極

1 北氷洋の主要島嶼は次の如し
ノバヤゼムリヤ
スピツベルゲン
フランツヨセフランド
ニューシベリヤ

ペアリー
1と其北極到達の光景

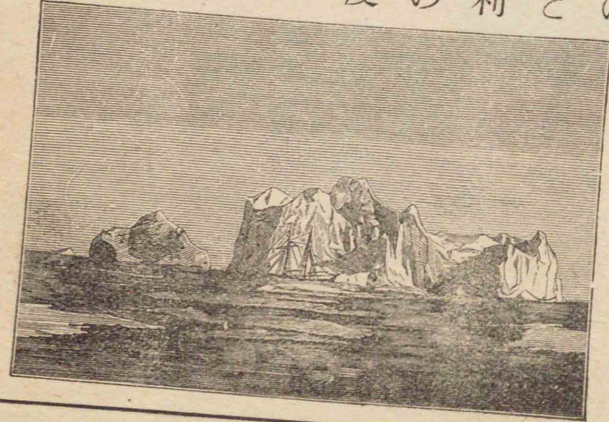
極光の光景



高しといふ。

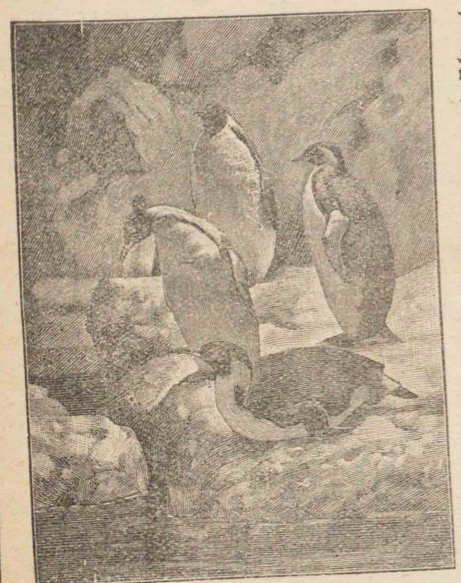
北極地方の氷山

南極方面 北極探検の進歩と共に、南極方面の探検をなすもの亦多く、就中著名なるは英人スコット・シャクルトン及び諾威人アムンドセンにして、明治



アムンドセンと南極地方の火山

ペンギン鳥の群



四十四年アムンドセンは、終に南極に到達したりといふ。

南極地方は、總て海なりと想像し來りしが、探検の



進歩と共に

ウィルキンスランド、グランドビクトリアランド等の陸地を發見



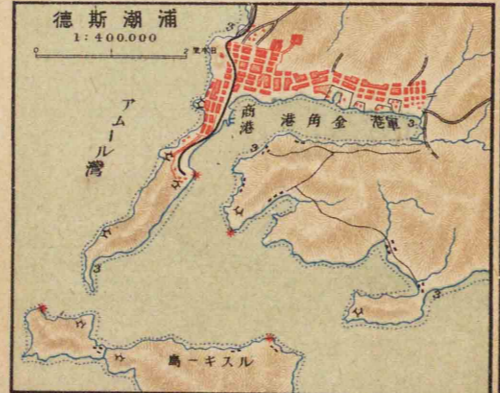
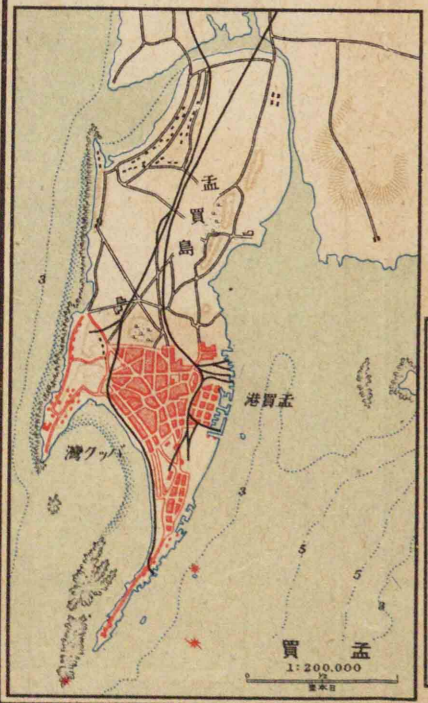
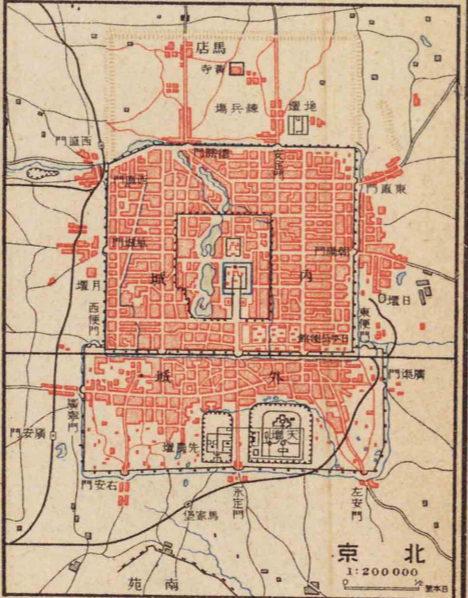
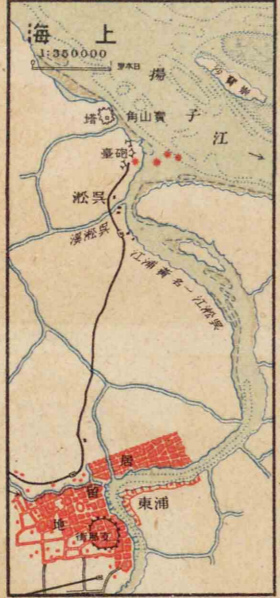
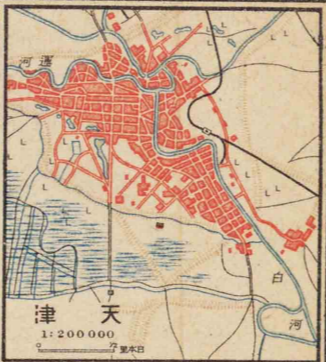
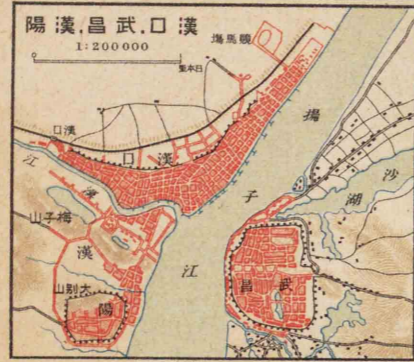
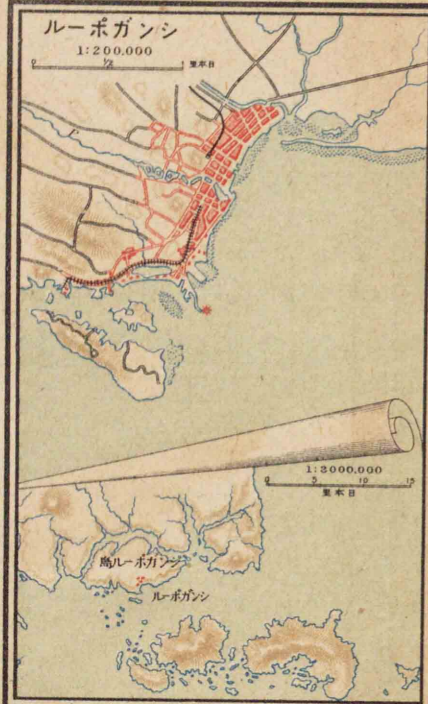
し、此等の間には、卓狀の氷山多く相連り、又ビクトリヤランドの近海には、エレブス^{Direbus}火山氷上に聳へて、盛に噴烟すといふ。思ふに此等の陸地は、一大陸の縁邊を、各所より見たるものならん。果して然らば、其面積は濠洲大陸よりも遙に廣し、此想像大陸を南極洲と呼ぶことあり。

教師範
 最近世界地理 終

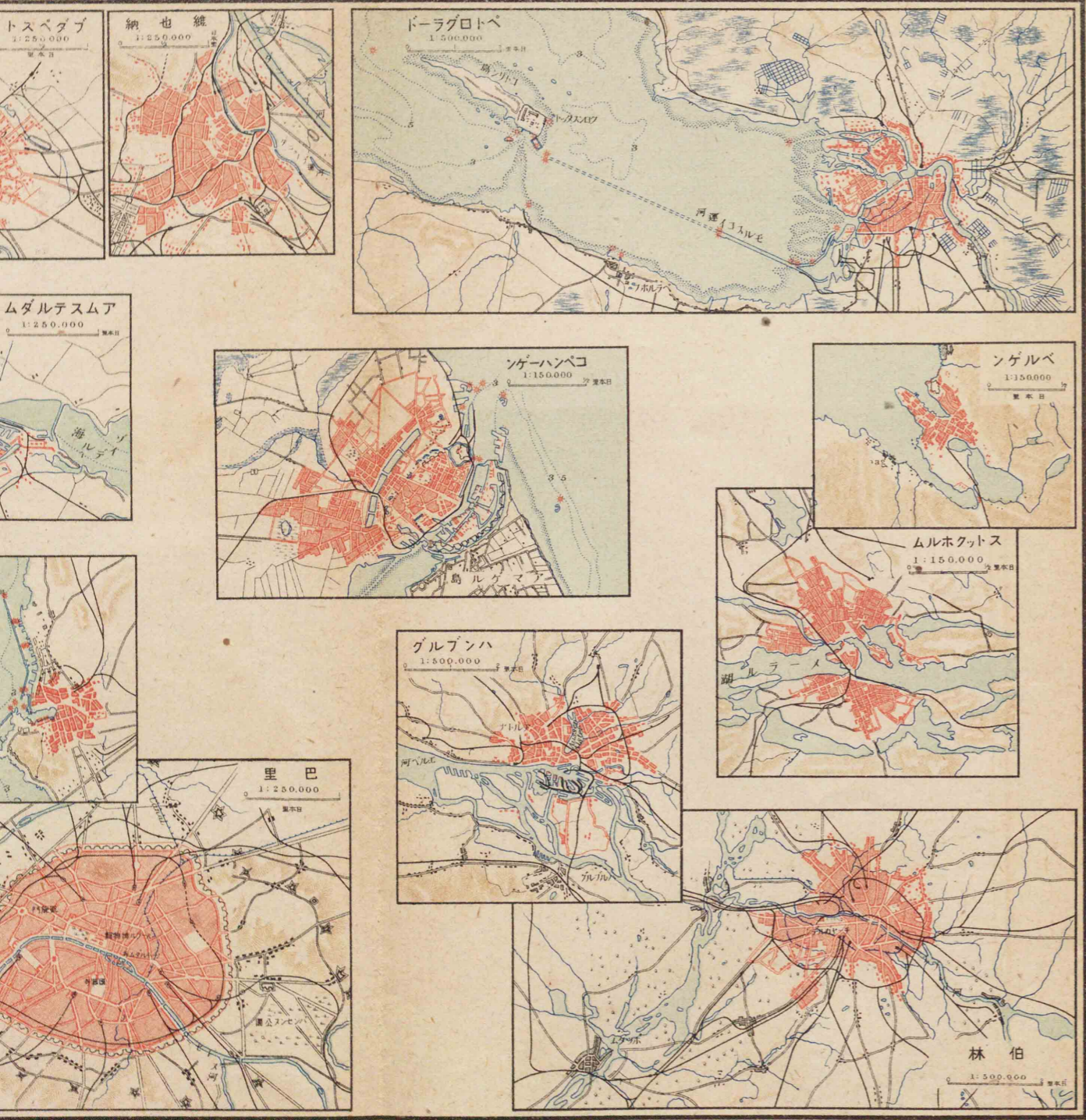
し、此等の間には、卓狀の氷山多く相連り、又ビクトリヤランドの近海には、エレブス火山氷上に聳へて、盛に噴烟すといふ。思ふに此等の陸地は、一大陸の縁邊を、各所より見たるものならん。果して然らば、其面積は濠洲大陸よりも遙に廣し、此想像大陸を南極洲と呼ぶことあり。

教師
科範
最近世界地理
終

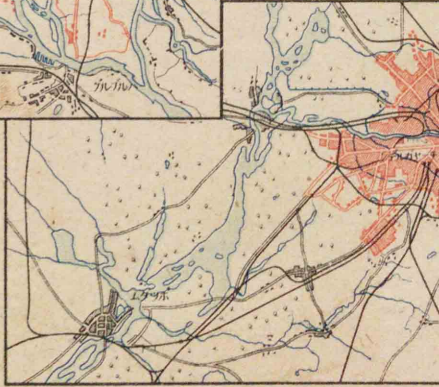
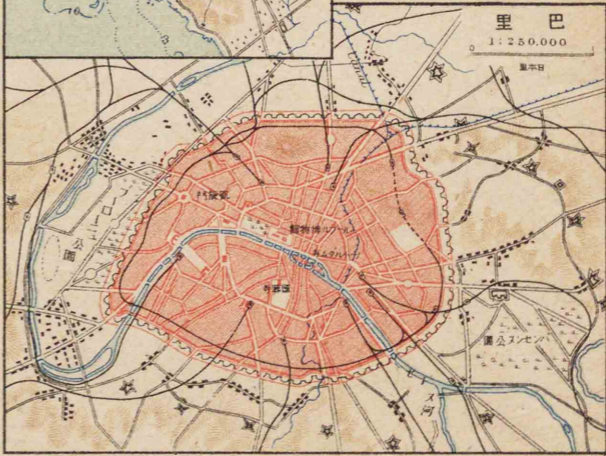
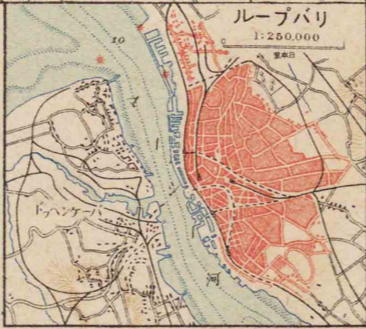
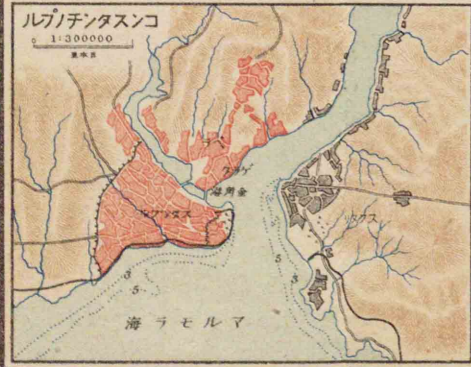
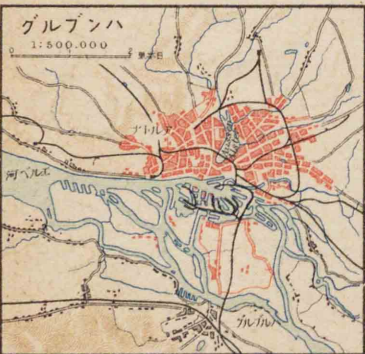
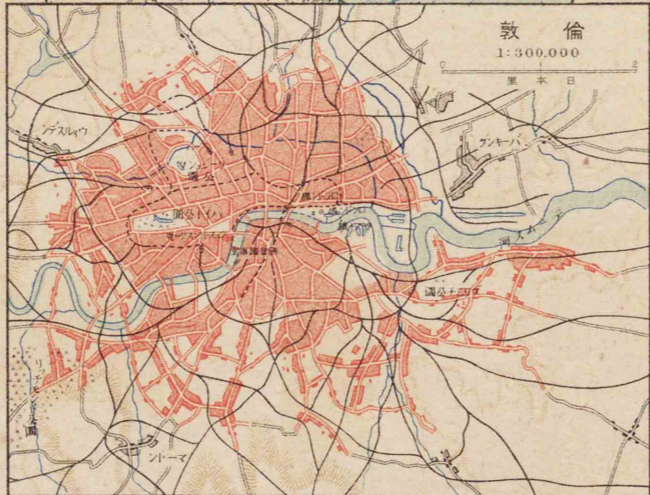
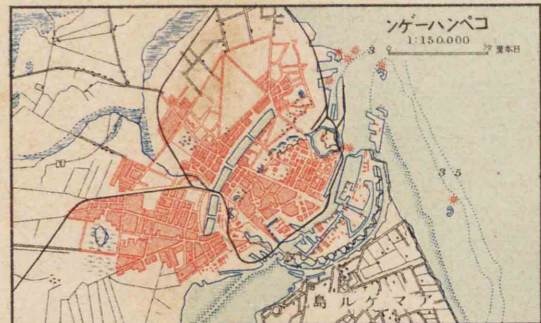
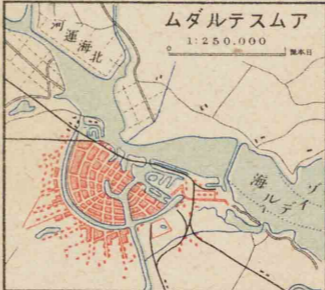
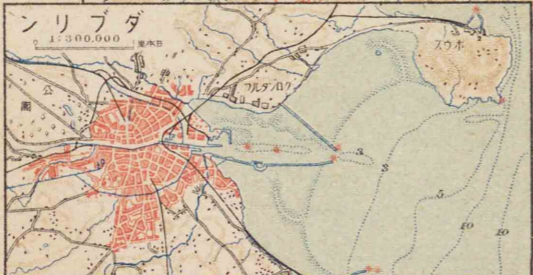
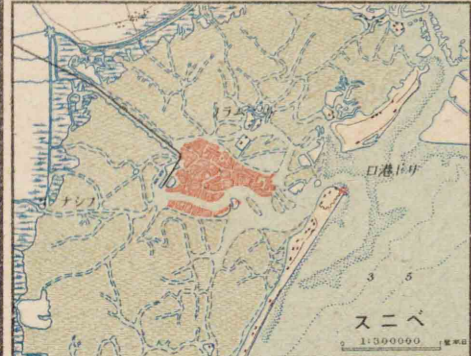
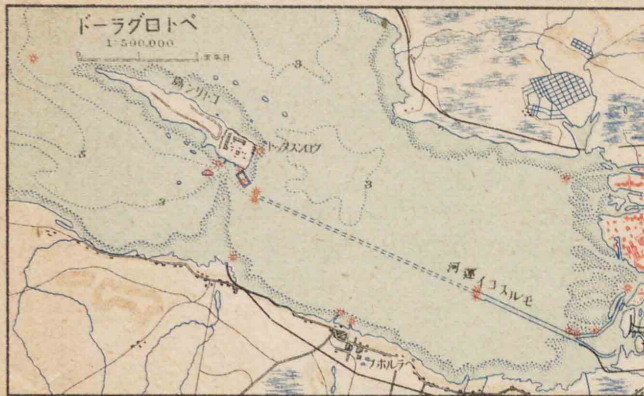
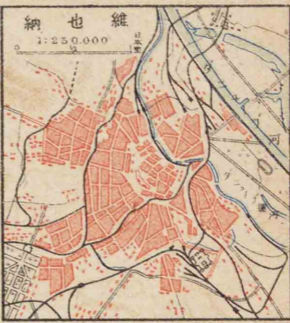
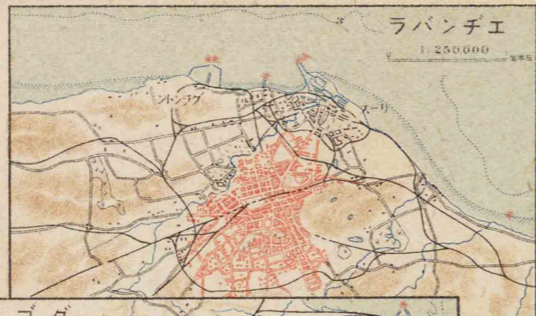
世界主要地
(洲 亞 細 亞)

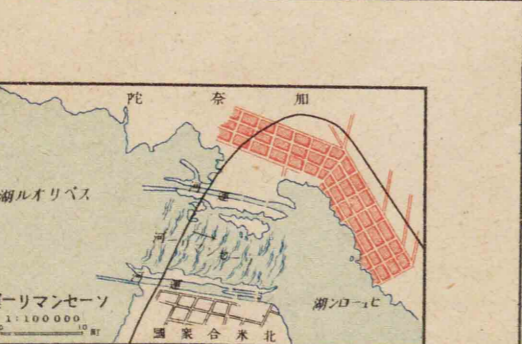
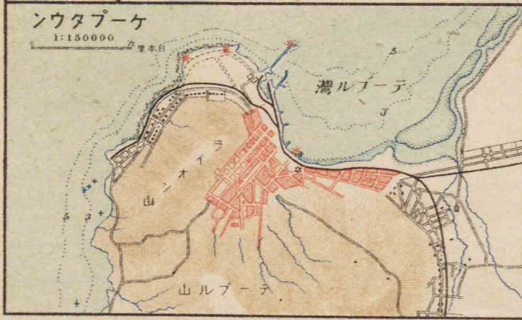
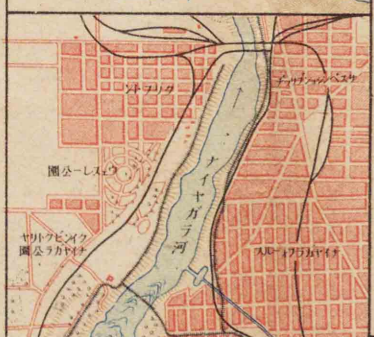
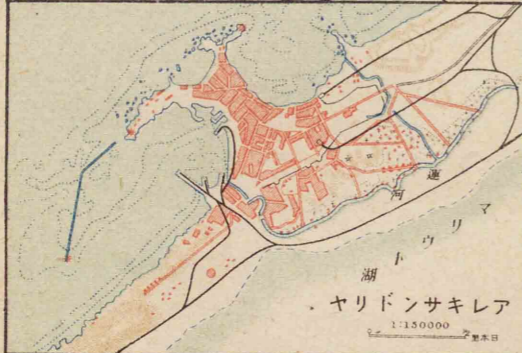
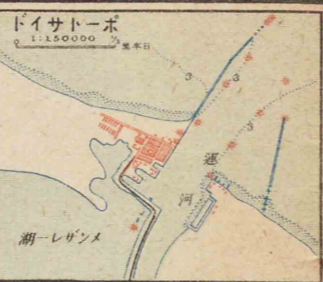
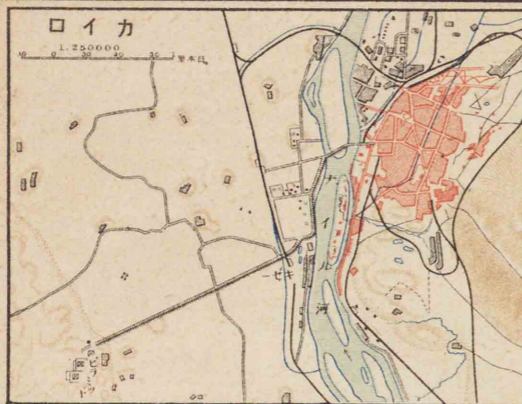
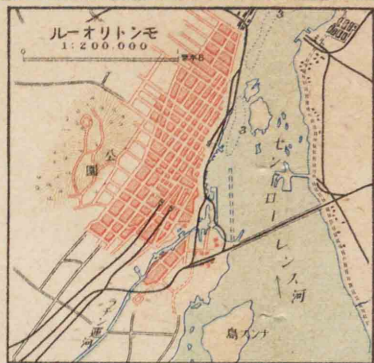


世界地理終



世界主要地
(歐羅巴洲)

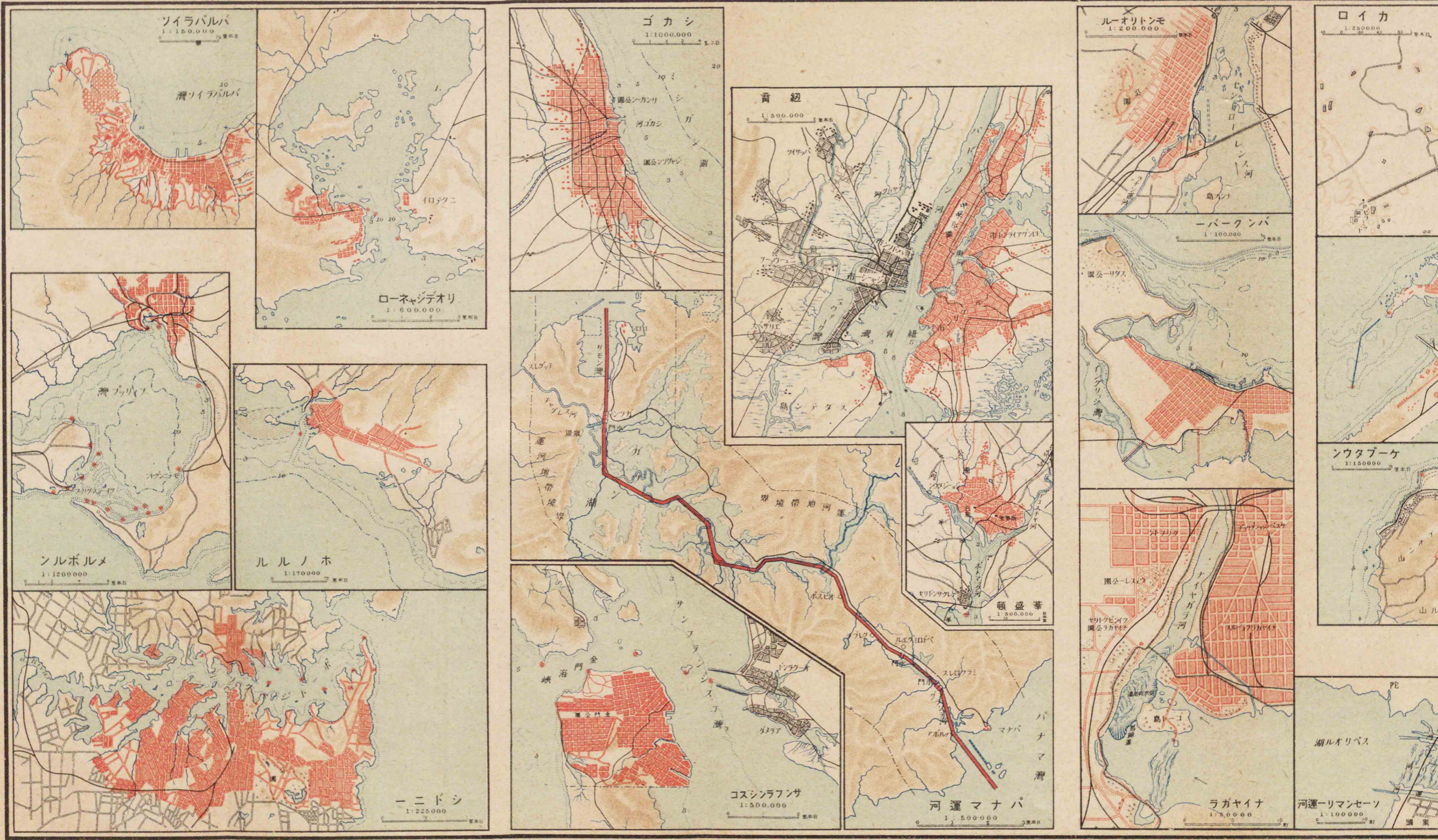




カ

地 要 主 界 世

(洲洋大・加利米亞北南・加利弗亞)



リスボン (Lisbon)101
 リチモン F (Richmond)153
 リバウ (Libau)58
 リバプール (Liverpool)97
 リパリ諸島 (Lipari Is.)107
 リヒテンシュタイン (Lichtenstein)76
 リビヤ沙漠 (Libya)121
 リベリヤ (Liberia)129
 リボルノ (Livorno, Leghorn)106
 リマ (Lima)173
 リム海峡 (Liim Fjord)63
 遼河7
 兩極地方197-200
 遼東半島8
 リヨン (里昂, Lyons)84
 リール (Lille)83

ル

ルアーブル (Le Havre)82
 ルアン (Rouen)82
 ルイビル (Louisville)155
 ルクセンブルグ (Luxemburg)72
 ルソン (呂宋, Luzon)44
 ルツェルン (Luzern)79
 ルツェルン湖76
 ルーマニヤ (Roumania)109, 111
 ルール (Ruhr) 河70

レ

レッド (Red) 河153外

レナ (Lena) 河2, 26
 レバル (Reval)58
 レユニオン (Réunion) 島130

ロ

ロアヨーテ諸島 (Loyauté Is.)190
 ロアール (Loiro)80
 ロサリオ (Rosario)176
 ローザンジュル (Los Angeles)156
 露西亞 (Russia)22, 32, 52, 53-60
 ロヅ (Lodz)58
 ロッキン山脈 (Rocky Mts.)131
 ロッテルダム (Rotterdam)90
 ロデシヤ (Rhodesia)126
 ローヌ (Rhône) 河76, 80
 羅馬 (Roma, Rome)105
 ロレンソマルケス (Lorenço Marquez)
123
 ローンセストン (Launceston)188
 倫敦 (London)95
 ロンバルディア (Lombardy)102
 ロンボク (Lombok) 海峡43外

ワ

ワシントン (Washington)153
 ワテルロー (Waterloo)87
 ワルソー (Warsaw)58

孟買 (Bombay).....36
ポンペイ (Pompeii).....105

マ

賣買城 (マイマッテン).....21,26
マエ (Mahé).....37外
媽港 (澳門, Macao).....19,100
マクダレナ (Magdalena) 河.....171
マクテブルグ (Magdeburg).....69
マクエンジー (Mackenzie) 河.....132,138
マサワ (Massowah).....122
マース (Maas).....86,88
マゼラン (Magellan) 海峡.....166
マダガスカル (Madagascar) 島.....114,129
マテイラ (Madeira) 河.....178
マテイラ 諸島.....100外
マドラス (Madras).....37
マドリッド (Madrid).....100
マナオス (Manaos).....18
マナヒキ (Manahiki) 諸島.....195
マナール (Manar) 灣.....37
マニラ (馬尼刺, Manila).....45
馬來 (Malay) 諸島.....42
馬來半島.....4
馬來聯合州 (Malay States Federation).....40
マラカイボ (Maracaibo) 湖.....181
アラッカ (Malacca).....39外
マラッカ海峡.....4
マリヤナ 諸島 (Mariannes).....68, 192
マリツァ (Maritza) 河.....109
マリーヌ (Malines).....87
マルキーズ (Marquasas) 諸島.....195
マルシャル (Marshall) 諸島.....68外, 193
マルセイユ (馬耳塞, Marseilles).....84
マルタ (Malta) 島.....108
マルタバン 灣 (Gulf of Martaban).....38
マルチニク (Martinique) 島.....164
マルモラ (Marmora) 海.....49
マルレイ (Murray) 河.....183
マンサニヨ (Manzanillo).....159
滿州.....6,11
マンダレ (Mandalay).....39
マンチェスター (Manchester).....97

ミ

ミクロネシア (Micronesia).....191-193
ミクロン (Miquelon).....142外
ミシガン (Michigan) 湖.....132,154
ミシシッピ (Mississippi) 河.....132,144
ミズーリ (Missouri) 河.....153外
ミッドウェー (Midway).....194
ミッドルスバラ (Middlesbrough).....97
南亞弗利加 (South Africa).....124-127
南亞弗利加聯邦 (Union of South Africa).....127, 95外
南亞米利加 (South America).....
.....165-181
南アルプ山脈 (Southern Alps).....188
南濠太刺利 (South Australia).....186外
南支那海.....3,9
ミネアポリス (Minneapolis).....154
ミュンヘン (München).....71
ミラノ (Milano).....106
ミルウォーキー (Milwaukee).....154
閩江.....18
ミンダナオ (Mindanao) 島.....44

ム

ムスカット (Muskat).....31
無錫.....17
ムラット (Mulatto).....136外

メ

墨西哥 (Mexico).....157-160, 159
メキシコ (Mexico) 灣.....133
メキネズ (Mequinez).....186
メコン (Mekong) 河.....38
メダナ (Medina).....31
メソポタミア (Mesopotamia) 平原.....29
メッカ (Mekka).....31
メナム (Menam) 河.....41
メラネシア (Melanesia).....182 139

メーラル (Mælar) 湖.....62
メルボルン (Melbourne).....187

モ

モイエンド (Mollendo).....173
木曜島 (Thursday I.).....186
蒙古.....21
蒙古高原.....2
モザンビク (Mozambique).....114,123
蒙自.....20外
モスコ (Moscow).....58, 85
モナコ (Monaco).....85
モリシヤス (Mauritius) 諸島.....130
モルッカ (Molucca) 諸島.....43
モロッコ (Morocco).....120
モンテネグロ (Montenegro).....109
モンテビデオ (Monte Video).....177
モントリオール (Montreal).....141
モンバサ (Mombasa).....123
モンブラン (Mont Blanc).....79
モンロヴィヤ (Monrovia).....129

ヤ

ヤクツク (Yakutsk).....26
ヤクツク省.....24外
ヤップ (Jap) 島.....192
亞東 (ヤトン).....20
ヤナオン (Yanaon).....37外
ヤブロノイ山脈 (Yablonoi).....2
ヤルイト (Jaluit) 島.....193

ユ

ユエ (順化, Hue).....41
ユカタン (Yucatan) 半島.....133,157
ユーコン (Yukon) 河.....132
ユニオン (Union) 諸島.....195
ユーフラト (Euphrates) 河.....29
ユラ (Jura) 山脈.....65,79

ヨ

ヨーク (York) 半島.....183
揚子江.....3,8,16
ヨハネスブルグ (Johannesburg).....126
ヨルダン (Jordan).....31
歐羅巴 (Europe) 洲.....46-112
歐羅巴露西亞.....(露西亞を見よ)

ラ

ラーランド (Laaland).....63
雷州半島.....9
ライプチヒ (Leipzig).....70
ライン (Rhein) 河.....48, 65, 66, 70, 76, 88
ラオス (老撾, Laos).....41
ラグイラ (La Guaira).....181
ラゴス (Lagos).....129
ラドガ (Ladoga) 湖.....53
ラノ (Lanos).....166,180
ラパス (La paz).....173
ラブアン (Labuan) 島.....44
ラブラタ河 (Rio de la Plata).....166,176
ラブラドル (Labrador).....142
ラブラドル高原.....131
ラブラドル半島.....132
ラホール (Lahore).....36
ラングーン (蘭貢, Rangoon).....39
蘭州.....15
拉薩.....20

リ (レウ)

リュベック (Lübeck).....71
リエージュ (Liège).....88
リオデジャネーロ (Rio de Janeiro).....179
リオネグロ (Rio Negro) 河.....178
リオン (Lion) 灣.....80
リガ (Riga).....53
裏海 (Caspian Sea).....1,3
リギ (Rigi) 山.....79
リーズ (Leeds).....97

ビクトリア州 (Victoria State) ...186外
 ビクトリア瀑布 ...126外
 ビクトリアランド (Victorialand) ...196
 ピサ (Pisa)106
 ビスカヤ (Biscay) 灣49
 ビスマルク (Bismarck) 諸島 ...190,68外
 ビゼルタ (Bizerta)120
 ビチレブ (Viti Levu)190
 ピッツバーグ (Pittsburg)153
 ヒバ (Khiva)27
 ヒマラヤ (Himalaya) 山脈1,33
 ヒュロン (Huron) 湖132
 華郷17
 ピレウス (Piræus)110
 ピレネー (Pyrenees) 山脈46
 ヒロ (Hilo)194
 岷江16
 ホンヅークシ (Hindu Kush) 山脈2
 ホンドスタン (Hindustan) 平原3,33

フ プ プ

ファンダー (Fundy) 灣132外
 フィウメ (Fiume)75
 フィエン (Fyen, Fünen) 島63
 フィジー (Fiji) 諸島95外,190
 フィラデルフィヤ (Philadelphia)152
 フィリピン 諸島 (Philippine Is.)
43, 44, 150
 フィリポ Philip 灣186
 フィレンツェ (Firenze, Florence)106
 フィンランド (Finland)56
 フィンランド 灣54
 フェゴ (Fuego) 島166
 フェズ (Fez)120
 ブエノスアイレス (Buenos Ayres)176
 フェル (Färör) 諸島64外
 フォークランド (Folkland)95外
 フォーゲセン (Fogesen) 山脈65
 ブカレスト (Bukharest)111
 福建省18
 福州19
 武昌18
 アシル (Bushire)32

プスタ (Pussta)72
 プダガヤ (佛陀伽耶, Buddha-gayâ) ...36
 プダベスト (Buda-Pest)75
 プータン (Bhutan)36
 佛領印度支那 (French Indo-China)
20,41, 32外
 プノンペン (Pnom-Pehn)42
 プラーグ (Prague)75
 ブラゴベシチェンスク (Blagoveshchen-
 sk)25
 伯刺西爾 (Brazil)169,177-180
 伯刺西爾高地165,177
 ブラッドフォード (Bradfoad)97
 ブラマプトラ (Brahmaputra) 河 .. 3,33
 フランクフルト (Frankfurt-am-Main)
71
 佛蘭西 (France)79-86
 佛蘭西領コンゴ (French Congo) ...82外
 フランツヨセフランド (Franz Joseph-
 land)194外
 ブリストル (Bristol)96
 ブリスベーン (Brisbane)186
 ブリットン (Billiton) 島43
 プリンスルパート (Prince Rupert) ...140
 ブリンヂニ (Brindisi)105
 ブルガリヤ (Bulgaria)111
 ブルターニュ (Bretagne) 半島8
 ブルッセル (Brussels)87
 ブルネイ (Brunei)44
 ブルムフォンタイン (Bloemfontein)
126
 プレイリー (Prairie)145
 フレザー (Fraser)137,39
 ブレスト (Brest)83
 ブレスラウ (Breslau)71
 プレトリア (Pretoria)126
 ブレーメルハーフェン (Bremerhaven) ...
70
 ブレーメン (Bremen)70
 普魯西 (Prussia)68,69
 フロリダ (Florida) 半島133

へ べ べ

メイラ (Beira)123

北京13
 ペシワール (Peshawar)36
 ベスピヤス (Vesvius, Vesuvio)105
 ベチアナランド (Bechuanaland) ...126
 ペチョラ (Petchora) 河54
 ペトログラート (Petrograd)57
 ペテロ大帝灣 (Petro)24
 ペトロバウロフスク (Petropavlovsk) ...
25
 ベナレス (Benares)36
 ペナン (彼南, Penang)39
 ベニス (Venice, Venezia)107
 ベネズエラ (Venezuela)180, 181
 ベネズエラ 灣166, 181
 ベラクルス (Vera Cruz)159
 ペリム (Perim) 島31
 ベーリング (Behring) 海峡25外
 ベーリング (Behring) 海3
 秘露 (Peru)170,171
 白耳義 (Belgium)86-84,94
 白耳義領コンゴ (Belgian Congo) ...127
 ベルグラド (Belgrade)112
 ベルゲン (Bergen)63
 波斯 (Persia)32
 波斯灣4
 ヘルシングフォルス (Helsingfors) .. 58
 ヘルゼゴビナ (Herzegovina)75
 ベルチスタン (Baluchistan) ...32,33,35
 ベルテ岬諸島 (Crbo Verde Is.)130
 ベルナンブコ (Pernambuco)180
 ベルビュー (Verviers)88
 ベルファスト (Belfast)93
 ベルベラ (Berbera)122
 ベルム (Perm)59
 ベルムダ諸島 (Bermudas)143
 伯林 (Berlin)69
 ベルン (Bern)78
 ベンガル (Bengal) 灣4
 ペンニン (Pennine) 連山91

ホ ボ ボ

ホー (Po) 河102
 北海 (North Sea)43
 ホーク海峡 (Palk's Strait)37

北東ロデシヤ (North-East Rhodesia) ...
127
 北部亞弗利加117-122
 北嶺2, 13
 北氷洋 (Arctic Ocean)22,132
 北氷洋群島 (Arctic Is.)132
 ホゴタ (Bogota)171
 ホストン (Boston)151
 ホスニヤ (Bosnia)75
 ホスニヤ (Bothnia) 灣54
 ホスボロス (Bosporos) 海峡49
 渤海灣8
 北極地方 (North Polar Regions)
197-199
 ホトシ (Potosi)171
 ホーツマス (Portsmouth) (英國)96
 ホーツマス (米國)151
 保定13
 ホーデン (Boden) 湖76
 ホートエリザベス (Port Elizabeth)
126
 ホートサイド (Port Said)118
 ホートジャクソン (Port Jackson) ...186
 ホートラント (Portland)156
 ホナペ (Ponape) 島192
 ホノルル (Honolulu)194
 ホバート (Hobart)188
 ホハラ (Bokhara)27
 ホヘミヤ (Bohemia)75
 ホヘミヤ森林 (Bohemia Wald)65
 ホヘミヤ盆地 (Bohemia Basin)72
 ホボカテペトル (Popocatepetl) 火山 ...
159
 ホマ (Boma)123
 ホラ (Pola)75
 ホリネシヤ (Polynesia)182,194
 ホリビヤ (Bolivia)170, 173, 175
 ホルガ (Volga) 河47,54
 ホルチモア (Baltimore)153
 ホルドー (Bordeaux)84
 葡萄牙 (Portugal)19,37,43,93,100
 ホルトリコ (Puerto Rico) 島163
 ホルネオ (Borneo) 島43,44
 香港 (Hongkong) 島19, 95外
 ホンヂェリー (Pondicherry)37外
 ホンヂュラス (Honduras)161

ドーバー (Dover).....96
 ドビナ (Dvina) 河.....54
 東部亞弗利加.....122-124
 東部西比利亞.....24
 トボルスク (Tobolsk).....26
 トボルスク省.....24外
 トムスク (Tomsk).....26
 トムスク省.....24外
 トラファルガル (Trafalgar) 岬.....101
 トランスバル (Transvaal) 州.....124
 トリエスト (Triest).....75
 トリニダード (Trinidad) 島.....164
 トリノ (Torino).....107
 トリポリ (Tripoli).....118
 トルクスタン (Turkistan) 地方 (露領).....27
 土耳其 (Turkey).....30, 109, 118
 ドレスデン (Dresden).....90
 トロント (Toronto).....140
 ドン (Don) 河.....47, 54
 トンキン (東京, Tongking).....41
 トンキン灣.....9, 38

ナ

ナイヤガラ (Niagara) 瀑布.....140
 ナイル (Nile) 河.....114, 117, 118
 ナタル (Natal) 州.....124
 南極地方 (Antarctic Regions).....199-200
 南京.....17
 南昌.....17
 ナント (Nantes).....88
 南部亞弗利加.....124-127

ニ

ニュルンベルヒ (Nürnberg).....71
 ニカラグア (Nicaragua).....161
 ニコライエフ (Nikolaiev).....60
 ニコラエフスク (Nikolaievsk).....25
 ニコリスク (Nikolisk).....64外
 西亞弗利加 (West Africa).....127-129
 西印度 (West Indies).....160-164

ニジェール (Niger) 河.....114
 西澳太刺利 (Western Australia).....186外
 ニジノブゴロド (Nijni-Novgorod).....59
 ニューオーリンズ (New Orleans).....153
 ニューカッスル (New Castle) (英國).....97
 ニューカッスル (New Castle) (露領).....186
 ニューカレドニア (New Caledonia).....82外, 190
 ニューギネア (New Guinea) 島.....43, 189
 ニューサウスウールズ (New South Wales).....186外
 新西比利亞 (New Siberia) 諸島.....197外
 ニューゼーランド (New Zealand).....183-189
 ニューファウンドランド (Newfoundland) 島.....133, 140, 142
 ニューヘブライズ諸島 (New Hebrides).....190
 ニューヨーク (New York).....152
 寧波 (ニンポー).....17

ヌ

ヌーメヤ (Noumea).....191
 ヌジャサ (Njassa) 湖.....113
 ヌジャサランド (Njassaland).....127

ネ

ネパール (Nepal).....36
 ネーポリス (Naples, Napoli).....105
 ネルソン (Nelson) 河.....132, 138

ノ

ノバヤゼムリヤ (Novaya Zemlya).....60-63
 ノルウェー (Norway).....60, 64
 ノルマンディー (Normandie) 半島.....80
 ノバスコチヤ (Nova Scotia) 半島.....132

ハババ

バイカル (Baikal) 湖.....16
 ハイダラバード (Haidarabad).....37
 ハイチ (Haiti).....163
 ハイフォン (海防, Haiphong).....41
 バウモツ (Paumotu) 諸島.....195
 バクー (Baku).....23
 ハーグ (The Hague).....90
 白河.....13, 5
 白海 (White Sea).....54, 59
 博山.....14
 バグダード (Baghdad).....31
 バクナム (Paknam).....41
 バス (Bass) 海峡.....183
 パース (Perth).....187
 バーゼル (Basel).....78
 バストランド (Basutoland).....126
 パタゴニア (Patagonia) 荒地.....176
 バタビヤ (Batavia).....43
 バッファロ (Buffalo).....153
 バツム (Batum).....28
 ハドソン (Hudson) 灣.....132, 152
 パトナ (Patna).....36
 パナマ (Panama).....161
 パナマ運河.....162
 バヌアレブ (Vanua Levu).....190
 ハノイ (河内, Hanoi).....41
 ハバナ (Havana).....163
 バハマ (Bahama) 諸島.....162
 バーバリ (Barbary) 諸邦.....118
 ハバロウスク (Khabarovsk).....24
 馬尾.....19
 バビヤ (Bahia).....180
 パプア (Papua) 島.....189
 バブエルマンデブ (Bab-el-Mandeb) 海峡.....31
 パミル (Pamir) 高原.....1
 バーミンガム (Birmingham).....97
 パラ (Para).....180
 パラウ (Palau) 諸島.....192
 ブラグアイ (Paraguay).....174, 177
 パラマリボ (Paramaribo).....181
 バララット (Ballarat).....187

バラワン (Palawan).....44
 バランキリヤ (Barranquilla).....171
 バリ (Bali) 島.....43外
 巴里 (Paris).....8
 ハリファクス (Halifax).....141
 ハル (Hull).....97
 バルカン山脈 (Balkan Mts).....47, 108
 バルカン半島 (Balkan Peninsula).....49, 108-112
 バルセロナ (Barcelona).....100
 バルチック海 (Baltic Sea).....43, 66
 ハルツーム (Khartum).....121
 バルナウル (Barnaul).....26
 バルバドス (Barbados) 島.....163
 バルパライソ (Valparaiso).....175
 緬甸 (Burma).....35, 39
 バレタ (La Valleta).....100
 パレルモ (Palermo).....107
 バレンシヤ (Valencia).....100
 布哇諸島 (Hawaii Is.).....194
 布哇島 (Hawaii I.).....194
 バヴリヤ (Bavaria).....71, 68
 バンカ (Banka) 島.....43
 洪牙利 (Hungary).....74
 洪牙利平原.....72, 73
 バンクーバー (晩香坡).....140
 バンクーバー (Vancouver) 島.....138
 盤谷 (Bangkok).....41
 バンバ (Pampas).....166, 176
 ハンバー (Humber) 河.....91
 ハンブルク (漢堡, Hamburg).....68
 ハンメルフェスト (Hammerfest).....63
 鄱陽湖.....16

ヒビビ (ベウ)

東亞弗利加 (Eastern Africa).....122-124
 東印度諸島 (East Indies).....42
 東支那海.....8
 東ルメリヤ (East-Rumelia).....112
 東倫敦 (East London).....126
 ビクトリヤ (Victoria).....19
 ビクトリヤ (加泰訥).....140
 ビクトリヤ (Victoria) 湖.....113, 123

スツットガルト (Stuttgart).....71
 ステチン (Stettin).....71
 ステップ (Steppe) 地方.....27
 ストクホルム (Stockholm).....62
 ストロムボリ (Stromboli)山.....107
 スバ (Suva).....190
 スピッツベルゲン (Spitzbergen).....197外
 西班牙 (Spain).....98,99,130,161,163,170,174
106
 スペチヤ (Spezia).....132
 スペリオル (Superior) 湖.....43
 スマトラ (Sumatra) 島.....30
 スミルナ (Smyrna).....112
 グラゾー.....43
 スラバヤ (Surabaya).....36
 スリナガル (Srinagar).....19
 汕頭.....126
 スワジランド (Swaziland).....42外
 スンダ (Sunda) 海峡.....64
 ズンド (Sound, Sund) 海峡.....64

セゼ

西安.....15
 成都.....18
 青島.....14
 濟南.....14
 西部亞弗利加.....127-129
 西部西比利亞.....24
 セイロン (Ceylon) 島.....35,37
 青海.....20
 セーシェル諸島 (Seychelles).....130
 浙江省.....15
 セーヌ (Seine) 河.....80,82
 セノア (Genova).....107
 セバストホル (Sebastopol).....60
 セバーン (Severn) 河.....91
 セルバ (Selvas).....166,178
 セルビア (Serbia).....111
 セレベス (Celebes) 島.....44
 陝西省.....13
 センテチエヌ (St. Etienne).....83
 セントジョンズ (St. Johns).....142
 セントトーマス (St. Thomas) 島.....163
 セントヘレナ (St. Helena) 島.....130

セントポール (St. Paul).....154
 セントルイス (St. Louis).....154
 セントローレンス (St. Lawrence) 河.....132,137
 セントローレンス灣.....133
 センピエール (St. Pierie).....138

ソゾ (サウ)

ゾイデル海 (Zuijder Zee).....89
 象牙海岸 (Ivory Coast).....128
 ソコトラ (Socotra) 島.....31
 ソシエテ (Société) 諸島.....195
 蘇州.....17
 ソーセンマリ (Sault Ste. Marie) 運河.....139
 外バイカル州 (Trans Baikal Province).....24外
 外蒙古.....21
 外裏海 (Trans Caspi) 地方.....27
 ソフィヤ (Sofia).....111
 ソマリランド (Somaliland).....122
 草野 (Steppe) 帯.....49,50,54
 ソロモン (Solomon) 諸島.....190
 ソンコイ (Song-koi) 河.....41

タダ

大アンチル諸島 (Greater Antilles).....162
 太原.....15
 泰山.....14
 大西洋 (Atlantic Ocean).....51,131,135,149
 大ブリテン、アイルランド合衆王國 (The United Kingdom of Great Britain and Ireland).....(英吉利を見よ)
 大ブリテン (Great Britain) 島.....91
 太平洋 (Pacific Ocean).....131,135,150
 太平洋諸島.....189-196
 大治.....18
 タイミル半島 (Taimyr).....3,182-193
 大洋洲 (Oceania).....150
 ダーウィン (Darwin).....187

タウンズビル (Townsville).....186
 タコマ (Tacoma).....156
 タシケント (Tashkent).....27
 タスマニア (Tasmania).....186,188
 多島海 (Aegean Sea).....4,49
 タナナリボ (Tananarivo).....130
 ダニューブ (Danube) 河.....43,65,72,74,75,109
 タパジョス (Tapajoz) 河.....178
 タヒチ (Tahiti) 島.....195
 タブリーズ (Tabriz).....32
 ダブリン (Dublin).....93
 タホ (Tajo) 河.....98
 ダマスク (Damascus).....30
 ダマン (Daman).....37
 タリム (Tarim) 河.....8
 タリム盆地 (Tarim Basin).....2
 ダルエスサレム (Dar-es-Salem).....123
 ダルダネル (Dardanelles) 海峡.....49
 ダルバン (Durban).....126
 タンガンイカ (Tanganjika) 湖.....113
 ダンケルク (Dunkerque).....83
 タンジエル (Tangier).....120

チ (テウ)

チェサピーク (Chesapeake) 灣.....145,153
 チェチニエ (Cetinye).....112
 チビオット丘 (Theviot Hills).....91
 チグリス (Tigris) 河.....29
 チチカカ (Titicaca) 湖.....174
 地中海 (Mediterranean Sea).....4,49
 芝罘 (チーフ).....14
 チフリ (Tiflis).....23
 西藏.....20
 西藏高原.....2
 チモル (Timor) 島.....100
 チャーデ (Tsâde) 湖.....114
 中亞細亞 (Central Asia).....22,26
 中央亞米利加 (Central America).....160-164
 中華民國.....(支那を見よ)
 チュチコリン (Tutikorin).....37外
 チュニス (Tunis).....82外,118
 チューリヒ (Zürich).....79

チューリヒ湖.....76
 張家口.....13
 直隸海峡.....1
 直隸省.....13
 長沙.....13
 朝鮮半島.....3
 智利 (Chile).....174,175
 鎮江.....17
 チンデ (Chinde).....123
 チンブクツ (Timbuktu).....121
 チンボラソ (Chimborazo) 山.....171

ツ

ツールーズ (Toulouse).....84
 ツーロン (Toglon).....85
 ツンドラ.....(凍原帯を見よ)

テテ

テカン (Deccan) 高原.....33
 迪化.....20
 テキサス (Texas) 州.....153
 テヘラン (Teheran).....32
 テームス (Thames) 河.....91,96
 デラウェア (Delaware) 灣.....145,152
 デリー (Delhi).....36
 天山山脈.....2,20
 天津.....13
 丁抹 (Denmark).....63-65
 丁抹半島.....48,63

トド (タウ)

獨逸 (Germany, Deutschland).....65-72
 獨逸聯邦.....68
 ドイロ (Douro) 河.....98
 騰越.....20外
 トカンチンス (Tocantins) 河.....178
 凍原 (Tundra) 帯.....22
 ドーソン (Dawson City).....140
 洞庭湖.....16
 ドニエプル (Dniepr) 河.....47,54

ケニア (Kenia) 山 113
ケープ州(Cape of Good Hope).....124
ケープタウン (Cape Town).....125
ケベック (Quebec)140
ケラット(Kelat).....33
ケルン(Cöln).....70
ケンブリヂ (Cambridge)96

コ ズ (カウ)
(シウウ)

ゴア (Goa).....37外
興安嶺2
黄河3,8,13
黄海8
紅海 (Red Sea)4
コーカサス (Caucasus) 山脈.....47
コーカシヤ (Caucasia)22,27
黒海 (Black Sea).....54
穀物海岸 (Corn Coast).....129
黒龍江.....3,8,22,24
黒龍江沿海地方.....24
黒龍江州 (Amur Province)24外
交趾支那 (Cochin-China)41
梧州.....20
杭州.....17
杭州灣.....14
杭州灣.....8
廣州灣.....19
コスタリカ (Costa Rica)161
廣西省.....18
江西省.....15
江蘇省.....15
コトバクシ (Cotopaxi) 山.....171
湖南省.....15
江寧.....17
ゴビ沙漠.....21
コペンハーゲン (Copenhagen).....64
湖北省.....15
黄浦江.....16
コモリン岬(Comorin).....33
香料群島.....44
コリント(Corinth).....111
コリント地峽110
コリント灣110

コルシカ(Corsica)島49,80
コルデレラ (Cordillera)山地.....
.....131, 144, 155
コルドバ (Cordova)101
コロネル(Coronel).....175
コロラド (Colorado) 河.....144
コロラド高原144
コロン (Colon).....162
哥倫比亞 (Colombia).....170
コロンビヤ(Columbia)河132,144
コロンボ(Colombo).....38
コンゴ (Congo).....87
コンゴ (Congo) 窪地.....113
コンゴ (Congo) 河114,127
コンスタンチノブル (Constantinople)
.....110
崑崙山脈2

サ ザ

サイゴン (西貢, Saigon).....42
サイパン (Saipan) 島192
サクソニヤ (Saxony).....69,68
サザンプトン (Southampton)96
沙市.....18
サバニリヤ (Sabanilla)171
サハリ州.....24外
サハラ (Sahara) 沙漠.....113,120,121
サマルカンド (Samarkand)27
サモア (Samoa) 諸島.....195
サラワク (Sarawak).....44
サリナクルス(Salina Cruz).....159
サルウィン (Salwin) 河.....38
サルヂニヤ (Sardinia) 島.....49,107
サルバドル (Salvador)161
サロニキ (Saloniki)111
山海關.....14
サンゴタルド (St. Gotthard, San Got-
tard) 隧道78
サンサルバドル (San Salvador) 島
.....162外
ザンツバル (Zanzibar) 島.....123
山西省.....13
サンタクルズ (Santa Cruz) 諸島.....190
サンチャゴ (Santiago)175

サンドウィチ諸島(Sandwich Is.).....194
三都澳.....19
山東省.....13
サントス (Santos)179
サンドミンゴ (Santo Domingo) ...163
山東半島8
サンパウロ (San Paulo).....179
サンフランシスコ (桑港)155
サンフランシスコ (San Francisco) 河 ...
.....178
サンフランシスコ灣145
ザンベジ (Zambezi) 河.....114,123,126
ザンボアンガ(Zamboanga).....187外
サンマリノ (San Marino).....107

シ ジ ギ (セフ)

ザウ (Diu)37外
ヂュナ (Düna) 河54
シェフィールド (Sheffield).....97
シエラネバダ山脈(Sierra Nevada)(歐洲)
.....46
シエラネバダ山脈(Sierra Nevada) (亞米
利加洲)131
シエラマドレ山脈 (Sierra Madre)
.....111,157
シエラレオネ (Sierra Leone)129
シュルト (Scheldt) 河86,88
シェルブール (Cherbourg)83
シュルランド (Själland, Seeland).....63
死海 (Dead Sea)31外
シカゴ (Chicago)154
シシリー (Sicily) 島.....49,107
四川省.....15
シドニー (Sydney).....186
シドラ(Sidra) 灣.....114
支那8-21
支那本部.....11
ザナルアルプ山脈(Dinaric Alps).....46
西比利亞 (Siberia)21,22
西比利亞平原2
ジブチ (Djibuti).....122
ジブラルタル (Gibraltar)49,101
シムラ (Simla)36
下ギネア (Lower Guinea)127

シヤトル (Seattle).....156
瓜哇(Java)島.....43
ジャマイカ (Jamaica) 島163
ジャンアルナゴール(Chandernagore) ...
.....37外
シャノン (Shannon) 河91
上海.....16
暹羅 (Siam)39,40
暹羅灣(Gulf of Siam).....38
重慶.....18
珠江.....3,8,18
舟山列島8
周村.....14
ジュネーブ(Geneve).....78
ジュネーブ湖76
シュワルツ森林 (Schwarz Wald)65
小亞細亞高原2,29
小亞細亞半島4
小アンチル諸島(Lesser Antilles) ...162
ジョージタウン (George Town)181
シル河(Syr Daria).....3
シルバート諸島 (Gilbert).....191
白ナイル(White Nile).....18外
新嘉坡.....39
新疆省.....20
秦皇島.....14,外4
シンシナチ (Cincinnati)155
シンプロン(Simplon) 隧道.....78

ス ズ

瑞西 (Suisse, Switzerland)...60,76-79
瑞典 (Sweden)64
スエズ (Suez)118
スエズ運河 (Suez Canal)116,118
スエズ (Suez) 地峽.....113
スカンデナヴィヤ (Scandinavia) 山脈...60
スカンデナヴィヤ半島(Scandinavia Pen-
insula)48,60-63
スクレ(Sucre).....173
スコットランド(蘇格蘭, Scotland)91
スタノボイ山脈 (Stanovoi)2
スダン (Soudan)120,121
スダン平原113
スタンリープール (Stanley Pool) ...123

エルザス・ロートリンゲン (Elsass-Lothringen)68
 エルサレム (Jerusalem)30
 エルツ (Erz) 山脈65
 エルバ (Elba) 島167
 エルブールズ山脈 (Elburz Mts.)2
 エルベ (Elbe) 河65
 エレバス (Erebus) 火山197
 沿海州 (Coast Province)24外

オヲ (アヲ)

オアフ (Oahu) 島194
 オークランド (Auckland)189
 黄金海岸 (Gold Coast)129
 オーストララシヤ (Australasia)182, 183-189
 濠太刺利アルプ山脈 (Australian Alps)183
 濠太刺利 (Australia) 大陸182
 濠太刺利大灣 (Great Australian Bight)183
 濠太刺利聯邦183-188
 奥地利洪牙利 (Austria-Hungary)52, 66, 72-76
 和蘭領東印度 (Dutch East Indies)43
 オリサバ (Orizaba) 火山159
 オリノコ (Orinoco) 河165
 オルレアン (Orléans)83
 オレンジ (Orange) 河114
 オレンジ州 (Orange Free State)124
 オロヤ (Oroya)173
 温州17
 オンタリオ (Ontario) 湖132
 オタワ (Ottawa)140
 オックスフォード (Oxford)96
 オデッサ (Odessa)59
 オーデル (Oder) 河65
 オネガ (Onega) 湖53
 オハイオ (Ohio) 河155
 オビ (Obi) 河2, 3, 26
 オホーツク (Okhotsk) 海25外
 オポルト (Oporto)101
 オーマン (Oman)31

オムスク (Omsk)27
 オラン (Oran)120
 和蘭 (Holland, Nederlanden)88-91

カガ (クワ)

カイエンヌ (Cayenne)181
 海峡殖民地 (Straits Settlement)39
 カイゼルヴィルヘルムランド (Kaiser-Wilhelms-Land)190
 海南島9
 開平14
 開封15
 カイヤオ (Callao)173
 カイロ (Cairo)118
 岳州18
 カデス (Cadiz)100
 カーヂフ (Cardiff)96
 カシミル (Kashmir)36
 喀什噶爾 (カシユガル)21
 カスケード山脈 (Cascade Mts.)131
 加奈陀 (Canada)137-144
 加奈陀聯邦139
 カナリヤ諸島 (Canary Is.)130外
 河南15
 河南省13
 カブール (Kabul)33
 ガベス (Gabes) 灣114
 カーペンタリヤ (Carpentaria) 灣183
 カムチャッカ半島 (Kamtchatka)3, 25, 128
 カムチャッカ州24外
 カメルン (Kamerun)68外
 カラカス (Caracas)181
 カラチ (Karachi)37
 ガラツ (Galatz)111
 カラハリ (Kalahari) 沙漠113
 樺太島北部25
 カリカル (Karikal)37外
 ガリチヤ (Galizia) 平原72
 カリフォルニア (California) 半島133
 カリフォルニア平原144
 カリブ海 (Caribbean Sea)133, 166
 嘉陵江16
 カルカッタ (Calcutta)35

カルタゴ (Carthago)120
 カルパチヤ山脈 (Carpathian Mts.)47
 ガルベストン (Galveston)154
 カレー (Calais)83
 カレドニヤ運河 (Caledonian Canal)92
 カロリナ諸島 (Caroline Is)192
 ガロンヌ (Garonne) 河84
 ガン (Ghent, Gand)88
 漢江16
 漢口17
 ガンジス (Ganges) 河3, 33, 35
 カンヂヤ (Candia Krete) 島49, 110
 甘肅省13
 カンタブリヤ山脈 (Cantabrian Mts.)46
 廣東19
 廣東省18
 廣東灣9
 カンペーシュ (Campêche) 灣157
 カンボヂヤ (柬埔寨, Cambodja)41, 42
 漢陽18

キキ

キエフ (Kiev)60
 貴州省15
 宜昌18
 ギゼー (Gizeh)118
 北亞米利加洲 (North America)131-164
 北ボルネオ (North Borneo)44
 キト (Quito)171
 ギネヤ (Guinea) 灣114, 127, 129
 キプロス (Cyprus) 島31
 喜望峯 (Cape of Good Hope)90外
 ギヤナ (Guiana)82, 外95, 180
 ギヤナ高地165
 キヤクタ (Kjakhta)25
 九江17
 キューバ (Cuba)163
 キュラソ (Curacao)164
 九龍19
 貴陽18
 曲阜14

キラウエア (Killauea) 火山194
 希臘 (Greece)109, 110
 キリマヌジロ (Kilima Ndjaro) 山113
 キール (Kiel)67, 71
 キンバーリー (Kimberley)126

クグ

グアテマラ (Guatemala)161
 グアム (Guam) 島191
 グアヤキル (Guayaquil)171
 クインスランド (Queensland)186外
 クック (Cook) 海峡188
 クック諸島195
 クライド (Clyde) 河98
 クラカウ (Krakau)75
 クラカトア (Krakatoa)42外
 グラスゴウ (Glasgow)98
 グラナダ (Granada)101
 グラハムランド (Grahamland)196
 グランド河 (Rio Grande del Norte)144
 クリスタチヤニヤ (Christiania)63
 グリニチ (Greenwich)96
 クリーブランド (Cleveland)155
 クリミア (Crimea) 半島54
 クリヤムリヤ島 (Kuria Muria Is.)31
 グリーンランド (Greenland)132, 143
 クールガーダー (Coolgardie)188
 クール (Kur) 河28
 グレートスレーブ (Great Slave) 河132
 グレートソルト (Great Salt) 湖144
 グレートベースン (Great Basin)144
 グレートベア (Great Bear) 湖132
 クレーフェルド (Crefeld)70
 庫倫 (クーロン)21
 クロンスタット (Cronstadt)58
 クロンダイク (Klondike)140

ケゲ

景德鎮17
 桂林20
 ケタ (Quetta)33
 ゲテホルグ (Göteborg)63

師範教科

最近世界地理

索引

ア

アイスランド (Iceland) 島.....65	亞弗利加洲 (Africa).....113-130
アイルランド (Ireland)91	アペニン (Apennines) 山脈.....46
碧ナイル (Blue Nile)118外	アマゾン (Amazon) 河.....163, 178
アカプルコ (Acapulco).....159	アム河 (Amu Daria).....3外
アーカンソー (Arkansas) 河.....153外	アムール州.....(黒龍江州を見よ)
アサバスカ (Athabasca).....132	アムステルダム (Amsterdam).....90
亞細亞洲.....1-45, 46	亞米利加合衆國 (United States of America)43, 129, 144-157, 158, 192
亞細亞土耳其 (Asiatic Turkey)28-32	廈門 (アモイ).....19
亞細亞露西亞 (Asiatic Russia).....21-28	アラスカ (Alaska).....133, 156
アヂスアベバ (Adis Abeba).....122	亞刺比亞 (Arabia)28-32
アストラハン (Astrakhan).....59	亞刺比亞海4
アスンシオン (Asuncion)177	亞刺比亞高原.....29
アセンシオン (Asension)130	亞刺比亞半島4
アゾフ (Azov) 海.....54	アララ海.....3
アゾレス (Azores) 諸島.....100外	アリカ (Arica).....175
アタカマ (Atacama) 沙漠.....175	アール (Aare) 河.....78
アダム橋 (Adam's Bridge).....37	アルジェー (Alger).....120
アックラ (Accra).....129	アルゼリヤ (Algeria).....120
アテネ (雅典, Athenai).....111	亞爾然丁 (Argentine)174, 175
アテレード (Adelaide).....187	アルタイ (Altai) 山脈.....2
アデン (Aden)31	アルネムランド (Arnhems Land) ...183
アトラス (Atlas) 山脈.....113	アルノ (Arno) 河.....106
アドリヤ (Adriatic Sea) 海.....49	アルバニー (Albany).....188
アドリヤノブル (Adrianople).....110	アルバニヤ (Albania).....112
アパラチヤ (Appalachian Mts.) 山脈.....131	アルハンゲルスク (Arkhangelsk) ...59
アビシニヤ (Abyssinia)122	アルプ山脈 (Alps).....46, 72
アビシニヤ高地117	アルメニヤ高原.....29
アフガニスタン (Afghanistan)32	アレキサンドリヤ (Alexandria).....119
	アレキサンドロフスク (Alexandrovsk)25
	鴉礪江.....16
	安徽省.....15
	安慶.....17
	アンデス (Andes) 山脈...165, 167, 168, 170

アントファガスタ (Antofagasta).....175
アンドラ (Andorra)102
安南 (Annam)41
アンベルス (安土府, Anvers, Antwerpen)88

イ 井

威海衛.....15
イキケ (Iquique).....175
英吉利 (England, Great Britain and Ireland)14, 19, 31, 32, 35, 39, 43, 49, 52, 91-98, 118, 163, 186
英吉利海峡 (English Channel).....49
伊太利 (Italy)52, 102-103
伊太利半島.....49
イベリヤ半島 (Iberian Peninsula)49, 98-102
イラン (Iran) 高原.....32
イラン地方 (Iranian States) ...232-33
伊犁河8
イルクツク省 (Irkutsk Government) ...24外
イルクツク (Irkutsk)26
インカ (Inca) 國.....172外
イングラント (英蘭, England)91, 93
陰山山脈.....2, 13
インスブルック (Innsbruck)75
インダス河 (The Indus River).....3, 33
印度 (India)33-38
印度支那 (Indo-China)38-42
印度支那山脈.....2
印度支那半島.....3
印度帝國 (Indian Empire).....35
印度半島.....4
印度洋.....4

ウ

ウイシュラ (Vistula) 河.....65
ウィニペグ (Winnipeg)140
ウィニペグ湖.....132

ウイルクスランド (Wilkesland)199
ウイヘルムスハーフェン (Wilhelmshaven)70
維也納 (Wien, Vienna).....75
ウェーゼル (Weser) 河.....65
ウェリントン (Wellington)189
ウェレスレー (Wellesley).....39外
ウェールス (威耳斯, Wales).....91
ウォルフイッシュ湾 (Walfish Bay)127
烏江.....16
ウスリ (烏蘇里, Ussuri) 河.....22
吳淞 (ウースン).....16
内蒙古.....21
ウールテンベルヒ (Württemberg)71
浦潮斯德 (Vladivostok).....24
ウラル (Ural) 河.....54
ウラル山脈.....1, 47, 53
ウルグアイ (Uruguay).....174, 177
烏魯木齊 (ウルムチ).....21外
雲南.....20
雲南省.....18

エ

英領印度支那.....39
英領ホンヂュラス.....161
エカテリンブルク (Ekaterinburg) ...59
エギナ (Ægina) 灣.....110
エクアドル (Ecuador)170, 171
エジプト (Egypt)118
エジプトスダン (Egyptian Soudan) ...121
エジンバラ (Edinburgh).....97
エスキモルト (Esquimalt).....140
エッセン (Essen)70
エトナ (Etna) 火山.....107
エニセイ河 (the Yenisei R.)2
エニセイスク省 (Yeniseisk Government)24外
エブロ (Ebro) 河.....98
エベレスト (Everest) 山.....33
エリー (Erie) 湖.....132, 154
エリス (Ellice) 諸島.....191
エリトレヤ (Erythra).....122

索引

二

牛原成源
此の
堀の
田
柳原平兵衛

本利中三連年甲組

寺本義雄

